

JAERI-M
82-139

ヘリカルコイル形熱交換器の支持プレートと
伝熱管の熱膨張差に起因する伝熱管応力の解析

1982年10月

谷田部広志・鈴木 一彦

日本原子力研究所
Japan Atomic Energy Research Institute

JAERI-M レポートは、日本原子力研究所が不定期に公刊している研究報告書です。
入手の問合せは、日本原子力研究所技術情報部情報資料課（〒319-11茨城県那珂郡東海村）あて、お申しこしください。なお、このほかに財団法人原子力弘済会資料センター（〒319-11 茨城県那珂郡東海村日本原子力研究所内）で複写による実費頒布をおこなっております。

JAERI-M reports are issued irregularly.

Inquiries about availability of the reports should be addressed to Information Section, Division of Technical Information, Japan Atomic Energy Research Institute, Tokai-mura, Naka-gun, Ibaraki-ken 319-11, Japan.

©Japan Atomic Energy Research Institute, 1982

編集兼発行 日本原子力研究所
印 刷 いばらき印刷株

ヘリカルコイル形熱交換器の支持プレートと伝熱管
の熱膨張差に起因する伝熱管応力の解析

日本原子力研究所 動力炉開発・安全性研究管理部
谷田部広志・鈴木 一彦

(1982年9月14日受理)

ヘリカルコイル形熱交換器の伝熱管熱応力計算プログラム 'BEARHUG' は、伝熱管をリング形状として、また支持プレートをリング半径方向のビーム要素として模擬し、伝熱管と支持プレートの熱膨張差によって伝熱管に生じる曲げ応力を各伝熱管段ごとに計算するものである。このコードはG A 社が1967年より開発を進めている 'C STRES' コードを改良したものである。

本コードを用いて、多目的高温ガス実験炉の熱交換器伝熱管の応力解析並びに、パラメーターサーベイを行なった。

その結果、A、B両ループ中間熱交換器については許容値を満足し、Bループ運転段階3用蒸気発生器については許容値を満足しないことが判明した。また、応力低減の意味から最適なサポート構造を見い出した。

The Stress Analysis Caused by the Thermal Interaction between
Helical Tubes and Their Support Plates of Helical Coil Type
Heat Exchanger

Hiroshi YATABE and Kazuhiko SUZUKI

Division of Power Reactor Projects, JAERI

(Received September 14, 1982)

The 'BEARHUG' code is a computer program for calculating the thermal stresses in tubes caused by the thermal expansion differences between tubes and their support plates.

This code is an improved version by authors, based on 'CSTRES' which has been developed in GA company since 1967.

In this program, the helical tubes are modeled as a series of complete rings and the support plates as beams. The direct stiffness method is used to solve the global stiffness matrix. The stress-strain relationship is assumed to be linearly elastic.

This code is used for the stress analyses of heat transfer tubes in heat exchangers of the experimental very high-temperature gas-cooled reactor (VHTR). The parameter survey was carried out and an optimum support system was found.

Keyword: Thermal Stress, Helical Tube, Tube-tube Support Interaction, Thermal Expansion Differences, Heat Exchanger, Stress Analysis, Very High-temperature Gas-cooled Reactor(VHTR), Linear Elasticity, Stiffness Matrix, BEARHUG Code

目 次

1. 緒 言.....	1
2. 解析方法.....	3
2.1 伝熱管群一支持プレート系の変形状態.....	3
2.2 解析基本方針.....	3
2.3 伝熱管の剛性.....	4
2.4 支持プレートの剛性.....	5
2.5 伝熱管の熱応力.....	7
2.6 クリアランスの考慮.....	8
3. 計算プログラム.....	13
3.1 プログラムの仕様.....	13
3.2 インプットデータ.....	13
4. 解析および検討.....	20
4.1 各熱交換器の伝熱管支持構造.....	20
4.2 解析モデルおよび境界条件.....	20
4.3 各熱交換器に対する解析結果.....	21
4.4 パラメーターサーベイ.....	22
5. 結 論.....	43
謝 辞.....	43
参考文献.....	44
Appendix- 1 Input Data Format of BEARHUG	45
Appendix- 2 Fortran List of BEARHUG	52
Appendix- 3 Sample Input Data and Output	86

CONTENTS

1.	Introduction	1
2.	Analytical method	3
2.1	Deformation of tube bundle-plate system	3
2.2	Basic philosophy of analysis	3
2.3	Tube stiffness	4
2.4	Plate stiffness	5
2.5	Thermal stress of tubes	7
2.6	Tube-plate clearance	8
3.	Program operation	13
3.1	Specification of program	13
3.2	Input data	13
4.	Analysis and results	20
4.1	Tube-support arrangement for each heat exchanger	20
4.2	Analytical model and boundary condition	20
4.3	Analytical results for each heat exchanger	21
4.4	Parameter survey	22
5.	Conclusion	43
	Acknowledgement	43
	References	44
	Appendix-1 Input Data Format of BEARHUG	45
	Appendix-2 Fortran List of BEARHUG	52
	Appendix-3 Sample Input Data and Output	86

1. 緒 言

高温で使用される大型のヘリカルコイル形熱交換器の設計が、高温ガス炉等で行なわれているが、機器の大型化、運転温度の高温化に伴なって構造上の様々な問題が生じることが予想される。その問題の1つとして、伝熱管群とその支持プレートの熱膨張差に起因して発生する伝熱管曲げ応力があげられる。

Fig. 1.1 に多目的高温ガス実験炉の中間熱交換器の上部構造図を示す。伝熱管群は、同一径の層 (column) 每に8ヶ所で、1つの垂直な支持片によって支持されている。支持片はコイルの半径方向に連続的に接続されており、1つの大きな支持プレートを構成している。また、支持片はコイル半径方向の動きを自由にするため上端をカーテンレール方式で吊り下げている。このような伝熱管支持方式、吊り下げ構造は、LMFBR 'もんじゅ' の蒸気発生器を初めとして、数多く採用されている。

VHTR 中間熱交換器において、支持プレートは伝熱管の外側を流れる高温の1次ヘリウムに接している一方、伝熱管内には、より低温の2次ヘリウムが流れている。そのため支持プレートの温度は伝熱管温度より高くなっている、支持プレートと伝熱管群にコイル半径方向の熱膨張差を生じ、伝熱管に曲げ応力が発生する。

BEARHUG コードは、このような熱膨張差によって伝熱管に生じる曲げ応力を計算するコードである。このコードにおいては伝熱管1ピッチを完全なリングに、また、支持プレートをはり要素として模擬しそれぞれの温度分布を与えることにより伝熱管の熱曲げ応力を求めている。

ここで計算上、次に示すようなことを仮定している。

- (1) 伝熱管の変形は小さく弾性変形である。
- (2) ヘリカルコイルの上昇角は小さく伝熱管の1ピッチ分を完全な1つの円として模擬する。
- (3) 伝熱管外径はコイル径より小さく、線状円環として扱える。(thin ring theory)
- (4) 伝熱管群を軸対称2次元体系とする。
- (5) 支持プレートのコイル半径方向の伸びは、伝熱管以外によっては拘束されない。即ち、支持プレートの内端、外端いずれも自由である。

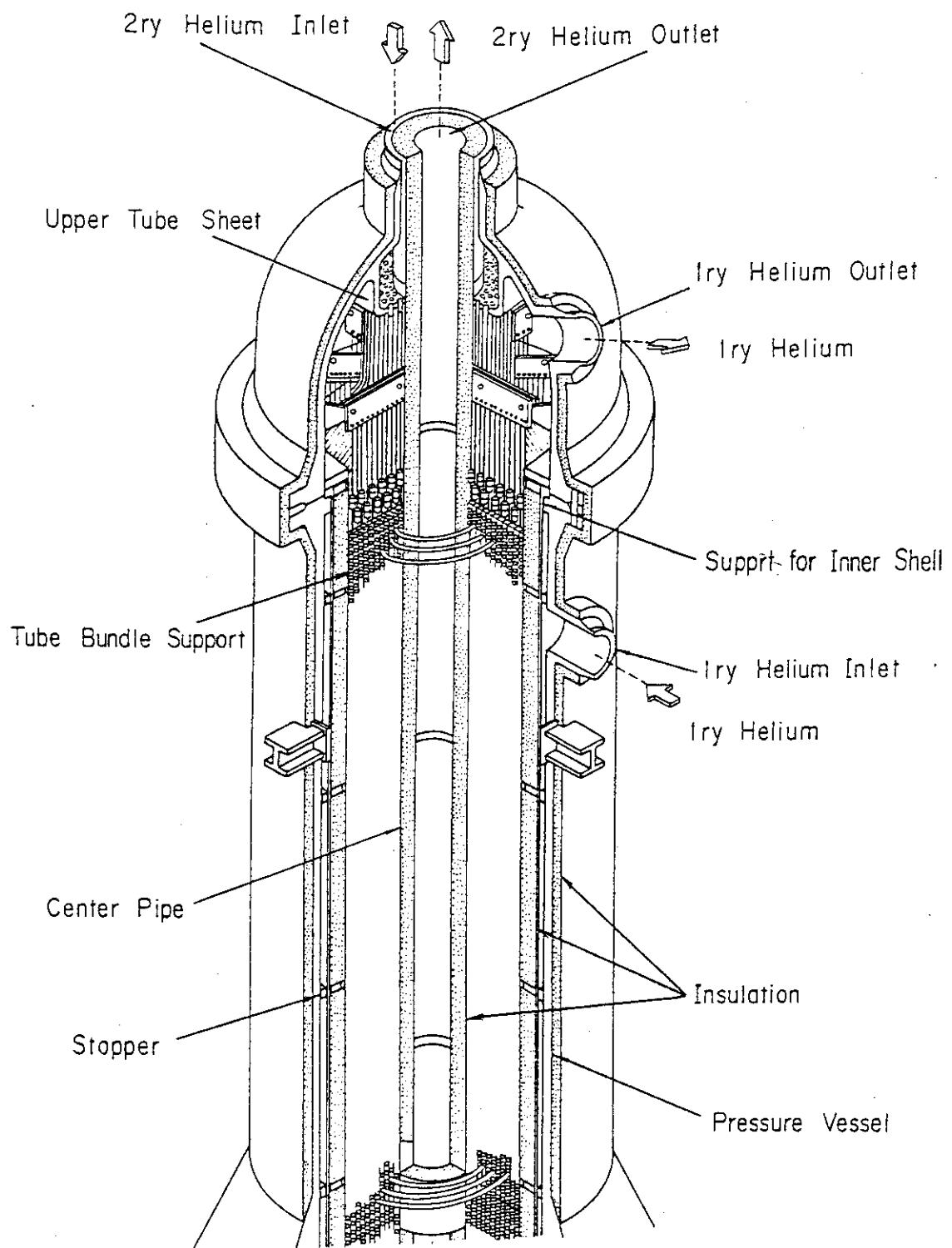


Fig.1.1 Upper structure of Intermediate Heat Exchanger of HTGR⁽⁷⁾

2. 解析方法

2.1 伝熱管群と支持プレート系の変形状態

伝熱管群と支持プレートの間に温度差がある場合、伝熱管がどのような変形及び荷重を受けるかについて以下に述べる。

冷却材の温度上昇により、伝熱管群、支持プレートとともに熱膨張するが、もし伝熱管と支持プレートの間に温度差がなければ伝熱管は外側に向かって熱膨張し、伝熱管以外に拘束されていない支持プレートは、伝熱管の熱膨張に追随するだけで応力は生じない。(なお、支持プレートがまったく別の温度状態にある構造物、例えば外部断熱方式のセンターパイプ等に接合されている場合には、伝熱管と支持プレートの間に熱膨張差を生じるので変形状態は接合されていない場合とは異なる。)

しかしながら、伝熱管群と支持プレートとの間に温度差があり、例えば支持プレート温度が伝熱管温度より高い場合には、最外層伝熱管と最内層伝熱管での伸びに着目すると、伝熱管群の伸びよりも支持プレートの伸びの方が大きいため、支持プレートが両端で固定されていないならば、伝熱管群を Fig. 2.1 に示すような状態で押し抜けようとする。

このような押し抜け方、即ち外側の伝熱管群では支持プレートが伝熱管を外側に押しており、内側の伝熱管群では伝熱管を内側に押しているのは、支持プレートが両端で固定されておらず伝熱管によってのみ拘束されているため、伝熱管群ー支持プレート系はそれ自身だけで拘束しているだけの状態となり支持プレートが伝熱管に作用する熱膨張荷重の総和がゼロにならなければならないからである。一方、もし支持プレートが内側で固定されている場合には、伝熱管のコイル半径方向外側への伸び量よりも支持プレートの伸び量が大きくなるため伝熱管は全て外側に押される状態となる。

以上のようにして伝熱管は支持プレートにより集中荷重を受けるため、伝熱管に曲げモーメントが生じ、曲げ応力が発生することになる。

2.2 解析基本方針⁽¹⁾

ヘリカルコイル形熱交換器において、伝熱管を段 (row) 每の円環で、また、支持プレートを段毎のはり要素で模擬する。

尚、モデル体系の安定化を図るために、円環の中心と支持プレートの中心をごく弱いバネで結合する。モデル化した伝熱管群ー支持プレート系を Fig. 2.2 に示す。

このモデル化に基づいて伝熱管と支持プレートとの結合点、即ち接点での集中荷重 W と変位 U との関係式を求めるわけだが、この関係式には他の接点からの影響があるため、以下に示すような伝熱管群ー支持プレート系全体についての集中荷重ー変位の連立方程式を解くことになる。

接点の変位ベクトルを $\{ U \}$ 、接点力ベクトルを $\{ F \}$ とすると、

$$\{F\} = [K]\{U\} \quad (2.1)$$

$$\text{即ち}, \{U\} = [C]\{F\} \quad (2.2)$$

ここで, $[K]$ は系の全剛性マトリックスで, 伝熱管の剛性と支持プレートの剛性をあわせたものになる。また, $[C]$ はコンプライアンスマトリックスであり, $[C] = [K]^{-1}$ である。

上式により, 各伝熱管に作用する集中荷重Wを決定してこのWに基づいて伝熱管に生じる応力を計算する。

2.3 伝熱管の剛性

まず, 等間隔 2θ 每に同一の力Wを受けるリングを考える。荷重作用点におけるコイル半径方向の変位Uは以下の式によって求められる。(Fig. 2.3 参照)

$$U = \frac{WR^3}{EI} \left[\frac{\theta + \cos \theta \cdot \sin \theta}{4 \sin^2 \theta} (1 + \beta) - \frac{1}{\theta} \right] \quad (2.3)$$

ここで

$$\beta : I / (AR^2) \quad (—)$$

$$E : \text{伝熱管のヤング率} \quad (\text{kg/mm}^2)$$

$$I : \text{伝熱管の断面2次モーメント} \quad (\text{mm}^4)$$

$$A_t : \text{伝熱管の断面積} \quad (\text{mm}^2)$$

$$R : \text{伝熱管コイル半径} \quad (\text{mm})$$

$$W : \text{荷重} \quad (\text{kg/mm}^2)$$

(2.1) 式および (2.3) 式より

$$C = \frac{1}{K} = \frac{R^3}{2EI} \left[\frac{\theta + \cos \theta \cdot \sin \theta}{2 \sin^2 \theta} (1 + \beta) - \frac{1}{\theta} \right] \quad (2.4)$$

次に, Fig. 2.4 に示すように 2 つの異なる荷重 W_1 , W_2 が交互に等間隔で作用する場合を考える。隣接する W_1 と W_2 との間隔を θ , W_1 が作用する点での変位を U_1 , W_2 が作用する点での変位を U_2 とすると,

$$\begin{Bmatrix} U_1 \\ U_2 \end{Bmatrix} = \begin{bmatrix} C_{11} & C_{12} \\ C_{21} & C_{22} \end{bmatrix} \begin{Bmatrix} W_1 \\ W_2 \end{Bmatrix} \quad (2.5)$$

ここで

$$C_{11} = C_{22} = \frac{R^3}{2EI} \left[\frac{\theta + \cos \theta \cdot \sin \theta}{2 \sin^2 \theta} (1 + \beta) - \frac{1}{\theta} \right] \quad (2.6)$$

$$C_{12} = C_{21} = \frac{R^3}{2EI} \left[\frac{\theta \cdot \cos \theta + \sin \theta}{2 \sin^2 \theta} (1 + \beta) - \frac{1}{\theta} \right] \quad (2.7)$$

従って、剛性マトリックスは

$$[K_t] = \begin{bmatrix} C_{11} & -C_{12} \\ -C_{12} & C_{11} \end{bmatrix} / (C_{11}^2 - C_{12}^2) \quad (2.8)$$

さらに、Fig. 2.5 に示すような 3 つの異なる荷重 W_1, W_2, W_3 が交互に等間隔で加わる場合を考える。荷重作用点における変位 U_1, U_2, U_3 は以下のように表わされる。

$$\begin{bmatrix} U_1 \\ U_2 \\ U_3 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} C_{11} & C_{12} & C_{13} \\ C_{21} & C_{22} & C_{23} \\ C_{31} & C_{32} & C_{33} \end{bmatrix} \begin{bmatrix} W_1 \\ W_2 \\ W_3 \end{bmatrix} \quad (2.9)$$

ここで

$$\left. \begin{aligned} C_{11} = C_{22} &= \frac{R^2}{2EI} \left[\frac{\theta + \cos \theta \cdot \sin \theta}{2 \sin^2 \theta} (1 + \beta) - \frac{1}{\theta} \right] \\ C_{33} &= \frac{R^2}{2EI} \left[\frac{\theta + \sin \theta}{2 \sin^2 \theta} (1 + \beta) - \frac{2}{\theta} \right] \\ C_{12} = C_{21} &= \frac{R^3}{2EI} \left[\frac{\theta \cdot \cos \theta + \sin \theta}{2 \sin^2 \theta} (1 + \beta) - \frac{1}{\theta} \right] \\ C_{13} = C_{23} &= \frac{R^2}{2EI} \left[\frac{\theta \cdot \cos(\frac{\theta}{2}) + 2 \sin(\frac{\theta}{2})}{4 \sin^2(\frac{\theta}{2})} (1 + \beta) - \frac{2}{\theta} \right] \\ C_{31} = C_{32} &= \frac{R^3}{2EI} \left[\frac{\theta \cdot \cos(\frac{\theta}{2}) + 2 \sin(\frac{\theta}{2})}{4 \sin^2(\frac{\theta}{2})} (1 + \beta) - \frac{1}{\theta} \right] \end{aligned} \right\} \quad (2.10)$$

2.4 支持プレートの剛性^{(2), (1)}

支持プレートを段毎に 1 つのはり要素と見なし、部材の局所座標ははりの軸方向（即ち、全体座標系の半径方向）を x 方向に、それと直交する方向を y 方向に選ぶ。

Fig. 2.6 に示すように節点 i での xy 面内における曲げモーメントを M_i 、せん断力を V_i 、 y 方向の変位を δ_i およびたわみ角を θ_i とすると、はりの両端 1, 2 における M_1, M_2, V_1, V_2 は、 $\delta_1, \delta_2, \theta_1$ および θ_2 により下式のように表わされる。

$$\begin{bmatrix} V_1 \\ M_1 \\ V_2 \\ M_2 \end{bmatrix} = [K_p] \begin{bmatrix} \delta_1 \\ \theta_1 \\ \delta_2 \\ \theta_2 \end{bmatrix} \quad (2.11)$$

ここで、 x 方向に対しては、変位が自由であるから、支持プレートの剛性マトリックス $[K_p]$ は、下式で与えられる。

$$[K_p] = \frac{E I_z}{1 + 2g} \begin{bmatrix} \frac{12}{L^3} & \frac{6}{L^2} & -\frac{12}{L^3} & \frac{6}{L^2} \\ \frac{6}{L^2} & \frac{4}{L} (1 + \frac{g}{2}) & -\frac{6}{L^2} & \frac{2}{L} (1 - g) \\ -\frac{12}{L^3} & -\frac{6}{L^2} & \frac{12}{L^3} & -\frac{6}{L^2} \\ -\frac{6}{L^2} & \frac{2}{L} (1 - g) & -\frac{6}{L^2} & \frac{4}{L} (1 + \frac{g}{2}) \end{bmatrix} \quad (2.12)$$

ここで G : 横弾性係数（剛性率）

A : 支持プレートの断面積 (mm^2)

L : 半径方向支持プレート長さ (mm)

E : 支持プレートのヤング率 (kg/mm^2)

I_z : 支持プレートの断面2次モーメント (mm^4)

$$g = (6f E I_z) / (GAL)^2$$

$f = 1.2$: 形状係数

$$GAL = 9800 \text{ mm}^2/\text{sec} : \text{重力加速度}$$

支持プレートには伝熱管貫通孔が伝熱管の数だけあいていることから断面積 A は下式によって求められる。

$$A = (L_p - ND) \cdot t \quad (2.13)$$

ここで L_p : 半径方向支持プレート長さ (mm)

N : 伝熱管層数 (—)

D : 伝熱管貫通孔径 (mm)

t : 支持プレート厚さ (mm)

また、断面2次モーメント I_z は、 N が奇数の場合には

$$I_z = \frac{t L_p^3}{12} - \frac{N}{12} [t D^3 + t DP^2 (N^2 - 1)] \quad (2.14)$$

N が偶数の場合には

$$I_z = \frac{t L_p^3}{12} - \frac{N}{12} [t D^3 + 6t DP^2 (N^2 - 1)] \quad (2.15)$$

となる。ここで P は水平方向ピッチ (mm) である。

2.5 伝熱管の熱応力⁽¹⁾

伝熱管の熱応力は以下に述べるような手順によって求めることができる。

初めに、タイプnの支持プレートの伸びの基準線の位置R_n (Fig. 2.2 参照)を仮定すると、伝熱管とタイプnの支持プレートの各接点における熱膨張差δ_nは以下に示す式で書き表わされる。

$$\delta_n = R_t \alpha_t (T_t - T_r) - (R_t - R_n) \alpha_p T_p \quad (2.16)$$

上式で R_t : 伝熱管コイル半径 (mm)

α_t : 伝熱管の平均線膨張係数 (1/°C)

T_t : 伝熱管温度 (°C)

T_r = 20 °C : 常温

R_n : タイプnの支持プレートの伸びの基準線と伝熱管コイル中心との距離 (mm)

α_p : 支持プレートの平均線膨張係数 (1/°C)

T_p : 支持プレート温度 (°C)

ここで、タイプ1の支持プレートとは伝熱管を最内層から最外層まですべて支持するプレートであり、タイプ2は途中から最外層まで、タイプ3は最内層から途中までそれぞれ伝熱管を支持するプレートである。

次に、伝熱管群一支持プレート系全体の剛性は、次式に示すように、伝熱管群の剛性[K_t]と支持プレートの剛性[K_p]を合わせたものになるが

$$[K_{total}] = [K_t] + [K_p] \quad (2.17)$$

この全剛性および各接点における熱膨張差から支持プレートの伸びの基準線の変位Uを求める。さらに、変位後の基準線の位置より改めて熱膨張差を求めて変位Uが一定値となるまで繰り返し計算を行なう。

そして、求めたUに基づいて各接点における伝熱管の変位を計算し、伝熱管剛性と変位の関係式(2.1)式を用いてタイプnの支持プレートによって伝熱管に作用する集中荷重W_nを求める。

上に述べたような方法でW_nが求められたとき、曲げモーメントM_nと軸荷重T_nは以下に示すような式によって書き表わすことができる。

$$M_n = \frac{W_n R}{2} \left(\frac{1}{\theta_n} - \frac{\cos \phi_n}{\sin \theta_n} \right) \quad (2.18)$$

$$T_n = \frac{W_n}{2} \frac{\cos \phi_n}{\sin \theta_n} \quad (2.19)$$

すべてのタイプの支持プレートによって1つの荷重作用点に生じる最大組み合せ応力は次のようになる。

$$\sigma = \frac{(\sum_n M_n) \cdot r_0}{I_t} + \frac{\sum_n T_n}{A_t} \quad (2.20)$$

ここで r_0 : 伝熱管外径 (mm)

A_t : 伝熱管断面積 (mm^2)

I_t : 伝熱管断面2次モーメント (mm^4)

2.6 クリアランスの考慮⁽¹⁾

実際の構造では、伝熱管と支持プレートの間には適当なクリアランスが設定され伝熱管がコイル円周方向に自由に動けるようになっている。このクリアランスによって伝熱管と支持プレートの熱膨張差による曲げ応力が低減されることが予想されるので、これを考慮するために以下のような方法を用いる。

計算を簡単にするために、伝熱管の両側のクリアランスを等しいとし熱膨張による伝熱管の変位がクリアランスより大きいか小さいかによって応力の発生を評価する。

伝熱管と支持プレートのコイル半径方向の相対変位を D_i 、クリアランスを C とすると (Fig. 2.7 参照)

$$\begin{cases} D'_i = 0.5(D_i - C)[1 + \text{sign}(D_i - C)] & (D_i > 0) \\ D'_i = 0.5(D_i + C)[1 + \text{sign}(D_i + C)] & (D_i < 0) \end{cases}$$

上式において、 $|D'_i| > C$ の場合においてのみ伝熱管と支持プレートが接触して応力が発生する。

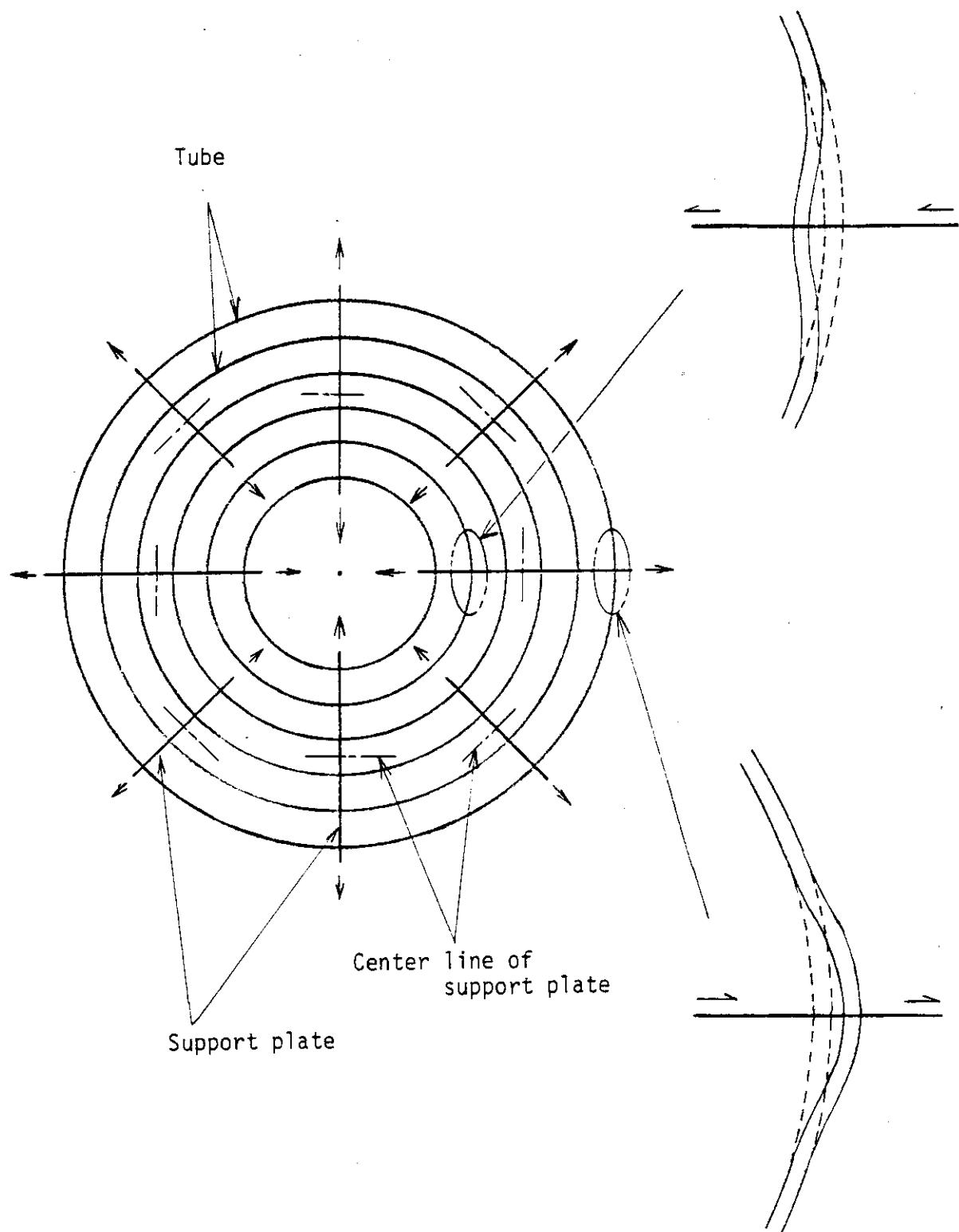


Fig. 2.1 The tube deformation caused by thermally differential expansion between tube and support plate

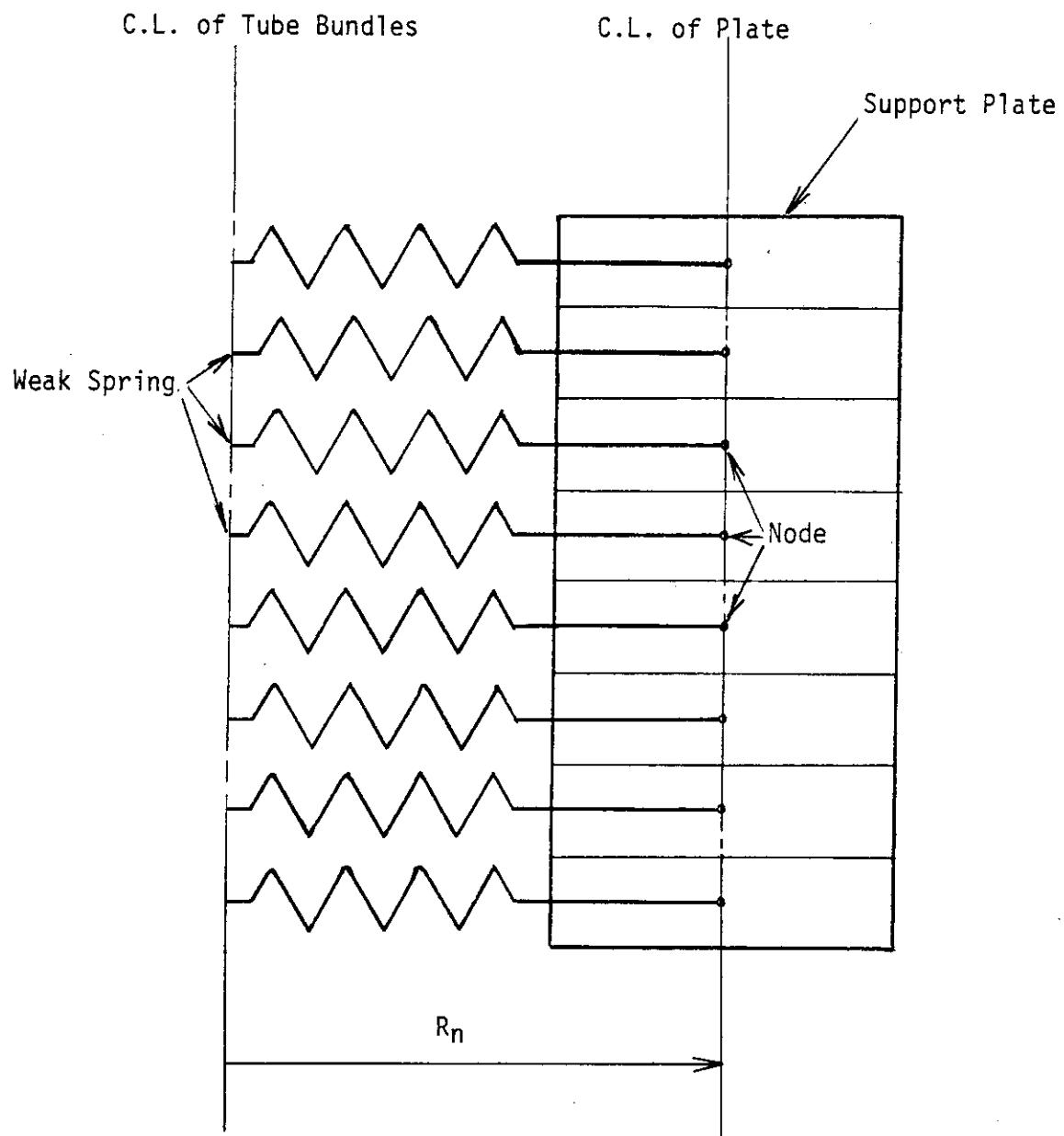


Fig.2.2 Structural model for tube bundle and plate;
 The nodes are located at the centerline of the plate. The springs which attach to those nodes represent the ring radial stiffness at a given level. The total node stiffness at each node is the sum of the ring and the plate stiffness.

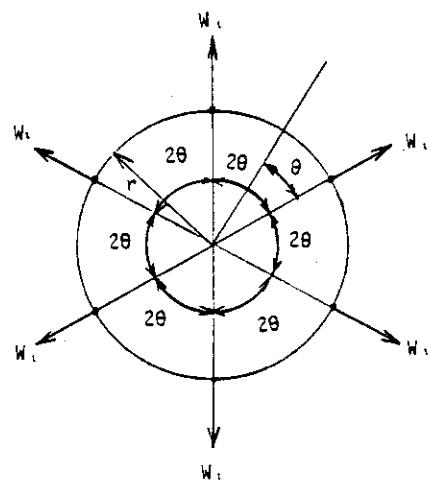


Fig.2.3 One set of loads acting on ring

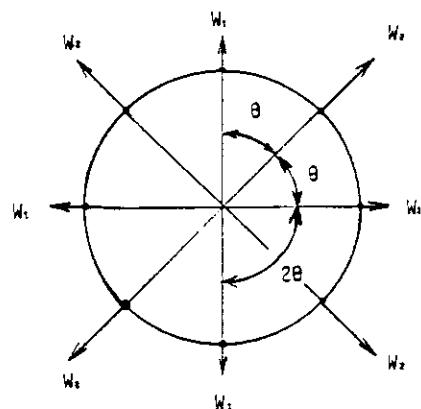


Fig.2.4 Two sets of loads acting on ring

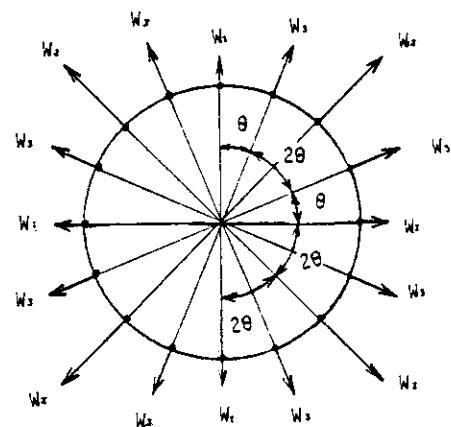


Fig.2.5 Three sets of load acting on ring

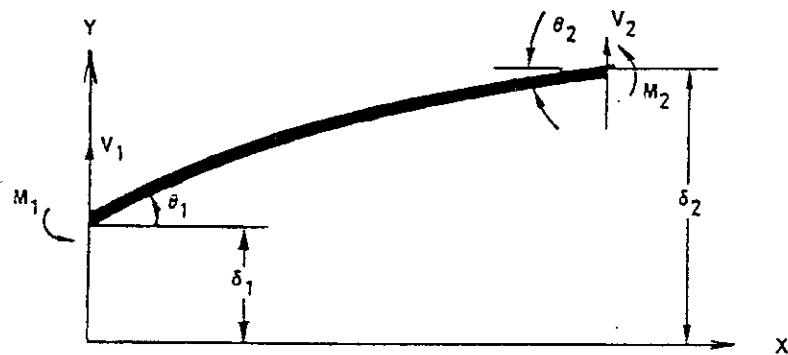


Fig.2.6 Beam element subjected to end forces;

M_i : bending moments
 V_i : shear forces
 δ_i : displacements
 θ_i : rotation

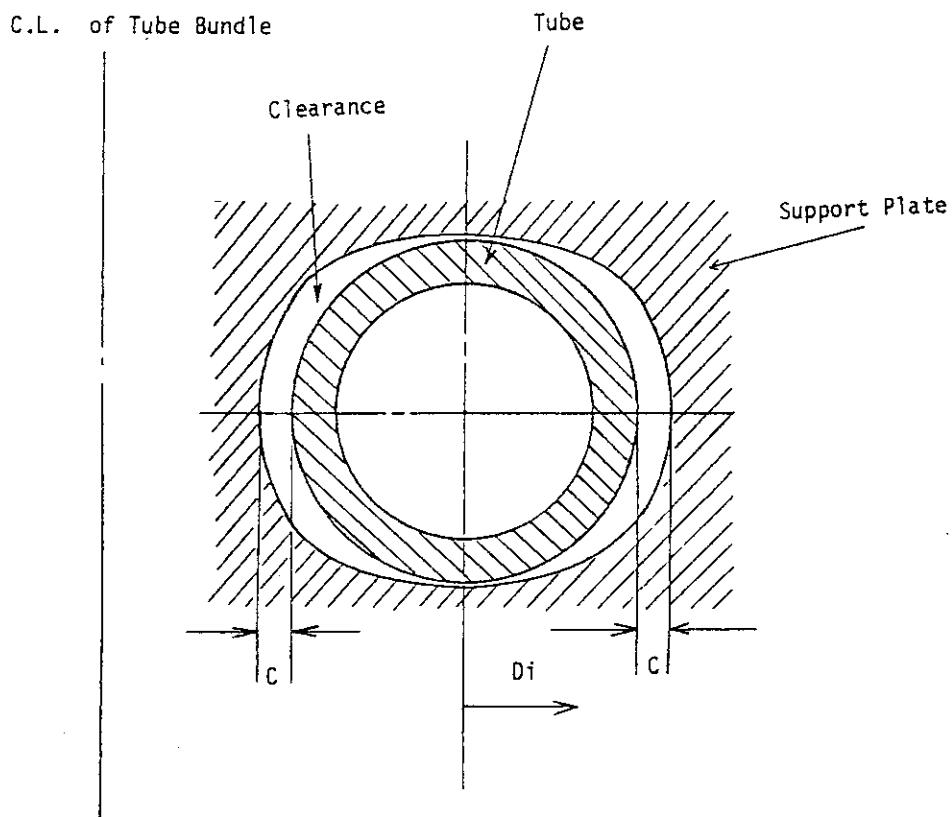


Fig.2.7 Tube-plate clearance at intersection of tube and plate

3. 計算プログラム

3.1 プログラムの仕様

オリジナルのコード^{(1),(6)}に対し、以下の点に関する改良を行なった。

- (1) 理論式のコーディングの際の誤ち等の修正。
- (2) 入出力ともに単位を mm, kg, sec, -°C 系に変更統一した。
- (3) 半径方向温度分布をインプットデータから多項式近似し、関数表示ルーチン 'FCT' を作成した。
- (4) 物性値をインプットデータにより与え、各節点温度毎にプログラム内で内挿するようにした。
- (5) 出力項目が多いため最低限必要な結果のみ出力し、他はオプションにより出力するようにした。

BEARHUG コードの仕様を Table 3.1 に、各サブルーチンの機能を Table 3.2 に、また、計算フローチャートを Fig. 3.1 にそれぞれ示す。

計算時間は伝熱管ヘリカル段数 255 段、13 層の場合計算機 FACOM M-200 において約 4 cpu (秒) である。

3.2 インプットデータ

BEARHUG に必要なデータとしては以下に示すものがある。

- ① コントロールデータ
- ② 伝熱管特性データ
- ③ 管群温度分布データ
- ④ 支持プレート特性データ
- ⑤ 支持プレート温度分布データ
- ⑥ クリアランスデータ
- ⑦ 材料物性データ

①～⑦のデータでクリアランスデータ以外はすべて必要なデータである。

Fig. 3.2 に解析可能な支持プレートタイプの組み合せが示してある。3つの組み合せはそれぞれ、Fig. 2.4 で示した3つの力の組み合せに相当している。

使用される外部記憶装置番号は 1, 2, 3, 4, 5, 6 および 8 である。

尚、Appendix - 1 に BEARHUG 解析用インプットデータフォーマットを示した。また、Table 3.3 に BEARHUG 解析用 JCL サンプルを示した。

また、BEARHUG コードソースリストを Appendix - 2 に、サンプルデータおよびその解析結果のアウトプットを Appendix - 3 に示した。

Table 3.1 Specification of BEARHUG code

NAME	BEARHUG
Function	Evaluates the thermally induced interaction between helical tube bundles and their support plates including clearance.
Analytical theory and method	Linear elastic theory and direct stiffness method are used.
A subject of analysis	Helical coil type heat exchanger
Capacity of handling problem	340 tube rows, 32 tube columns and 25 tube and plate sections.
Main input data	<ol style="list-style-type: none"> 1. Tube and plate temperature profiles. 2. Tube and plate properties. 3. Clearance data 4. Material data
Output	<ol style="list-style-type: none"> 1. Input data card images 2. Problem description 3. Tube and plate properties 4. Tube and plate temperature profiles 5. Displacements of centerline of plate 6. Resulting tube radial forces 7. Resulting tube axial and bending stresses 8. Combined tube stresses

Table 3.2 The functions of each subroutine

Name	Functions
1.CSINPT	Reads input data from disk.
2.ECGRS	Creates tube temperature and plate strain grids by expanding and interpolating between given values.
3.FCT	Using the least squares method, approximates the radial distribution of the thermal expansion with a polynomial.
4.IMAGE	Reads input data from cards and writes them to disk. Prints input data card images.
5.INTEG	Computes integral of strain between centerline of plate and tube columns in plate and equivalent radial thermal gradient.
6.INVERT	Calculates general matrix inversion.
7.MAIN	Main routine of the program. Calculates tube stresses for each row and column and prints the final results.
8.PAGE1	Prints current data and page number at top of each page.
9.PROP	Calculates properties of tubes and plates of each row and column by using given values.
10.QATR	Carries out Romberg's integral.
11.STIFF	Calculates stiffness and thermally induced force for an equivalent uniform beam.
12.STIFFT	Calculates stiffness and radial force for tube.
13.SYMSOL	Gives solution for symmetric banded system of equations for several right-hand matrix.

Table 3.3 Job control language of 'BEARHUG' code

```
//JCLG JOB
// EXEC JCLG
//SYSIN DD DATA,DLM='++'
// JUSER 12345678,JAERI,0123.456
T.1 I.1 W.3 C.4 OPN NLP
OPTP PASSWORD=12345678
// EXEC LMGO,LM=J1234.BEARHUG
// EXPAND DISKTO,DDN=SYSIN,DSN=J3721.BEARHUG,Q=''.DATA(SG01)'
// EXPAND DISK,DDN=FT01F001
// EXPAND DISK,DDN=FT02F001
// EXPAND DISK,DDN=FT03F001
// EXPAND DISK,DDN=FT04F001
// EXPAND DISK,DDN=FT08F001
++
//
```

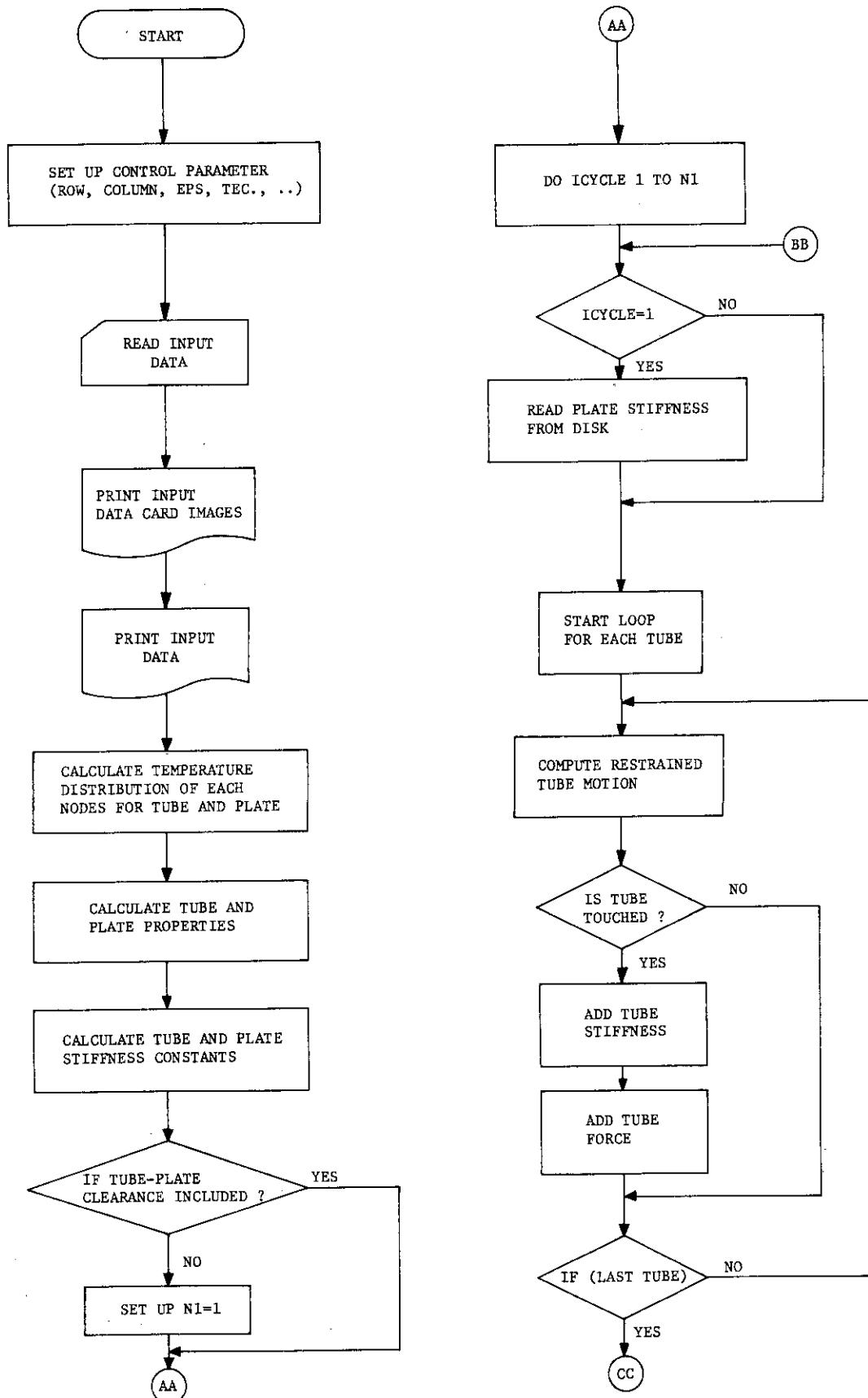


Fig. 3.1 BEARHUG flowchart

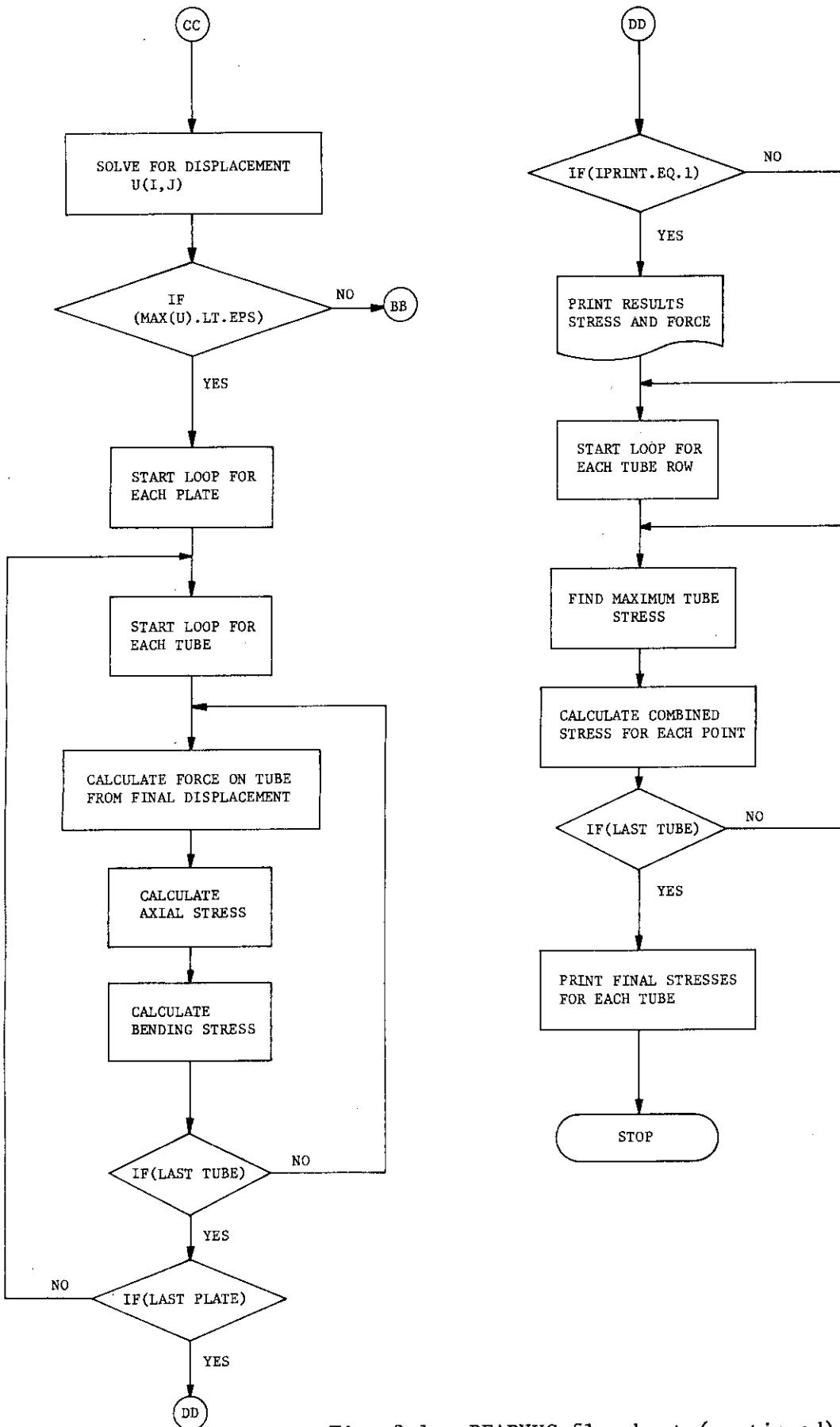


Fig. 3.1 BEARHUG flowchart (continued)

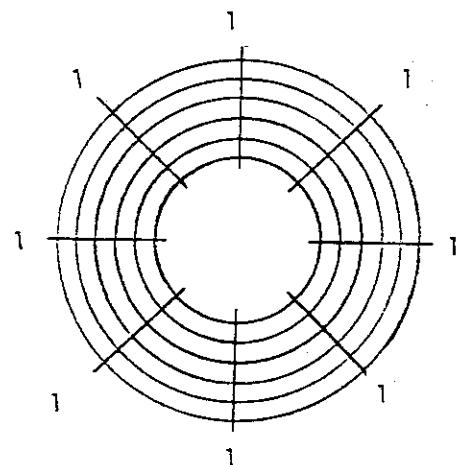


Plate type-1 only

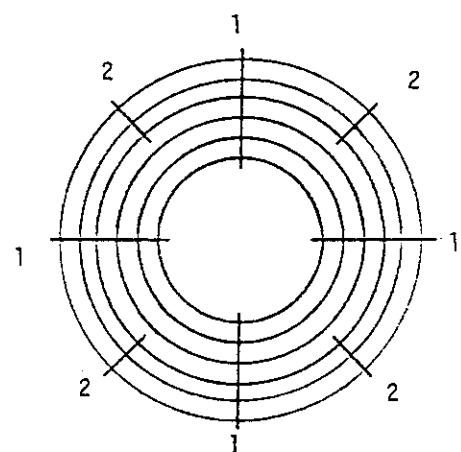


Plate type-1 and type-2

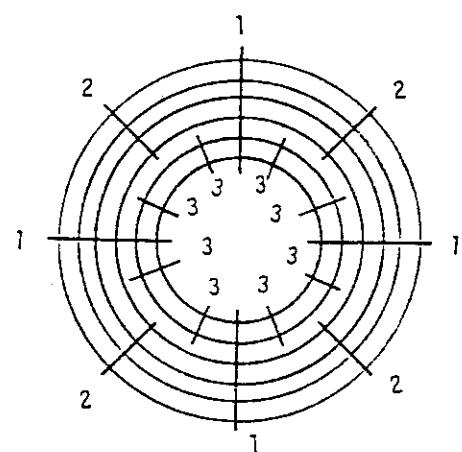


Plate type-1, type-2 and type-3

Fig.3.2 Possible tube plate arrangement

4. 解析および検討

解析は、多目的高温ガス実験炉詳細設計⁽⁷⁾におけるAループ中間熱交換器、Bループ中間熱交換器およびBループ運転段階3用蒸気発生器について実施した。

まず、基本形状に関する解析を行ない、次に伝熱管外径、肉厚、クリアランスおよび支持プレート枚数等をパラメータとして解析を行なった。

4.1 各熱交換器の伝熱管支持構造

(1) A ループ中間熱交換器

Fig. 4.1 に全体構造図、およびFig. 4.2 に伝熱管支持構造図を示す。

伝熱管支持装置は、伝熱管のヘリカルコイル部を上下方向に連結する管束支持板、保持リング、ロッドおよびガーターから構成される。管束支持板は、同一のコイル径の伝熱管群のコイル部を上下方向に円周8ヶ所でつなぎ合わせるように連絡している。

(2) B ループ中間熱交換器

Fig. 4.3 に全体構造図、およびFig. 4.4 に伝熱管支持構造図を示す。

基本的には、A ループ中間熱交換器とほぼ同様であるが、支持プレートは円周方向に12ヶ所で、最内層伝熱管から最外層伝熱管まで支持しているタイプ1の支持プレート、8番目の層から最外層伝熱管まで支持しているタイプ2の支持プレートが交互に設置されている。

(3) B ループ運転段階3用蒸気発生器

Fig. 4.5 に全体構造図を示す。支持構造は、A ループ中間熱交換器とほぼ同様であるが、支持プレートの材料が高温部ではインコロイ-800を、低温部では $2\frac{1}{4}\text{Cr}-1\text{Mo}$ 鋼と2種類使用している。

4.2 解析モデルおよび境界条件

伝熱管を完全な円環として模擬し、支持プレートを段毎のビーム要素として模擬する。Fig. 4.6 に伝熱管支持モデルを示す。

A ループ中間熱交換器、B ループ中間熱交換器およびB ループ運転段階3用蒸気発生器について解析に使用した温度分布、基本形状に関する境界条件についてそれぞれFig. 4.7、Fig. 4.8 およびFig. 4.9 に示す。

応力評価点は、伝熱管が支持プレートと接する内外面の各4点としている。

4.3 各熱交換器に対する解析結果

(1) A ループ中間熱交換器

基本形状に関し運転段階^{注1)}1に対する解析結果をFig. 4.10に示す。上図は第1段の伝熱管における層方向の応力分布を示し、下図は最内層の伝熱管における段方向の応力分布を示す。これらの図に示すように最大応力は第1段目の最内層伝熱管の評価点4において圧縮応力約13.8 kg/mm²が発生する。しかしながら、この部位における伝熱管温度は330 °Cと低温側であるため許容応力が高く問題とならない。一方、第255段目の最内層伝熱管の評価点4においては、9.62 kg/mm²の応力が発生する。この部位における伝熱管温度は約950 °Cと高温であり、許容応力 $S_{y,av}^{(5)}$ =14.3 kg/mm²と低いため強度上この部位が最も問題となると考えられるので評価対象とした。

Table 4.1にASME B&PV SEC. III code case N-47-18⁽⁵⁾に従って実施した伝熱管の寿命評価結果を示す。評価は、伝熱管と支持プレートの温度差が大きく金属温度が高温となり評価の面から最も厳しい状態である定格運転状態について1次応力評価およびひずみ制限評価を行なった。

内外圧および管内外面の温度差による応力は厚肉円筒の理論解を用い、自重による曲げ応力は、伝熱管を両端固定の円弧はりとして面外一様分布荷重による応力として求めた値を使用した。

Table 4.1に示されるように伝熱管は、一次応力制限およびひずみ制限ともに許容値を満足することがわかった。

(2) B ループ中間熱交換器

基本形状に関する解析結果をFig. 4.11に示す。上図は第1段の伝熱管群における層方向の応力分布を示す。実線がタイプ1の支持プレートによる応力、破線がタイプ2の支持プレートによる応力の分布である。下図は内側から8層目の伝熱管群における段方向の応力分布である。ここに示されるように、最大応力は第1段目の8層目の伝熱管の評価点4において発生する。A ループ中間熱交換器の場合と同様の理由で強度評価の対象は高温側の部位に着目する。この部位での発生応力は、5.74 kg/mm²であり、A ループ中間熱交換器に比較して約4 kg/mm²低く許容値を満足している。伝熱管外径、層数、ピッチ等が異なるために単純な比較はできないが、A ループ中間熱交換器は、タイプ1の支持プレート8枚であり、一方、B ループ中間熱交換器は、タイプ1の支持プレートが6枚、タイプ2の支持プレートが6枚組み合わせた構造となっており、最内層から最外層まですべての伝熱管を支持するタイプ1の支持プレートが少ないことが原因と考えられる。

(3) B ループ運転段階3用^{注3)}蒸気発生器

基本形状に関する解析結果をFig. 4.12に示す。伝熱管段方向の応力分布に関して、支持プレートの材質が高温用のインコロイ800から低温用の2 1/4Cr-1Mo鋼に変わった部分で不連続な

注1) 実験炉の性能試験は4段階に分類されており、その中で運転段階1とは、1000 °C試験で、

出力50 MW_t、原子炉出口温度1000 °Cにより性能試験を行なう。

注2) 平均壁温度の最大値と最小値に対する最小降伏強さの平均値。

注3) 運転段階3とは、耐高温燃料、材料の照射開発試験を行なうために、炉出力を50 MW_tから75 MW_tに上昇させて運転する段階である。

点が生じている。これは本プログラムでは、計算を1段毎にそれぞれ行なっており、材料定数が変化するためである。

この蒸気発生器においては、胴側流体の入口温度が約780°C、一方、管側流体入口温度が約200°Cと、580°Cの大きな温度差があるため発生応力も大きくなっている。第1段目の最内層伝熱管において200kg/mm²近くの応力が発生する。この値では、たとえ構造上の改良が行なわれたとしても許容値を越えることが予想され、熱設計を含めた再検討が必要である。

4.4 パラメーターサーベイ

Aループ中間熱交換器に対して、伝熱管外径、伝熱管厚さ、クリアランスおよび支持プレート枚数をパラメーターとして伝熱管の熱応力解析を実施した。

伝熱管外径をパラメーターとした解析結果をFig.4.13に、また、伝熱管厚さをパラメーターとした解析結果Fig.4.14にそれぞれ示す。

基準設計においては、伝熱管外径31.8mm、厚さ4.0mmであるが、Fig.4.13およびFig.4.14に示されるように厚さおよび外径を現実的な範囲で変化させても大きな差を生じていないが、これは、伝熱管厚さの数%の変化では全剛性がほとんど変わらないためである。

Fig.4.15に伝熱管と支持プレートの間のクリアランスをパラメーターとして解析した結果を示す。クリアランスの大きさによって応力はほぼ比例して小さくなっている。例えばクリアランスが0.6mmの場合には、クリアランスが0とした場合に比較して発生応力は約70%になっている。ところで、据付公差や製作公差に起因してクリアランスは各貫通孔によって異なるため、支持プレートと伝熱管は常に接触した状態として解析を行なった方が保守的な評価が行なえる。

Fig.4.16に支持プレートの枚数をパラメーターとして解析した結果を示す。尚、この解析においては支持プレートはすべてタイプ1、すなわち最内層から最外層伝熱管まですべて支持するプレートである。

Fig.4.16に示されるように、支持プレート枚数が少ないほど評価点4における応力は小さくなっている。^{注4)} 耐震上および流体振動防止の面からは、支持プレートは多く設けた方が良いが、一

注4)

支持プレートによって伝熱管に生じる曲げモーメントMと軸荷重Tは(2.18)式および(2.19)式により次のように表わされる。

$$M = \frac{WR}{2} \left(\frac{1}{\theta} - \frac{\cos \phi}{\sin \theta} \right), \quad T = \frac{W}{2} \frac{\cos \phi}{\sin \theta}$$

また、最大組み合せ応力σは(2.19)式により

$$\sigma = \frac{Mr_0}{I_t} \pm \frac{T}{A_t}$$

となる。荷重作用点においては、φ=θである。(θはプレート枚数をnとするとθ=2π/n(n=4, 6, 8……16)である。)ところで、Wは伝熱管と支持プレートの熱膨張差によって生じる伝熱管コイル半径方向の力であるが、Wもまたθの関数となっている。従って、σはθの関数となり、Fig.4.16に示すような曲線となって現われる。

方、製作および据付けの面からは支持プレートは少ない方が良く、これらの点を考慮すると応力値はやや高くなるが、8～12枚の範囲にあることが適當であると考えられる。

次に運転段階3の温度条件に対する解析結果をFig.4.17に示す。運転段階3においては、支持プレート側すなわち胴側流体の入口／出口温度は、893°C / 331°C、伝熱管側の入口／出口温度は、300°C / 833°Cとなる。運転段階1に比較すると高温側での温度差が約20°C大きくなるために高温側での評価点4における伝熱管の熱応力は約17kg/mm²と大きな値となる。しかしながら、運転温度が950°Cから833°Cと低くなるために許容応力が高くなるので許容値を満足している。

タイプ1およびタイプ2の支持プレートを組み合せた形に対し、支持プレート枚数を変えた場合の最大発生応力の比較をTable 4.2に示す。また、Aループ中間熱交換器及びBループ運転段階3用蒸気発生器に対して現状の設計で支持プレートの半数（4枚）をタイプ2に変えた場合の伝熱管層方向応力分布をFig.4.20およびFig.4.21に示す。Fig.4.20およびFig.4.21に示されるように半数の支持プレートをタイプ2に変えることで、発生応力を約50%低減することができる。さらに、Table 4.2に示されるように、全プレート枚数を16枚とした場合においてはタイプ1の支持プレートのみ8枚とした場合と比較してわずか0.3kg/mm²大きくなるだけである。従ってタイプ1およびタイプ2の支持プレートの組み合せが応力低減の点で優れていると言えよう。

Table 4.1 Stress evaluation for the heat transfer tubes of A-loop IHX (normal condition)

Items Stress category	Calculated values by elastic stress analysis			Allowable limits of stress intensities			Evaluation
	Components	Symbol	Stress Intensity(kg/mm ²)	Symbol	Stress Intensity(kg/mm ²)		
Primary	General membrane stress (caused by pressure)	P_m	0.10	S_t (8×10^4 hr)	0.15	○	
	Bending stress (caused by pressure and weight)	$P_m + Pb$	0.12	KtS_t (8×10^4 hr)	0.16	○	
	General membrane	$[P_m]_R$	0.10				
	Bending stress by weight	$[Pb]_R$	0.00				
	Bending stress by pressure	$[Q]_R$	0.02				
	Membrane plus bending stress caused by differ- ential thermal expansion between tube and support	$[Q]_R$	9.62				
Primary + Secondary	Membrane plus bending stress caused by the thermal gradience across the tube wall	$[Q]_R$	0.52				
	Combination of stresses	$\left[\left(P_m + \frac{Pb}{Kt} \right) + Q \right]_R$	10.26				

(*) : S_y is the average of the S_y values at the maximum and minimum wall-averaged temperature.
In this case the maximum wall-averaged temperature is 950°C and the minimum one is 100°C.

Table 4.2 Reduction of tube stresses by means of combination of plate type-1 and type-2 (A-loop IHX)

Items Case	Number of plate type-1	Number of plate type-2	Maximum combined tube stresses caused by plate type-1			Maximum combined tube stresses caused by plate type-2	
			Tube row	Tube column	Stress intensity (kg/mm ²)	Tube row	Tube column
Case 0 (original arrangement)	8	0	1	1	13.52	—	—
Case 1	4	4	1	13	4.61	1	7
Case 2	6	6	1	1	9.77	1	7
Case 3	8	8	1	1	13.82	1	7
Case 4	10	10	1	1	15.31	1	7

Note; Plate type-1 supports all the tube columns, while plate type-2 supports from the seventh column to the outermost.

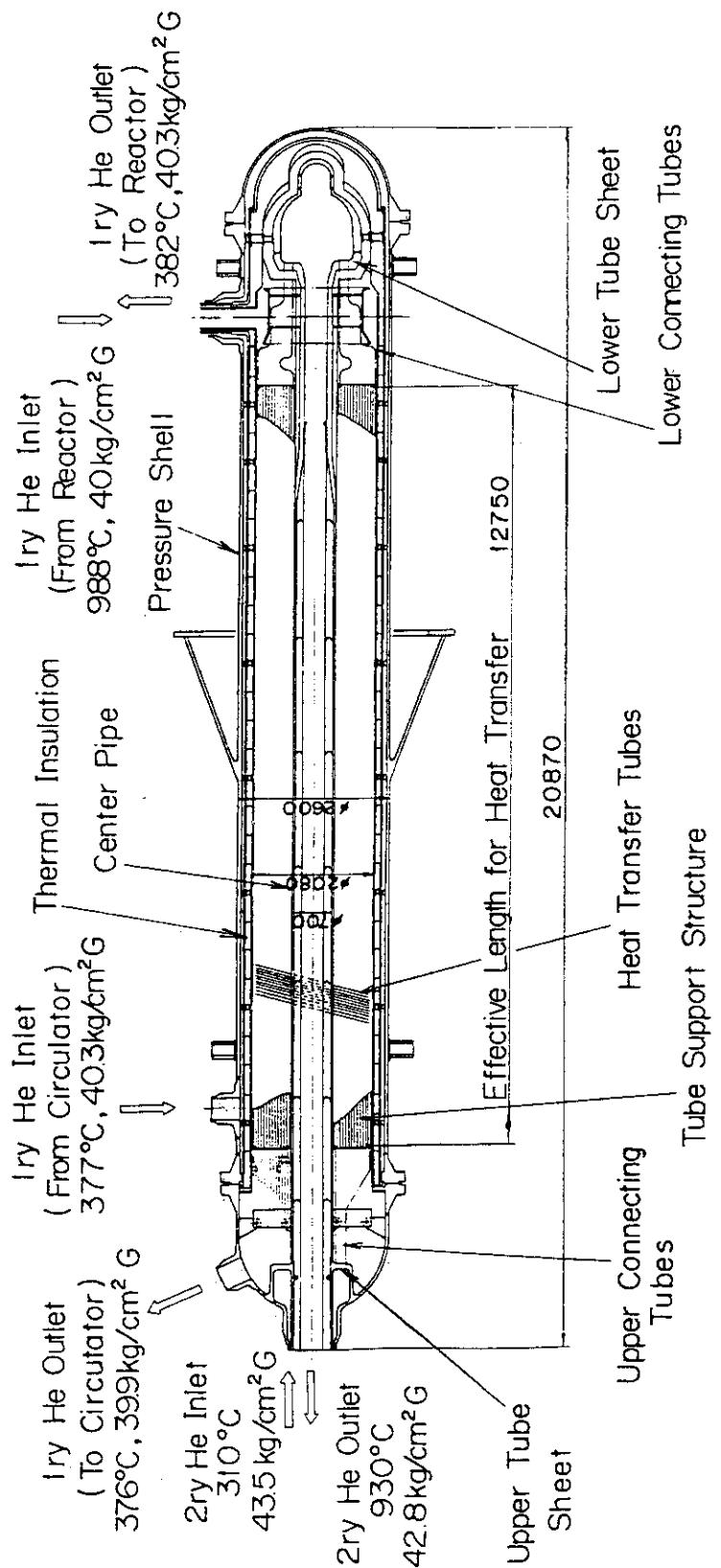


Fig.4.1 Intermediate Heat Exchanger (A-Loop)⁽⁷⁾

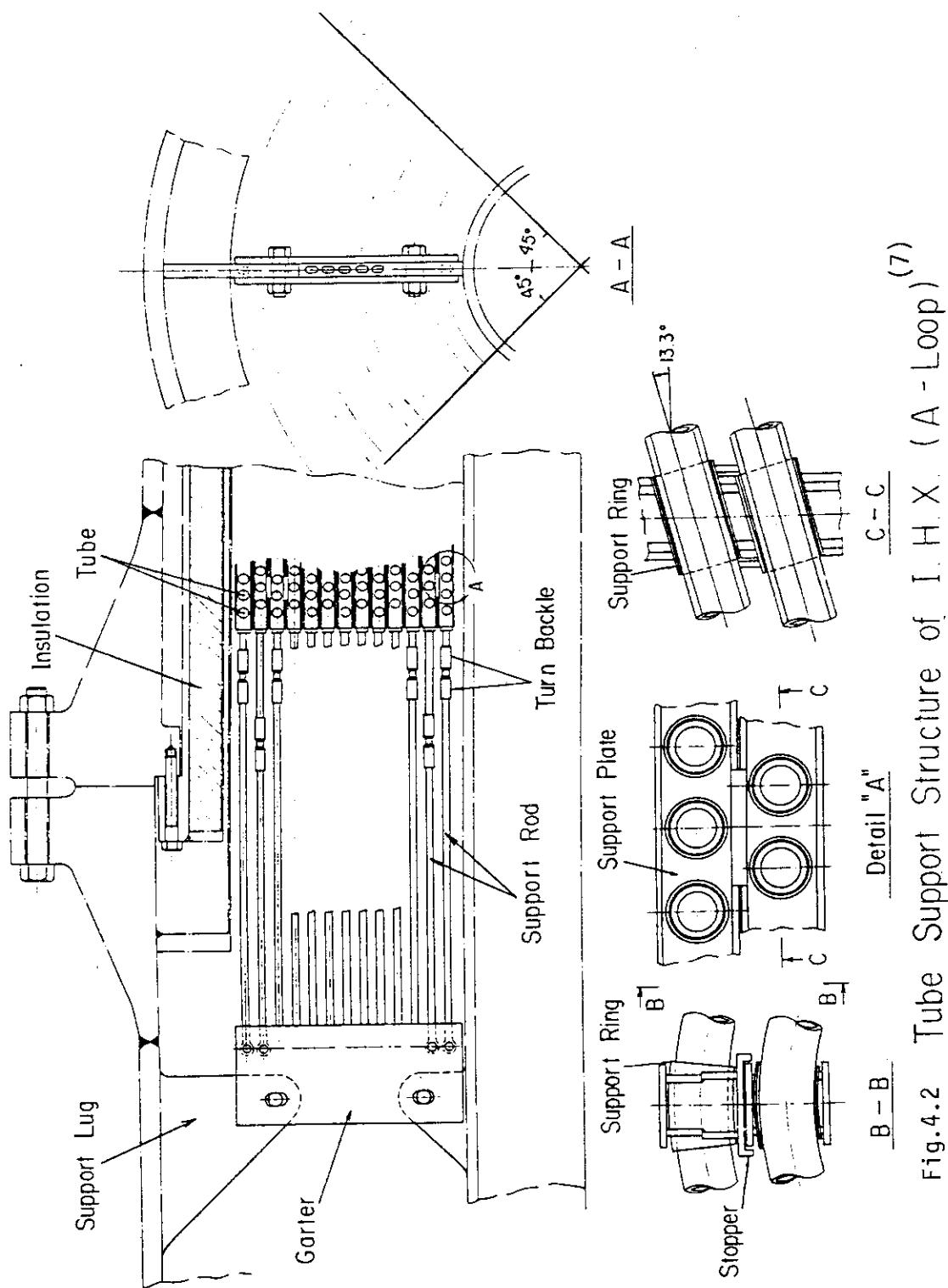


Fig.4.2 Tube Support Structure of I.H.X. (A-Loop)⁽⁷⁾

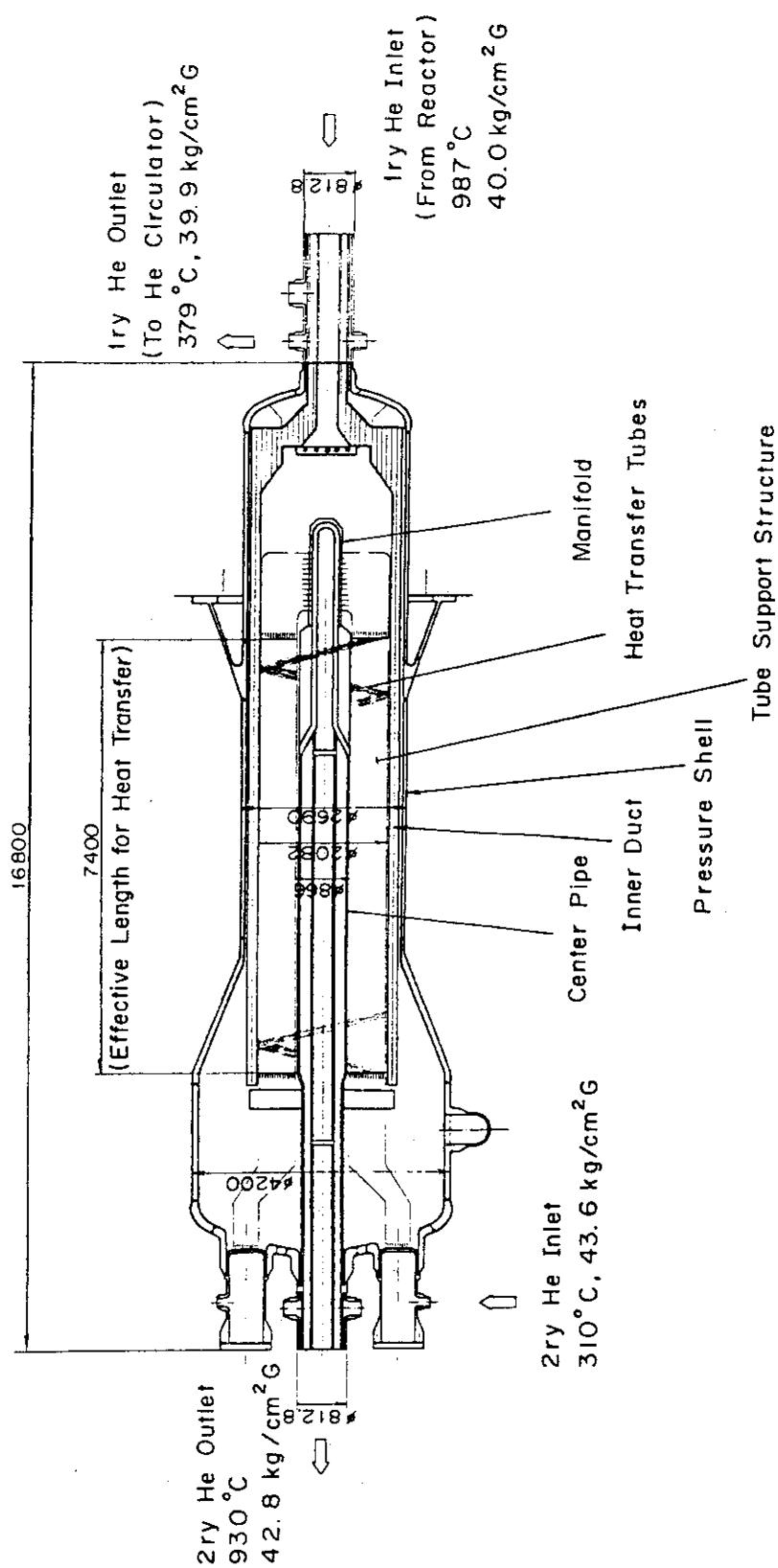


Fig.4.3 Intermediate Heat Exchanger (B-Loop) (7)

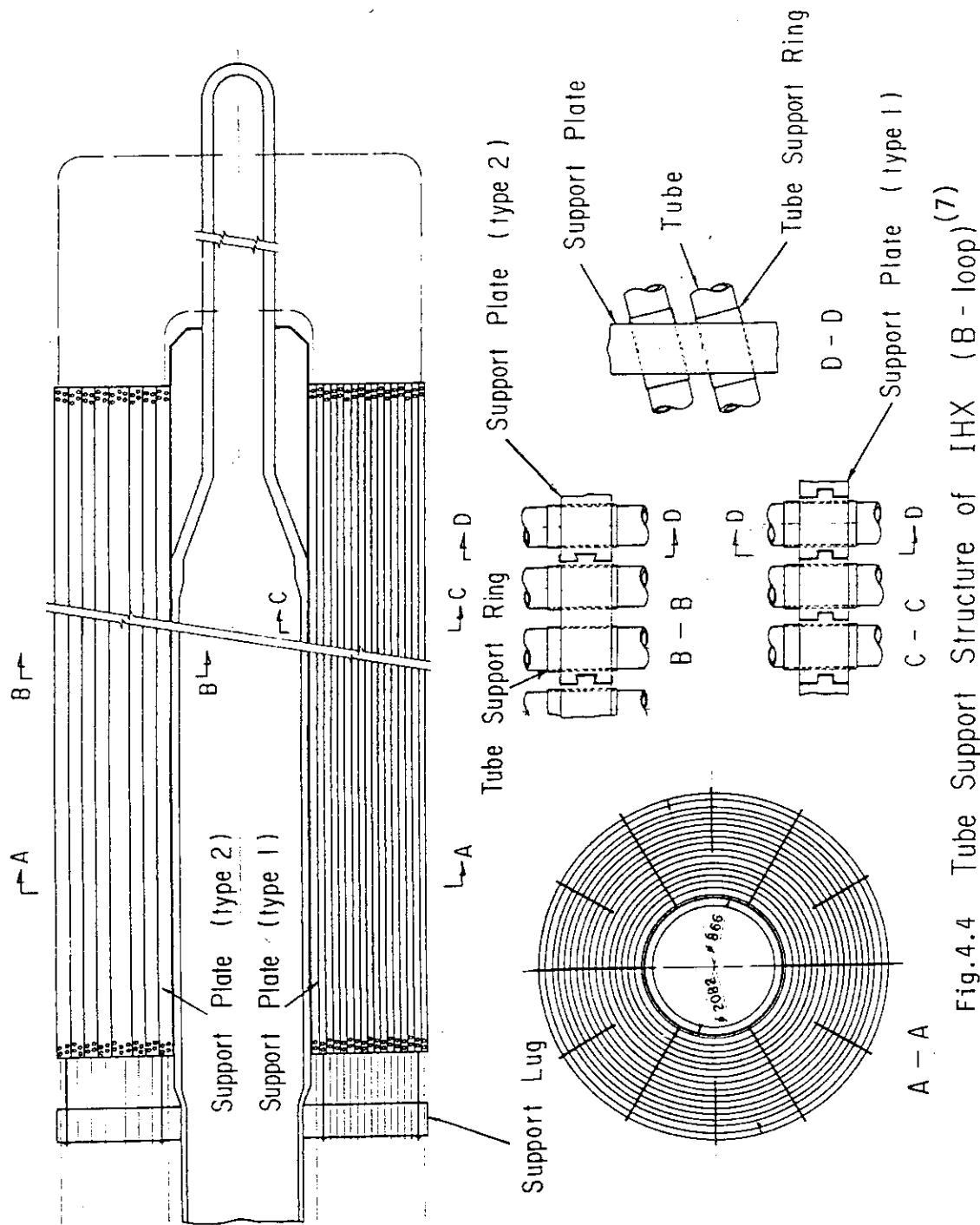


Fig.4.4 Tube Support Structure of IHX (B - loop) (7)

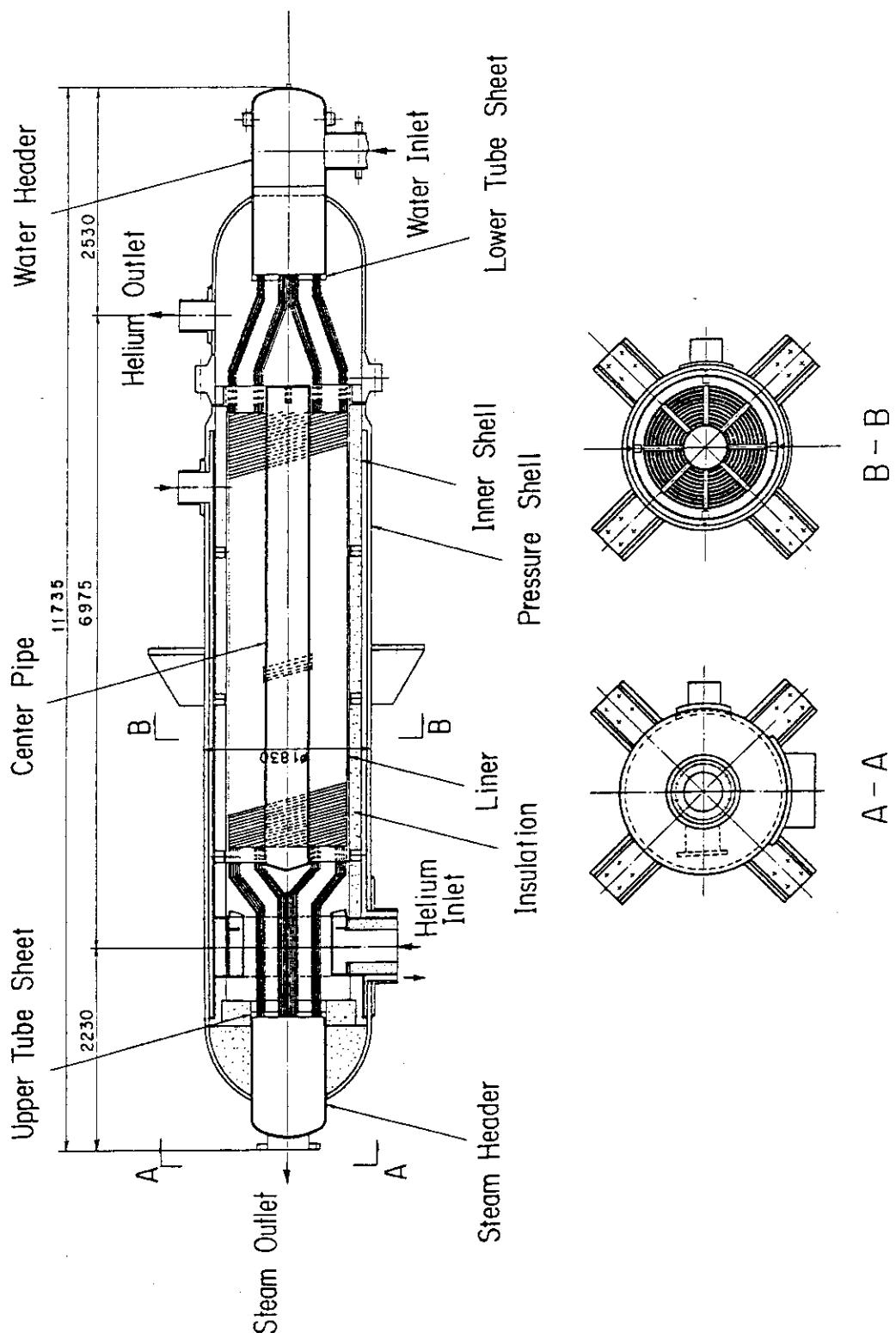
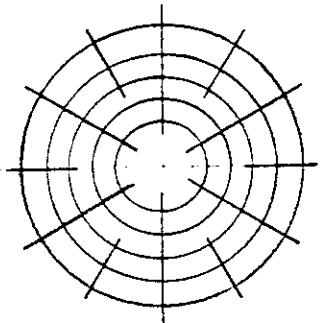
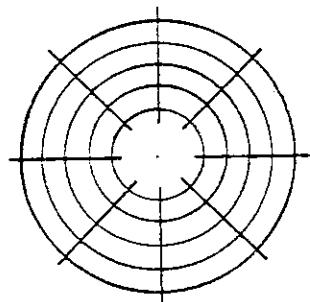
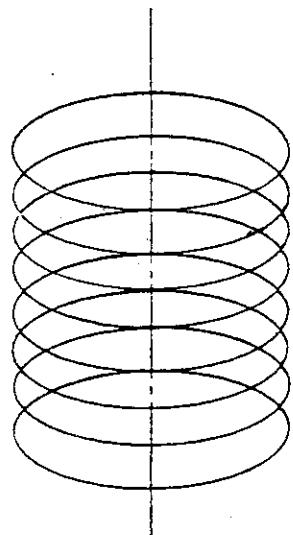
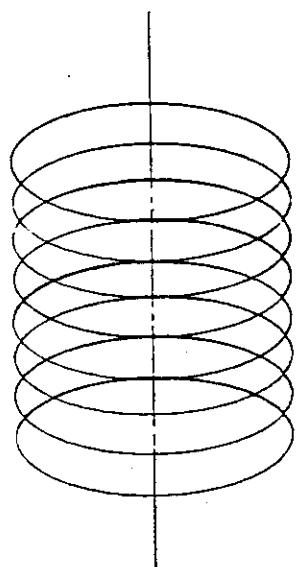


Fig. 4.5 B - loop Step-3 Steam Generator (7)



1. A-LOOP I.H.X. AND
B-LOOP STEP-3 S.G.

2. B-LOOP I.H.X.

Fig.4.6 Tube Support Model

	TYPE1 NUMBER OF PLATE TYPE	TYPE2 TYPE3	8
1. NUMBER OF PLATE TYPE	TYPE2	0	0
2. TOTAL NUMBER OF TUBE ROW			255
3. TOTAL NUMBER OF TUBE COLUMN			13
4. TUBE DIAMETER (mm)	OUTSIDE INSIDE		31.8 23.8
5. RADIUS OF TUBE COLUMN (mm)	FIRST LAST		400.0 1000.0
6. PLATE THICKNESS (mm)			40.0
7. HORIZONTAL PITCH (mm)			50.0
8. VERTICAL PITCH (mm)			50.0
9. PRESSURE ON TUBE (kg/mm ²)	OUTER SURFACE INNER SURFACE		0.400 0.435
10. TUBE TEMPERATURE DIFFERENCE BETWEEN INSIDE AND OUTSIDE (CELCIUS)			4.7
11. TUBE TEMPERATURE (CELCIUS)	FIRST ROW LAST ROW		330.0 950.0
12. PLATE TEMPERATURE (CELCIUS)	FIRST ROW LAST ROW		376.0 988.0
13. MATERIAL	TUBE PLATE		HASTELLOY-X HASTELLOY-X

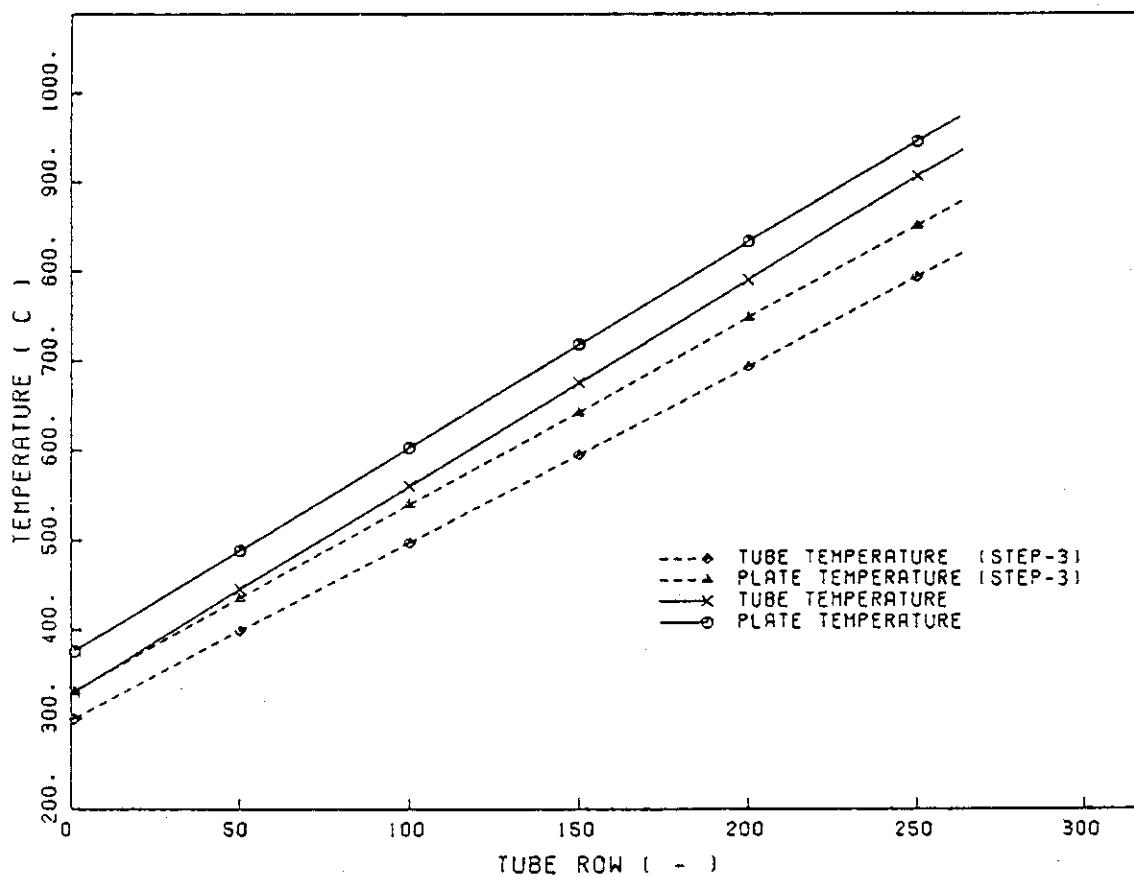


Fig. 4.7 Temperature distribution (A-Loop IHX)

	TYPE1	6
1. NUMBER OF PLATE TYPE	TYPE2	6
	TYPE3	0
2. TOTAL NUMBER OF TUBE ROW	185	
3. TOTAL NUMBER OF TUBE COLUMN	17	
4. TUBE DIAMETER (mm)	OUTSIDE INSIDE	25.4 17.4
5. RADIUS OF TUBE COLUMN (mm)	FIRST LAST	433.0 1041.0
6. PLATE THICKNESS (mm)	30.0	
7. HORIZONTAL PITCH (mm)	38.0	
8. VERTICAL PITCH (mm)	40.0	
9. PRESSURE ON TUBE (kg/mm ²)	OUTER SURFACE INNER SURFACE	0.400 0.436
10. TUBE TEMPERATURE DIFFERENCE BETWEEN INSIDE AND OUTSIDE (CELCIUS)	5.0	
11. TUBE TEMPERATURE (CELCIUS)	FIRST ROW LAST ROW	330.0 950.0
12. PLATE TEMPERATURE (CELCIUS)	FIRST ROW LAST ROW	379.0 987.0
13. MATERIAL	TUBE PLATE	HASTELLOY-X HASTELLOY-X

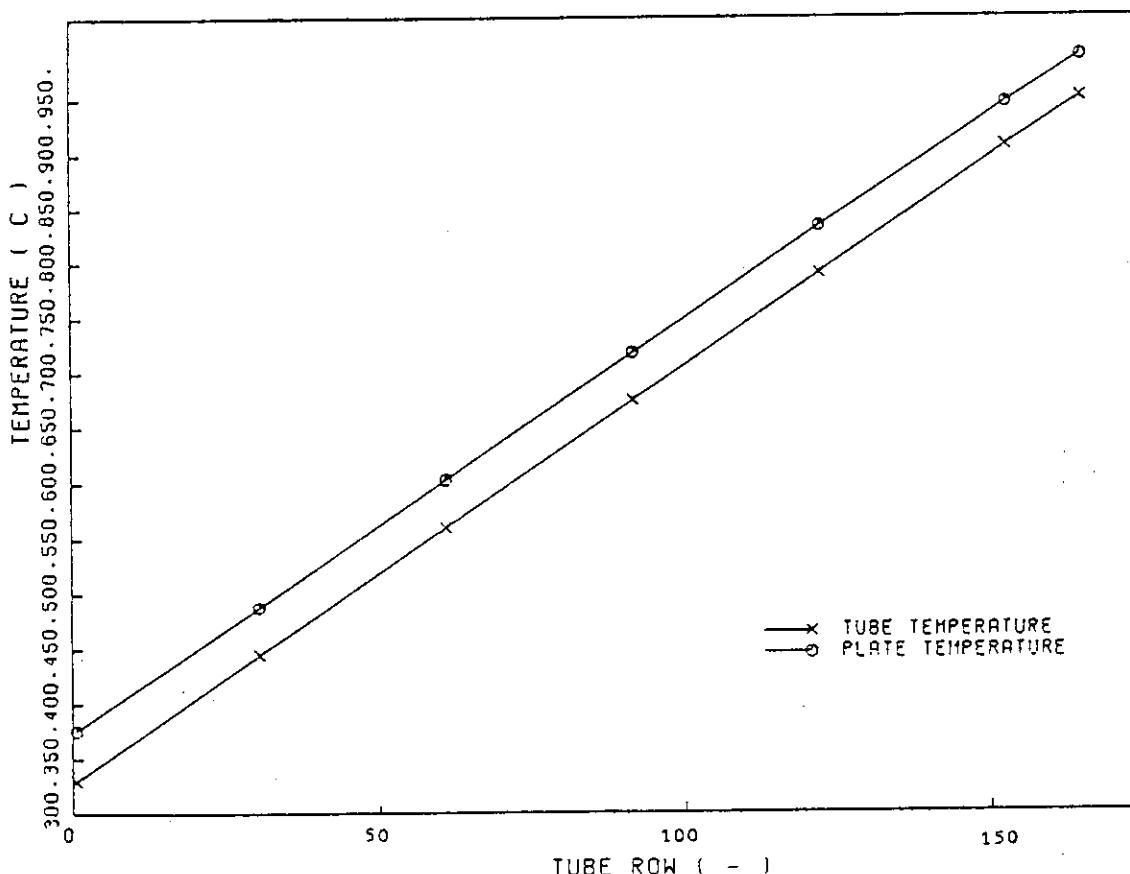


Fig. 4.8 Temperature distribution (B-Loop IHX)

1. NUMBER OF PLATE TYPE	TYPE1 TYPE2 TYPE3	8 0 0
2. TOTAL NUMBER OF TUBE ROW	126	
3. TOTAL NUMBER OF TUBE COLUMN	11	
4. TUBE DIAMETER (mm)	OUTSIDE INSIDE	25.4 20.8
5. RADIUS OF TUBE COLUMN (mm)	FIRST LAST	269.0 650.0
6. PLATE THICKNESS (mm)		25.4
7. HORIZONTAL PITCH (mm)		38.1
8. VERTICAL PITCH (mm)		38.1
9. PRESSURE ON TUBE (kg/mm ²)	OUTER SURFACE INNER SURFACE	0.403 0.290
10. TUBE TEMPERATURE DIFFERENCE :MAX BETWEEN INSIDE AND OUTSIDE :AVE (CELCIUS)	:MIN	60.0 32.0 3.0
11. TUBE TEMPERATURE (CELCIUS)	FIRST ROW LAST ROW	283.0 222.5
12. PLATE TEMPERATURE (CELCIUS)	FIRST ROW LAST ROW	790.0 241.0
13. MATERIAL	TUBE PLATE	2-1/4Cr-1Mo INCOLOY-800 2-1/4Cr-1Mo

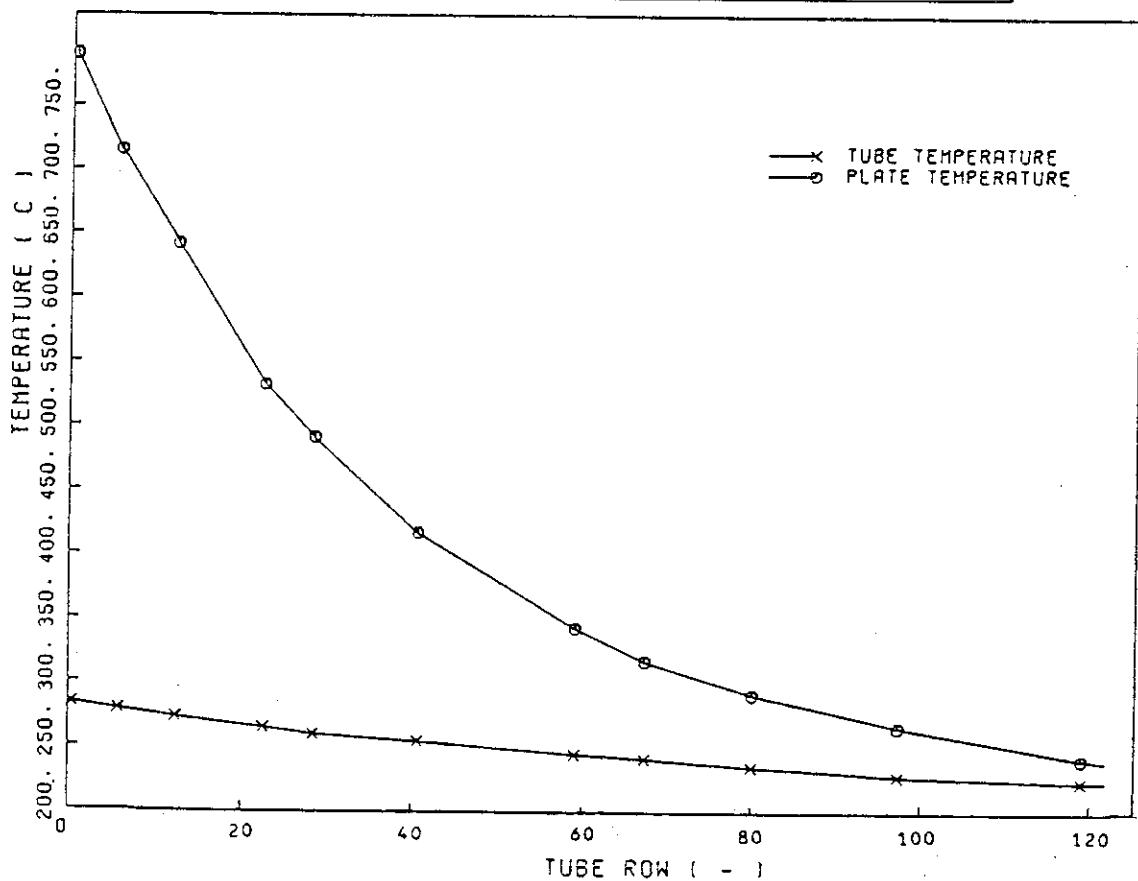


Fig. 4.9 Temperature distribution (B-Loop st-3 SG)

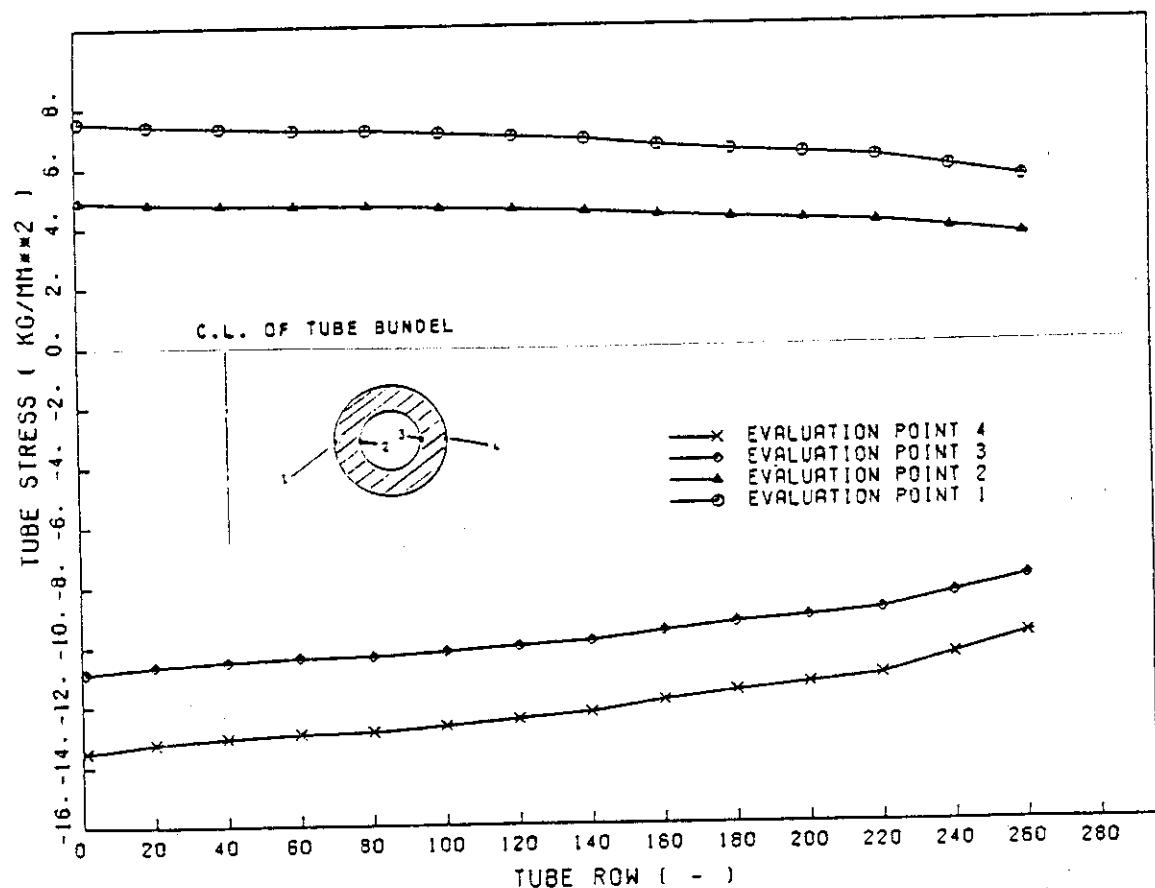
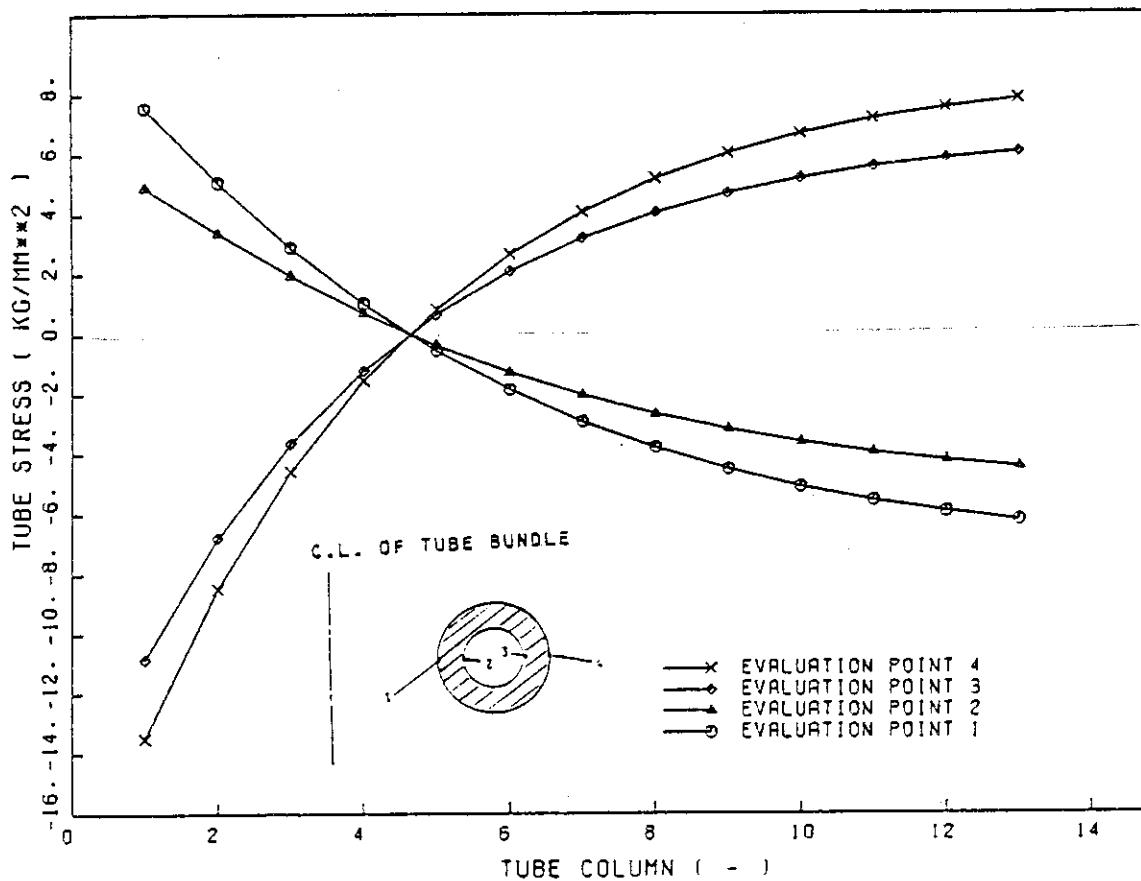


Fig.4.10 Stress distribution : A-loop IHX (standard design)

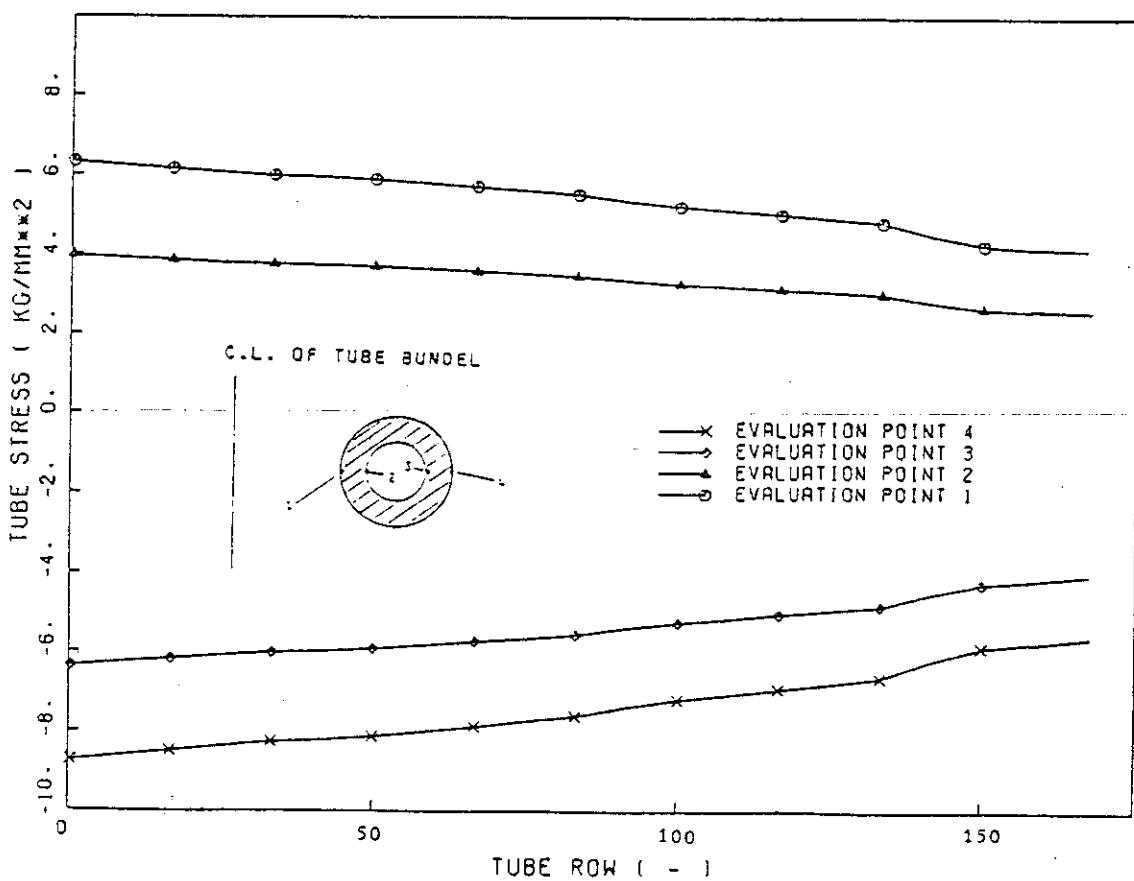
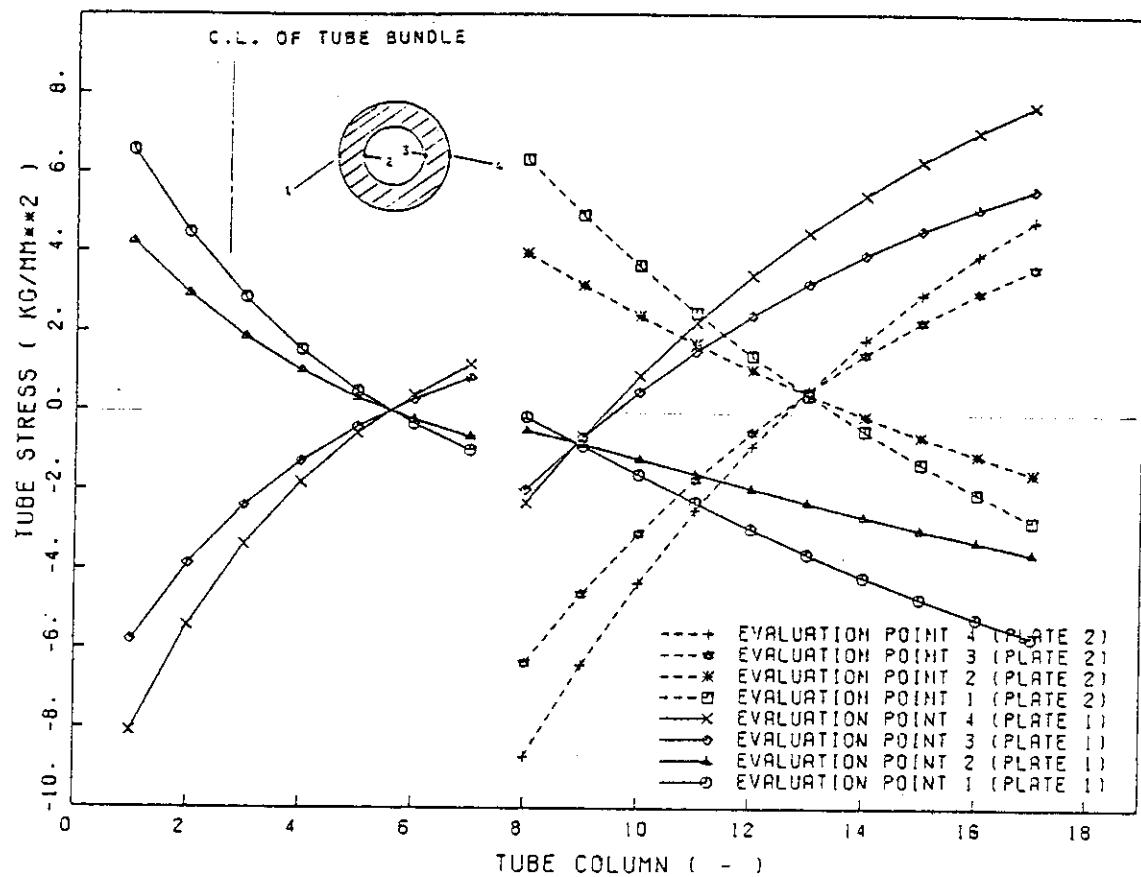


Fig.4.11 Stress Distribution : B-loop IHX (standard design)

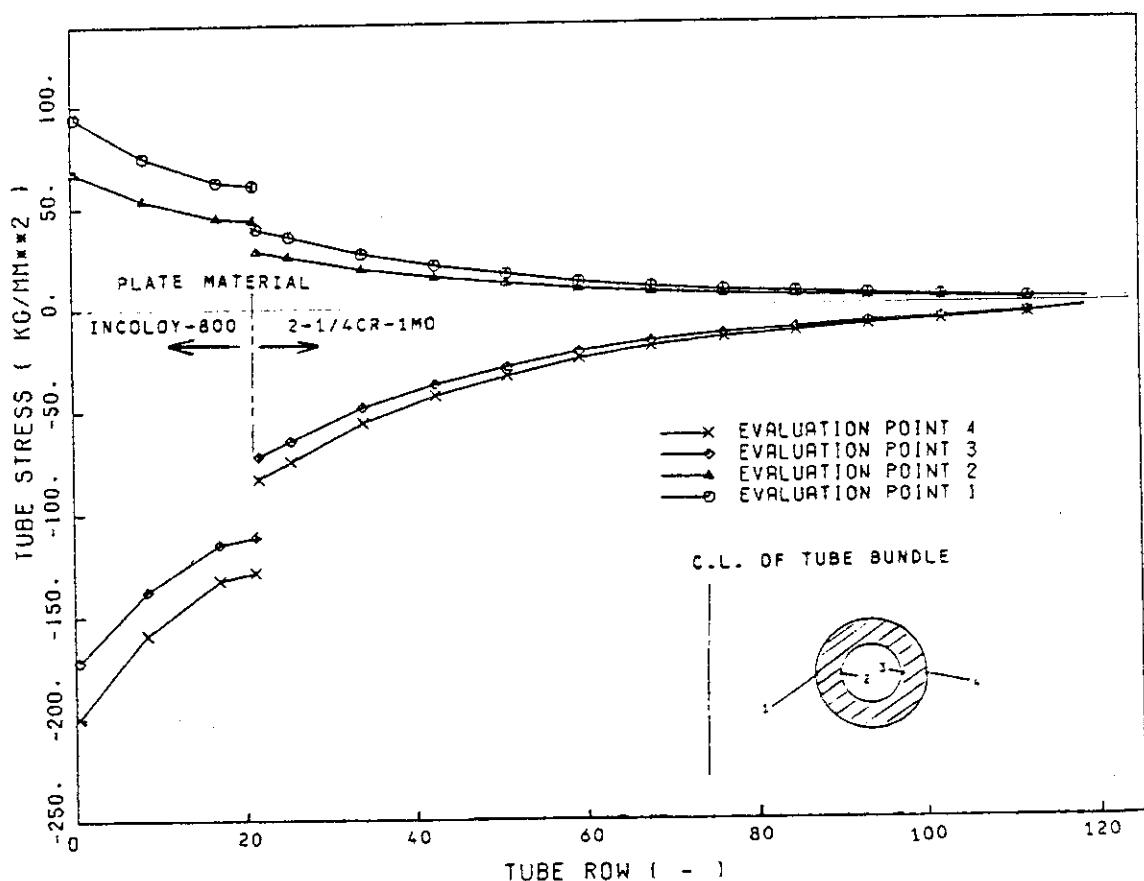
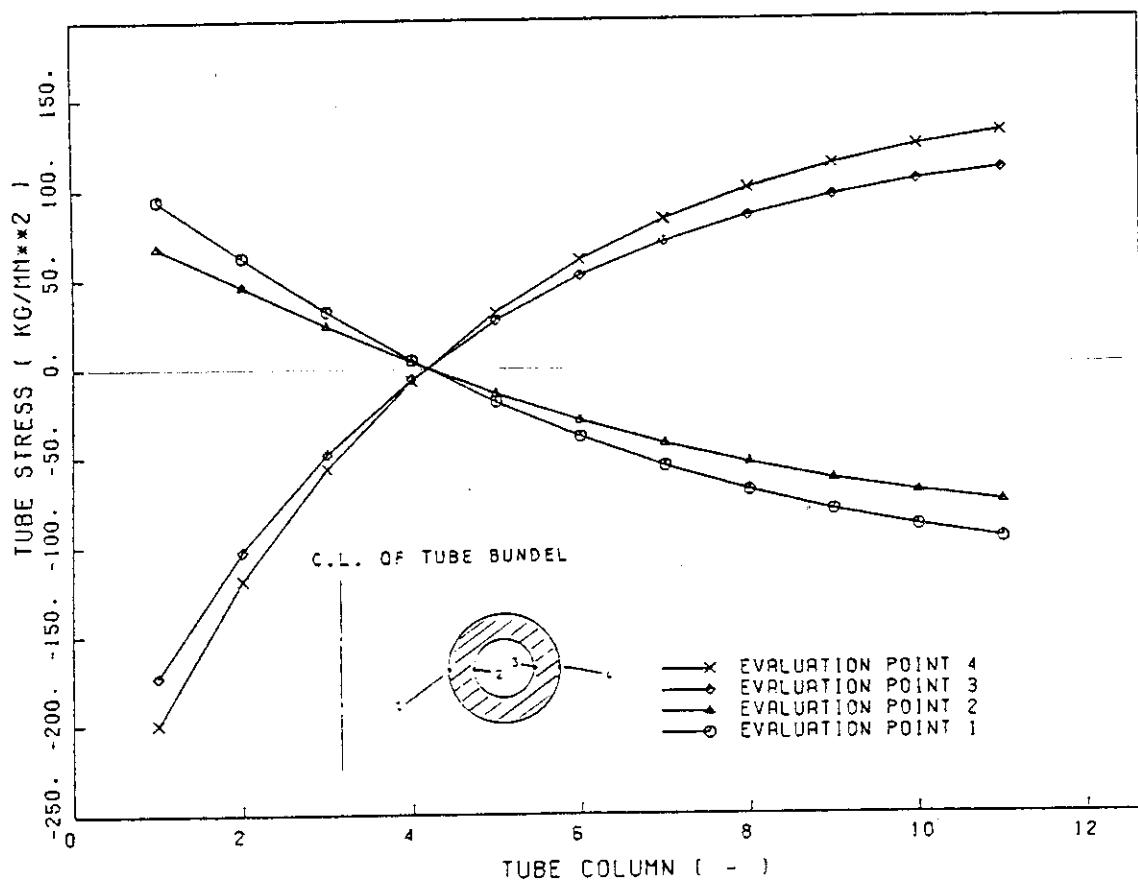


Fig.4.12 Stress distribution : B-loop step-3 SG (standard design)

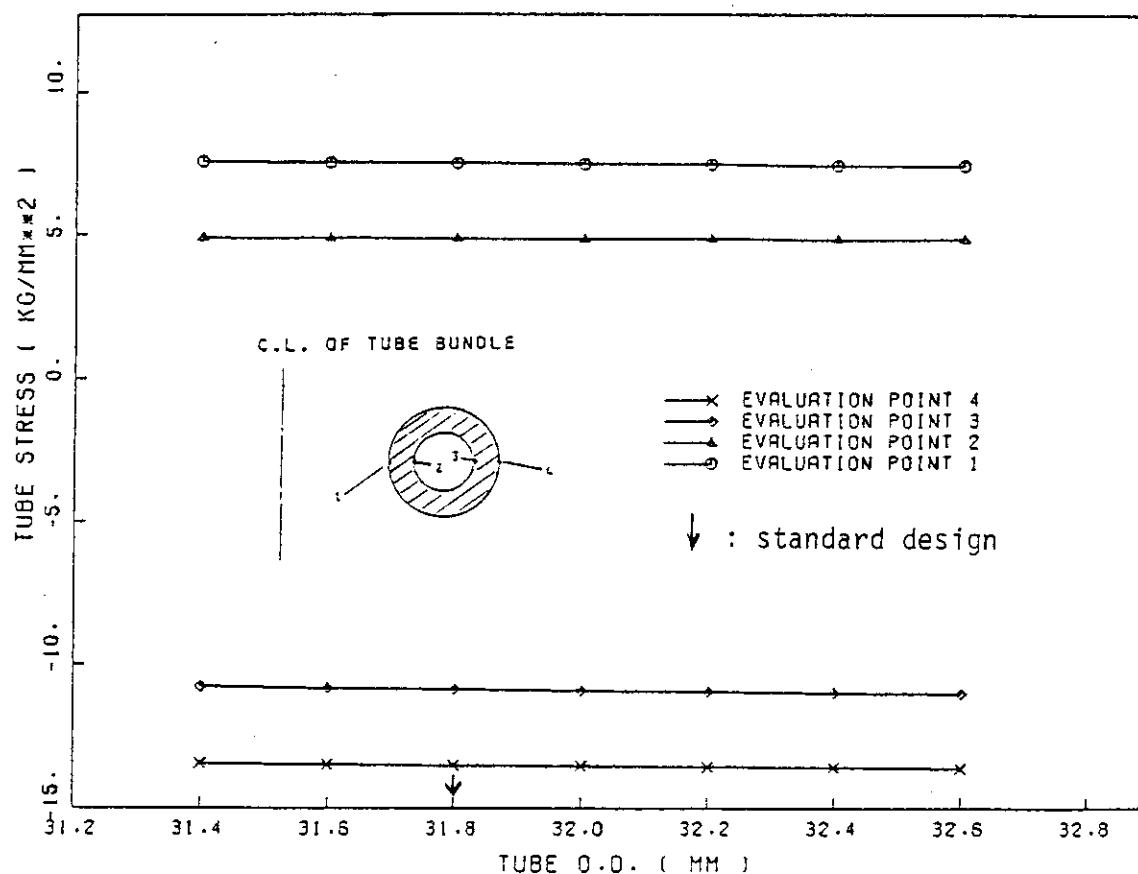


Fig.4.13 Tube O.D. influence (A-loop IHX)

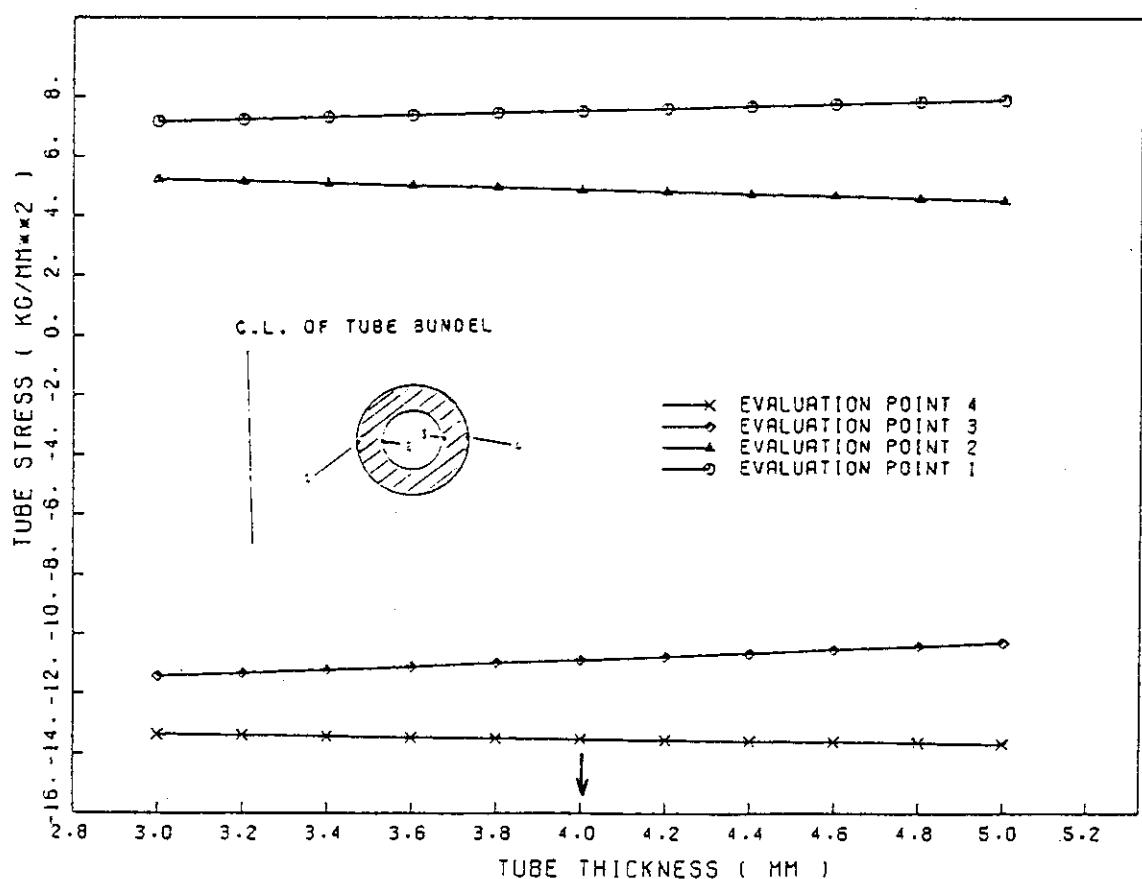


Fig.4.14 Tube thickness influence (A-loop IHX)

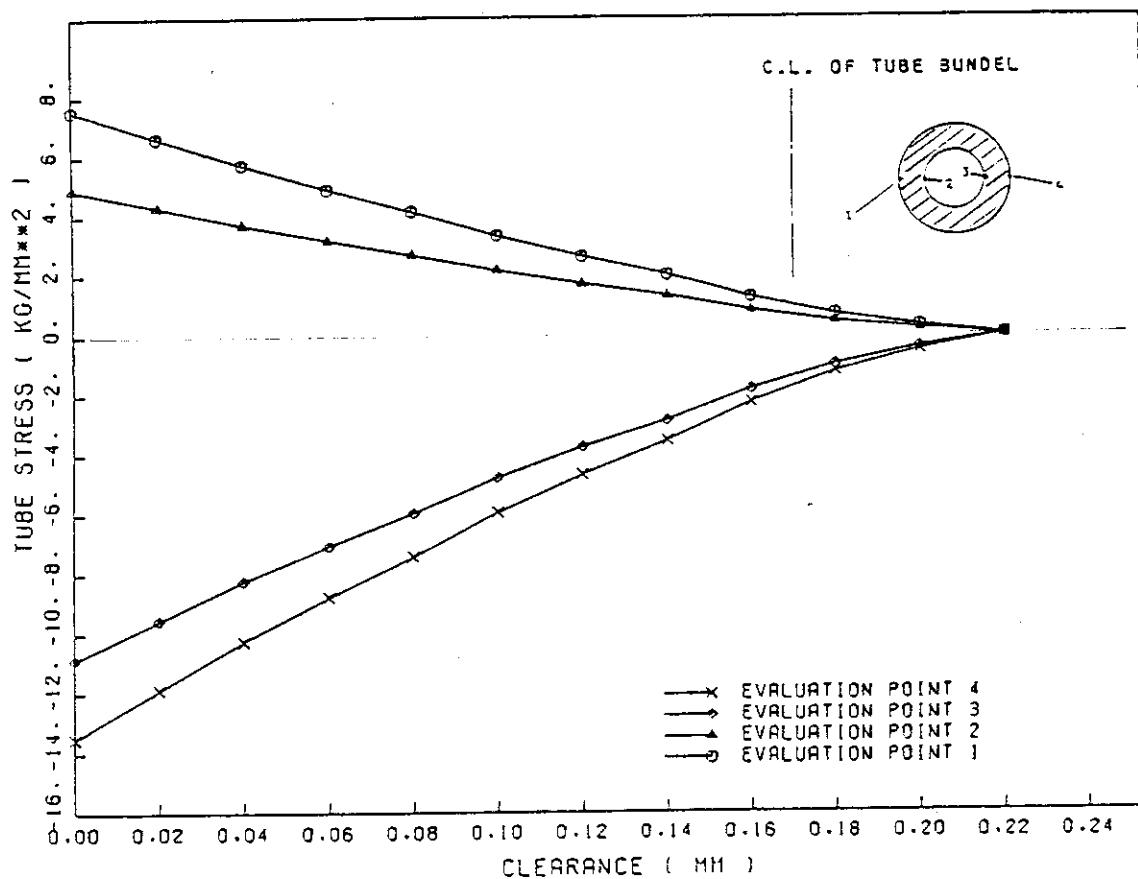


Fig.4.15 Tube clearance influence (A-loop IHX)

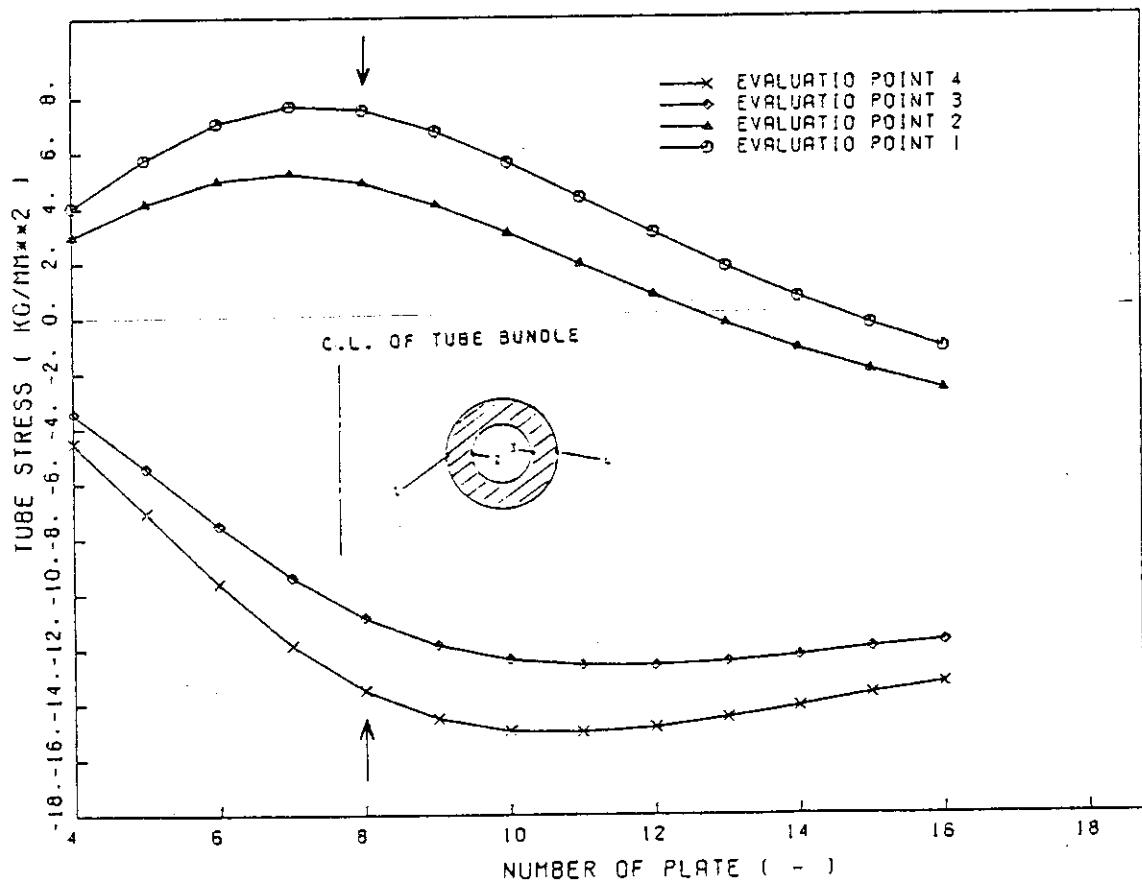


Fig.4.16 Plate No. influence (A-loop IHX)

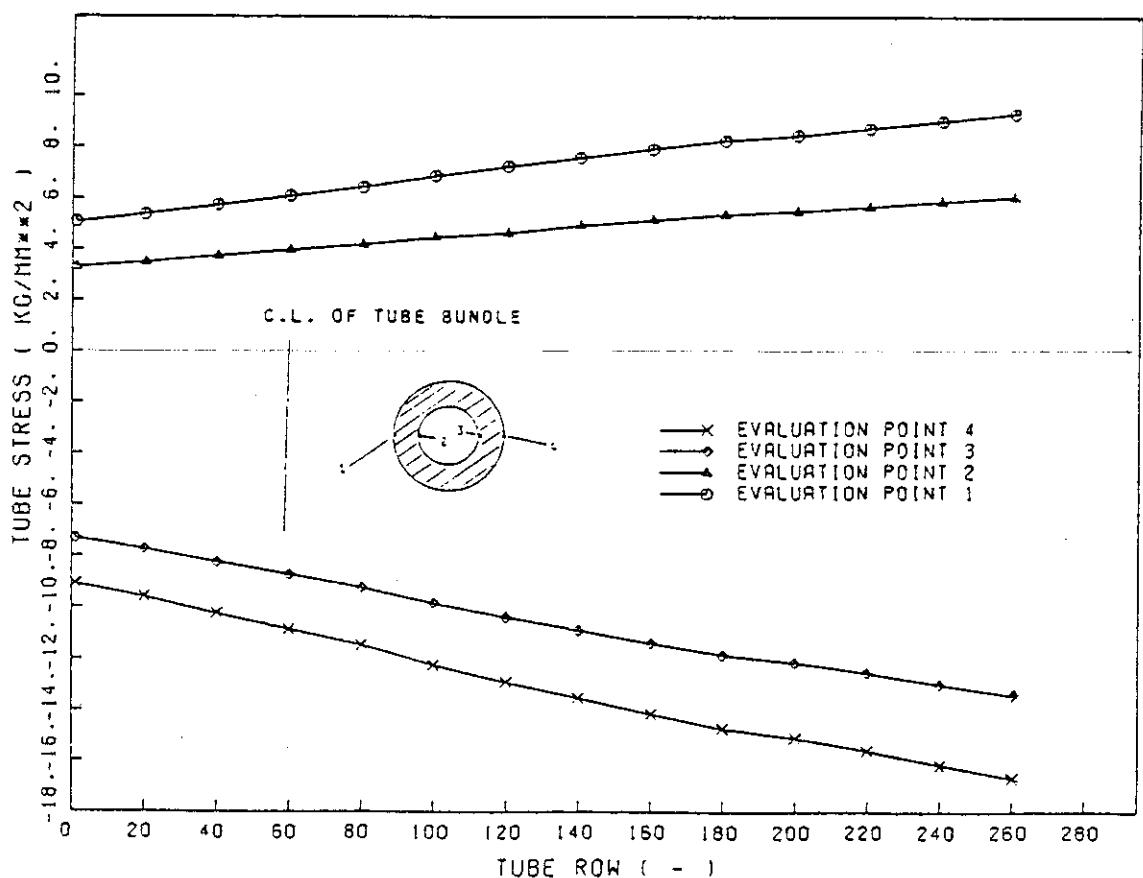
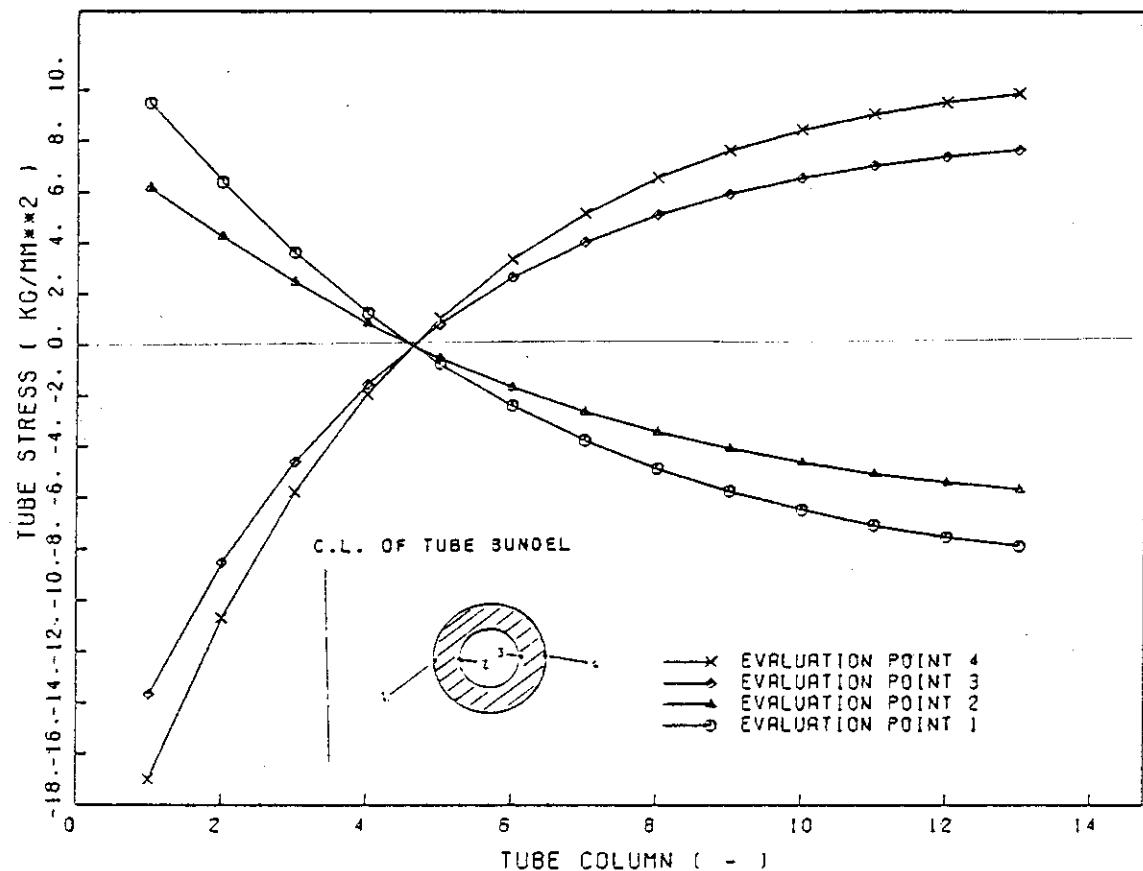


Fig.4.17 Stress distribution : (A-loop IHX step-3)

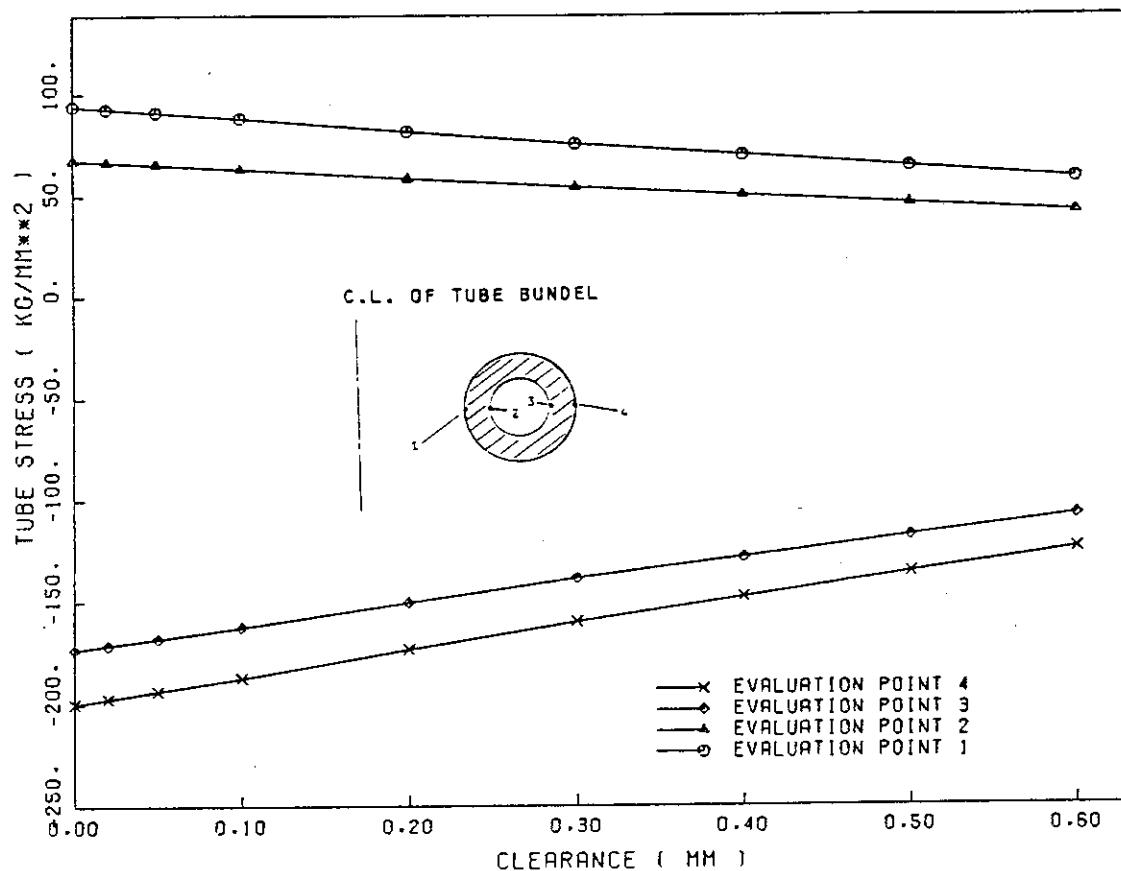


Fig.4.18 Clearance influence (B-loop step-3 SG)

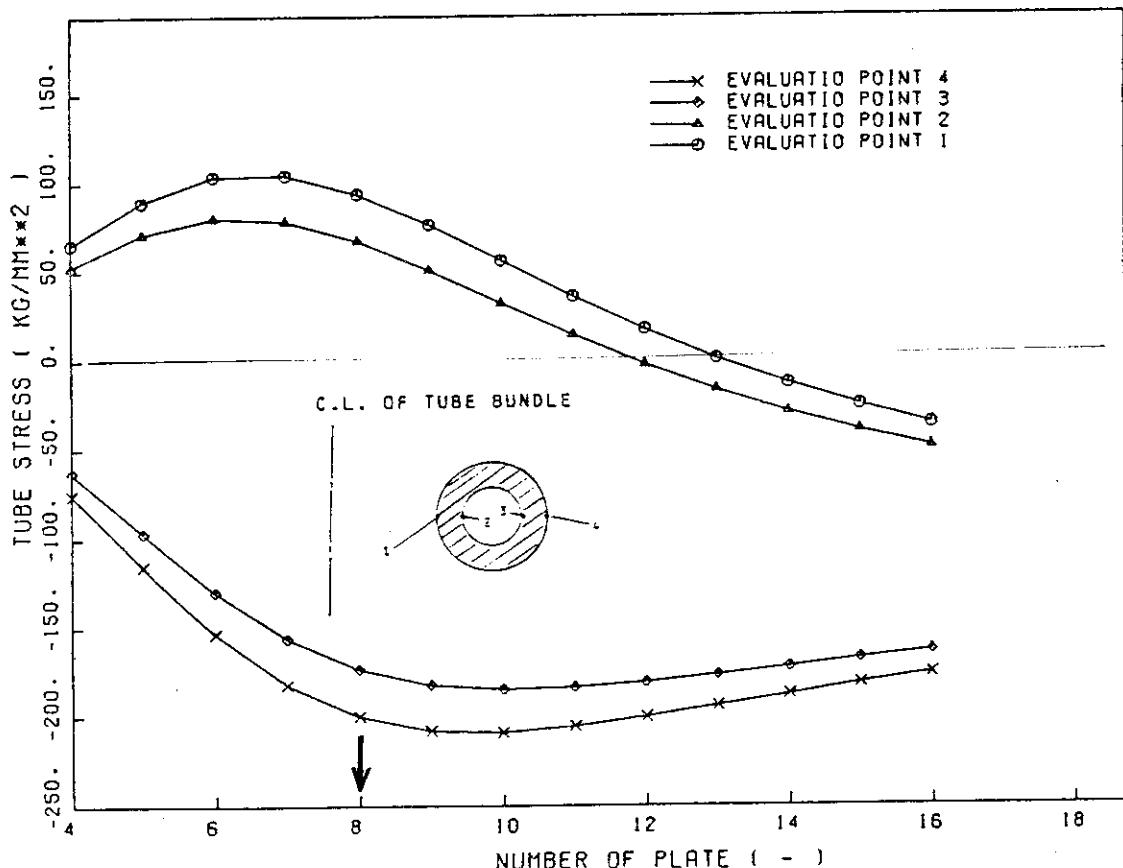


Fig.4.19 Plate NO. influence (B-loop step-3 SG)

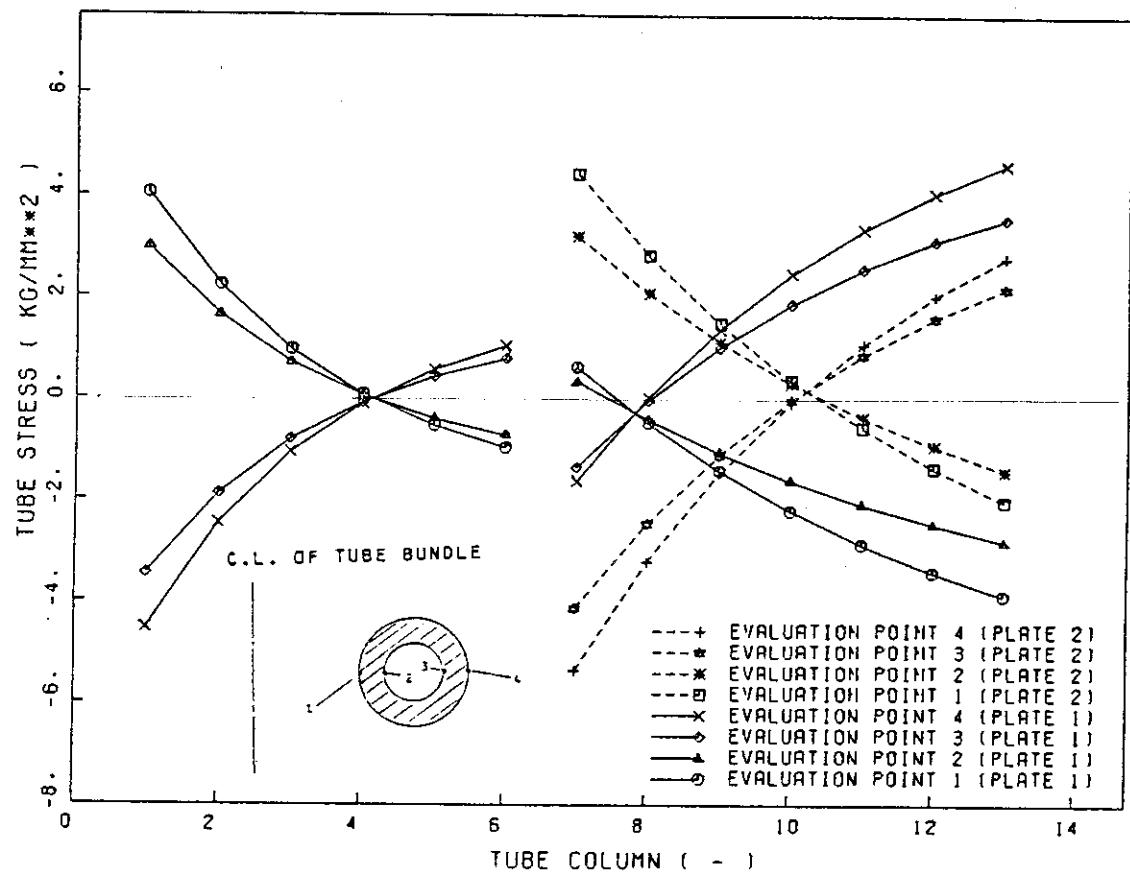


Fig.4.20 Stress distribution : A-loop IHX with plate type 1 and 2

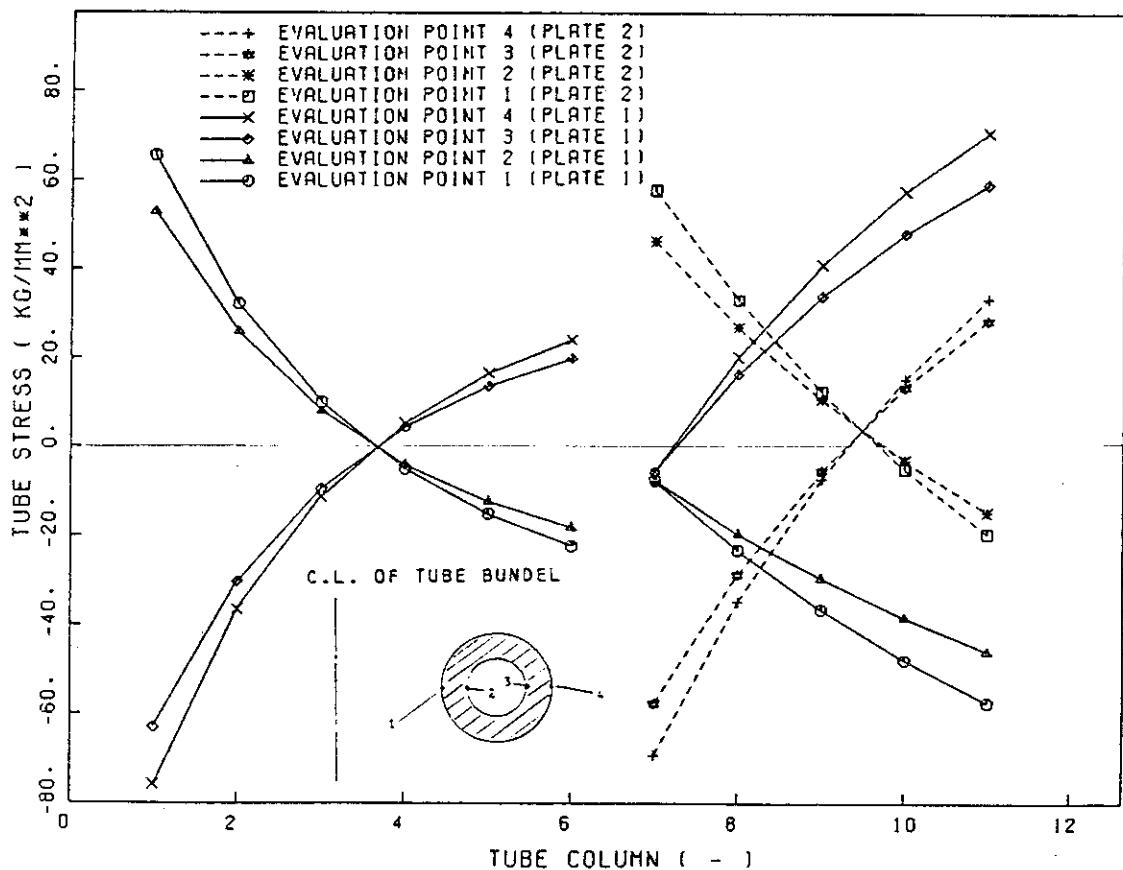


Fig.4.21 Stress distribution : B-loop SG with plate type 1 and 2.

5. 結 論

ヘリカルコイル形熱交換器の伝熱管応力計算プログラム「BEARHUG」の改良整備を行なった。即ち、コーディングに際しての数個所の誤りの修正、入出力の方法の効率化、物性値計算ルーチンの追加などの改良を行なった。

このコードを使用して多目的高温ガス実験炉の熱交換器伝熱管の熱応力解析を実施した結果、次のような結論を得た。

(1) A ループ中間熱交換器伝熱管に関しては、定格運転時高温側において支持プレートとの熱膨張差により 9.6 kg/mm^2 の応力が発生する。この結果を用いて、伝熱管の寿命評価を行ない、1次応力制限、ひずみ制限を満足することが明らかにされた。

(2) B ループ中間熱交換器伝熱管に関しては、高温側において約 4.6 kg/mm^2 の応力が発生し、A ループと比較しても十分小さく許容値を満足している。一方、B ループ運転段階 3 用蒸気発生器伝熱管に関しては、高温部において伝熱管と支持プレートとの温度差が 500°C 以上となり、発生応力は 200 kg/mm^2 近くになるため許容値をはるかに上回り、熱設計を含めた構造設計再検討が必要である。

次に基本形状に関する解析、およびパラメーターサーベイを実施した結果、支持プレートと伝熱管の熱膨張差により発生する伝熱管熱応力の低減に関しては以下のようことが明らかにされた。

- (1) タイプ 1 の支持プレート枚数が少ないほど発生応力は低くなる。
- (2) 支持プレートの種類についてはタイプ 1 とタイプ 2 を組み合せた構造がタイプ 1 のみを用いた場合よりも発生応力は低くなる。

実際の支持構造を設計する場合においては、耐震上からは支持プレートは多い方がよく、一方、据付、製作上からは少ない方がよいため、最適な形状としては、タイプ 1 とタイプ 2 をそれぞれ 4 ~ 6 枚組み合せた形状が優れていると考えられる。

謝 辞

本報を作成するうえで御指導いただいた多目的高温ガス実験炉設計室の副主任研究員武藤康氏に深く感謝の意を表します。また、解析結果の検討に関して様々な助言を与えていただいた同設計室のプラントグループのみなさまに深く感謝の意を表します。

5. 結 論

ヘリカルコイル形熱交換器の伝熱管応力計算プログラム「BEARHUG」の改良整備を行なった。即ち、コーディングに際しての数個所の誤りの修正、入出力の方法の効率化、物性値計算ルーチンの追加などの改良を行なった。

このコードを使用して多目的高温ガス実験炉の熱交換器伝熱管の熱応力解析を実施した結果、次のような結論を得た。

(1) A ループ中間熱交換器伝熱管に関しては、定格運転時高温側において支持プレートとの熱膨張差により 9.6 kg/mm^2 の応力が発生する。この結果を用いて、伝熱管の寿命評価を行ない、1次応力制限、ひずみ制限を満足することが明らかにされた。

(2) B ループ中間熱交換器伝熱管に関しては、高温側において約 4.6 kg/mm^2 の応力が発生し、A ループと比較しても十分小さく許容値を満足している。一方、B ループ運転段階 3 用蒸気発生器伝熱管に関しては、高温部において伝熱管と支持プレートとの温度差が 500°C 以上となり、発生応力は 200 kg/mm^2 近くになるため許容値をはるかに上回り、熱設計を含めた構造設計再検討が必要である。

次に基本形状に関する解析、およびパラメーターサーベイを実施した結果、支持プレートと伝熱管の熱膨張差により発生する伝熱管熱応力の低減に関しては以下のようことが明らかにされた。

- (1) タイプ 1 の支持プレート枚数が少ないほど発生応力は低くなる。
- (2) 支持プレートの種類についてはタイプ 1 とタイプ 2 を組み合せた構造がタイプ 1 のみを用いた場合よりも発生応力は低くなる。

実際の支持構造を設計する場合においては、耐震上からは支持プレートは多い方がよく、一方、据付、製作上からは少ない方がよいため、最適な形状としては、タイプ 1 とタイプ 2 をそれぞれ 4 ~ 6 枚組み合せた形状が優れていると考えられる。

謝 辞

本報を作成するうえで御指導いただいた多目的高温ガス実験炉設計室の副主任研究員武藤康氏に深く感謝の意を表します。また、解析結果の検討に関して様々な助言を与えていただいた同設計室のプラントグループのみなさまに深く感謝の意を表します。

参考文献

- 1) H.H. Woo: "CSTRES user's manual"; GA-A15162, VC-77 (1978)
- 2) 山田嘉昭: "マトリックス法材料力学", 培風館, 東京 (1980)
- 3) Roark, R.J., and Young, W.C., "Formulas for Stress and Strain"; 5th ed., McGraw-Hill, New York, (1975) p.226.
- 4) Timoshenko, S.P., and Goodier, J.C., "Theory of Elasticity"; 3rd ed., McGraw-Hill, New York, (1970) p.449.
- 5) ASME, Criteria for Design of Elevated Temperature Class I Components in Section III, Division 1, of the ASME Boiler and Pressure Vessel Code, ASME (1976).
- 6) Richard, C.E. "Simplified Inelastic Analysis in Helical Coil Heat Exchanger Design¹"; Transaction of the ASME, Vol. 102, No. 3 (1980)
- 7) 日本原子力研究所, 富士電機製造(株), 三菱重工業(株), (株)日立製作所, 日本原子力事業(株): "多目的高温ガス実験炉詳細設計(I)報告書"; (1981年3月, 未公開資料)

Appendix-1 Input Data Format of 'BEARHUG' code

CARD 1		Problem title	Output option for debug			
SYMBOL	TITLE	IDEBUG(1)	IDEBUG(2)	IDEBUG(3)	IDEBUG(4)	IDEBUG(5)
WORD	1	11-70	71-72	73-74	75-76	77-78
COLUMN						79-80
FORMAT	15A4	I2	I2	I2	I2	I2

CARD 2		Number of fu- ll support plates	Number of plate types	Number of tube rows	Number of tube columns	Number of tube groups	Number of plate groups
SYMBOL	NEPLT	NPLT	NROW	NCOL	NTPR	NPPR	
WORD	7		8	9	10		6
COLUMN	41-45		46-50	51-55	56-60	61-65	66-70
FORMAT	I5		I5	I5	I5	I5	I5

CARD 2 (continued)		Number of tube rows for tube tem- perature in- put.	Number of tube rows for plate tem- perature in- put.	Number of tube plate clearance data cards.	Number of materials	Option for output of tube tempera- ture profile.	Option for output of plate tem- perature profile.
SYMBOL	NRRI	NRRI	NTPC	NMAT	IPRINT(1)	IPRINT(2)	

WORD	70-75	
COLUMN	15	
FORMAT		

CARD 2
(continued)

SYMBOL IPRINT(3)

WORD	1	2	3	4	5
COLUMN	11-15	16-20	21-25	26-30	31-40
FORMAT	15	15	15	15	F10.0

CARD 3

First row number for plate type i.	Last row number for plate type i.	First column number for plate type i.	Last column number for plate type i.	Thickness for plate type i.
IPL(i,1)	IPL(i,2)	ICOL(1,1)	ICOL(1,2)	PTK(1)

WORD	1	2	3	4	5
COLUMN	11-15	16-20	21-30	31-40	41-50
FORMAT	15	15	F10.0	F10.0	F10.0

CARD 4

Beginning row number for tube group i.	Ending row number for tube group i.	Tube O.D.	Tube I.D.	Pressure on tube outer surface.
ROWT(i)	NPT(i)	TOD(i)	TID(i)	TOP(i)

WORD	6	7	8
COLUMN	51-60	61-70	71-75
FORMAT	F10.0	F10.0	15
CARD 4 (continued)	Pressure on tube inner surface.	Temperature difference between inner and outer sur- face of tube.	Material num- ber of tube group i.
SYMBOL	TIP(i)	DTIO(i)	NTMAT(i)

WORD	1	2	3	4	...
COLUMN	11-15	16-20	21-25	26-30	
FORMAT	15	15	15	F5.0	F5.0
CARD 5	Row number for tube tem- perature input	Number of columns for temperature input in this row	Column number	Tube temperature	...
SYMBOL	i	NCT	NNC(1)	TT(1)	NNC(i) TT(i)

WORD	1 to NCOL	...
COLUMN	11-20, 21-30, etc.	
FORMAT	F10.0	F10.0
CARD 6	Radius for each tube column	...
SYMBOL	RT(i), i=1, NCOL	

WORD	1	2	3	4	5	6
COLUMN	11-15	16-20	21-32	41-50	51-60	61-65
FORMAT	15	15	3A4	F10.0	F10.0	15
CARD 7	Beginning row number for plate region i.	Ending row number for plate region i.	Name for this plate region	Vertical pitch	Horizontal pitch	Material number of this plate group.
SYMBOL	ROWP(i)	NRP(i)	NAME(1,3)	PITCH(i)	PITHH(1)	NPMAT(1)

WORD	1	2	3	4
COLUMN	11-15	16-20	21-25	26-30		
FORMAT	15	15	15	F5.0	15	F5.0
CARD 8	Row number for plate temperature input.	Number of columns for temperature input in this column.	Column number	Plate temperature
SYMBOL	i	NCP	NNC(1)	TP(1)	NNC(1)	TP(1)

WORD	1	2	3	4	5	6	7
COLUMN	11-15	16-20	21-25	26-30	31-35	36-40	41-50
FORMAT	15	15	15	15	15	15	F10.0
CARD 9	Beginning row number for tube-plate clearance.	Ending row number for tube-plate clearance.	Beginning column number for tube-plate clearance.	Ending column number for tube-plate clearance.	Beginning plate type for tube-plate clearance.	Ending plate type for tube-plate clearance.	Tube-plate clearance in those described locations.
SYMBOL	I1	I2	J1	J2	K1	K2	DP

WORD	1	2	3	4
COLUMN	11-30	31-35	36-40	41-45
FORMAT	5A4	15	15	15
CARD 10	Material name of material number i.	Number of temperature input points for thermal expansion coefficient.	Number of temperature input points for Young's Modulus.	Number of temperature input points for Poisson's ratio.
SYMBOL	MATNA(i,j)	NTEP(i,1)	NTEP(i,2)	NTEP(i,3)

WORD	1	2	3	4	5	6
COLUMN	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70
FORMAT	F10.0	F10.0	F10.0	F10.0	F10.0	F10.0
CARD 11	Thermal expansion coefficient	Temperature	Thermal expansion coefficient	Temperature	Thermal expansion coefficient	• • •
SYMBOL	AALFA(i,1,1)	AALFA(i,1,2)	AALFA(i,2,1)	AALFA(i,2,2)	• • •	• • •

WORD	1	2	3	4	5	6
COLUMN	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70
FORMAT	F10.0	F10.0	F10.0	F10.0	F10.0	F10.0
CARD 12	Young's Modulus	Temperature	Young's Modulus	Temperature	Young's Modulus	• • •
SYMBOL	EE(i,1,1)	EE(i,1,2)	EE(i,2,1)	EE(i,2,2)	• • •	• • •

WORD	1	2	3	4	5	6
COLUMN	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70
FORMAT	F10.0	F10.0	F10.0	F10.0	F10.0	F10.0
CARD 13	Temperature ratio	Poisson's ratio	Temperature ratio	Poisson's ratio
SYMBOL	PPOIS(1,1,1)	PPOIS(i,1,2)	PPOIS(i,2,1)	PPOIS(i,2,2)

NOTE

CARD 1 ; TITLE: Enter the heading information to be printed with the output.

DEBUG(1)=1: Prints tube stiffness matrix S(i,j) and total stiffness matrix K(i,j).

DEBUG(5)=1: Prints axial and bending stresses for all rows and columns.

DEBUG(2)

DEBUG(3) : not used

DEBUG(4)

CARD 2 ; The capacity to handle problems with 340 tube rows, 32 tube columns and 25 tube and plate groups.

CARD 3 ; Repeat this card for plate type 2 and 3 if necessary.

CARD 4 ; Repeat this card for i=1,NTPR.

The tube inner and outer temperature are used to calculate the thermal gradient stress across the tube wall.

CARD 5 ; Use as many cards as required i=1,NRTI.

If the temperature is uniform in a tube row, only one temperature input in tube column 1 is needed. The maximum number of tube column temperatures on one card is six. However, more than one card can be used for temperature input in a row if more than six locations are required to describe the temperature.

CARD 6 ; Use as many cards as necessary to give the radii for all tube columns.
Seven tube column radii per card are allowed.

CARD 7 ; Repeat this card for i=1,NPPR.

CARD 8 ; Use as many cards as required i=1,NPRTI.
Use the same way as CARD 5.

CARD 9 ; This card should be omitted if NTPC=0.

CARD 10 ; Use as many sets of cards as required i=1,NMAT.
Maximum 10 materials can be used and maximum 5 temperature input points are allowed for each material properties.
CARD 11 ; The maximum number of temperature-property sets on one card is three. If more than 3 sets are required, one more card should be used.

CARD 12 ;
CARD 13 ;

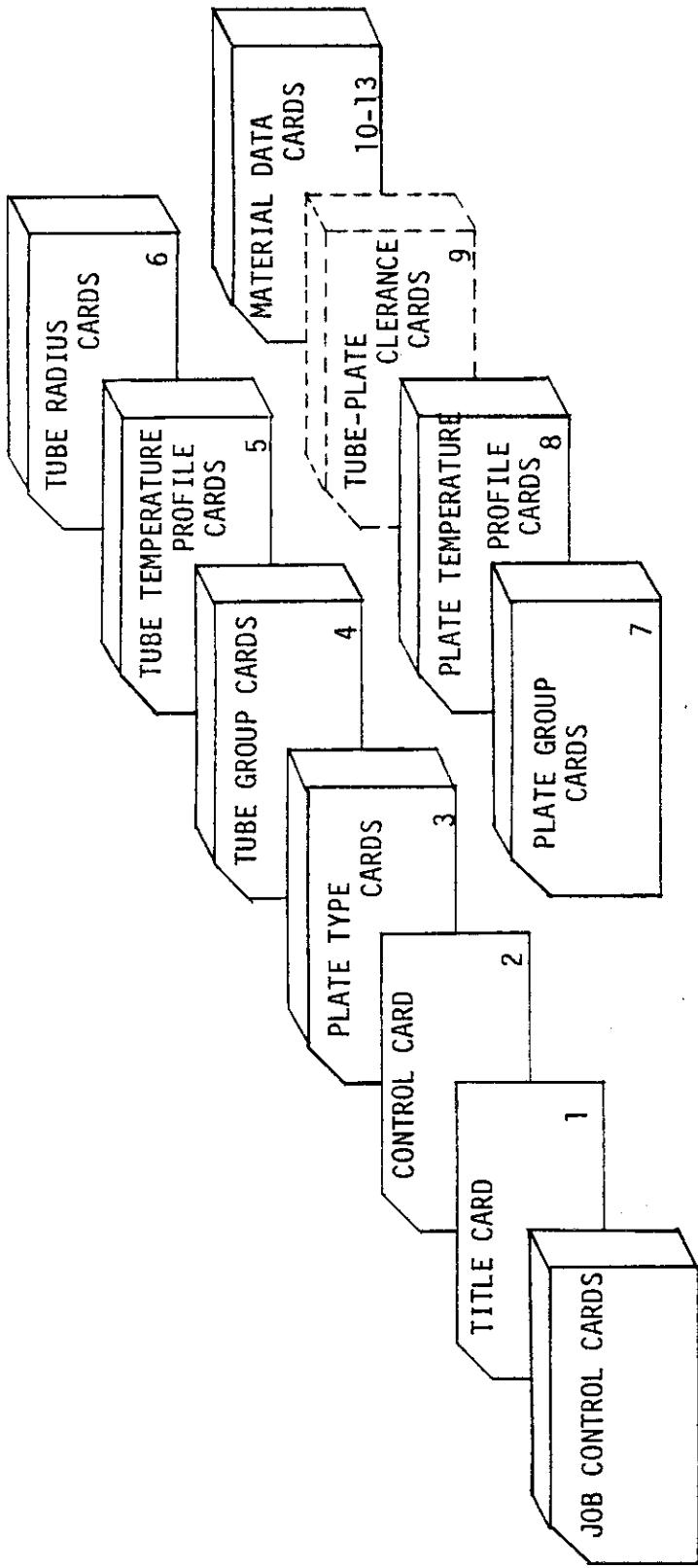


Fig. A The order of input data cards

Appendix-2 Fortran List of 'BEARHUG' Code

```

SUBROUTINE CSINPT                               CSIN0010
C THIS SUBROUTINE READS INPUT DATA FOR THE C-STRESS PROGRAM AND      CSIN0020
C STORES THE DATA IN THE APPROPRIATE LOCATIONS.                      CSIN0030
C DIMENSION T1( 32),NNC( 32),IA(80)                                     CSIN0040
C DIMENSION NTMAT(10),NPMAT(10)                                         CSIN0050
C INTEGER TITLE(15),ROWT(25),ROWP(25)                                    CSIN0060
C REAL IXP(25,3)                                                       CSIN0070
C COMMON /BLK1/ TITLE,NFPLT,NROW,NCOL,IDBUG(5),IPRINT(4)             CSIN0080
COMMON /BLK2/ NPLT,ICOL(3,2),IPL(3,2)                                CSIN0090
COMMON /BLK3/ TOD(25),TID(25),TOP(25),TIP(25),DTIO(25)               CSIN0100
COMMON /BLK30/ NTPR,ROWT,NRT(25)                                       CSIN0110
COMMON /BLK5/ RT( 32)                                                 CSIN0120
COMMON /BLK6/ NAME(25,3),PITCH(25),IXP,AY(25,3),PTK(3),PITHH(25)    CSIN0130
COMMON /BLK60/ NPPR,ROWP,NRP(25)                                       CSIN0140
COMMON /BLK7/ TP( 340, 32), TT( 340, 32)                                CSIN0150
COMMON /BLK8/ CC( 340, 32, 3)                                           CSIN0160
COMMON /BLK80/ CCC( 340, 32, 3)                                         CSIN0170
COMMON /BLK9/ NTPC                                              CSIN0180
COMMON /MBLK1/ MATNA(10,5), NTEP(10,3), NMAT                         CSIN0190
COMMON /MBLK2/ AALFA(10,9,2), EE(10,9,2), PPOIS(10,9,2)                CSIN0200
COMMON /MBLK3/ NTRM( 340), NPPM( 340)                                     CSIN0210
C
C INTEGER ROWS,COLS
ROWS = 340                                         CSIN0220
COLS = 32                                          CSIN0230
REWIND 1                                           CSIN0240
C
C PRINT : * DATA INPUT CARD IMAGES *
C
C 1. READ TITLE CARD
C
READ(1,10) (TITLE(I),I=1,15),(IDBUG(I),I=1,5)          CSIN0250
10 FORMAT(10X,15A4,5I2)                                 CSIN0260
C
C 2. READ CONTROL CARD
C
READ(1,20) NFPLT,NPLT,NROW,NCOL,NTPR,NPPR,NRTI,NRTI,NTPC,NMAT,   CSIN0270
* (IPRINT(I),I=1,4)                                         CSIN0280
20 FORMAT(10X,14I5)                                     CSIN0290
C
C 3. READ PLATE TYPE CARDS
C
DO 200 I=1,NPLT
READ(1,21) (IPL(1,I),IPL(1,2),ICOL(1,I),ICOL(1,2),PTK(I))    CSIN0300
21 FORMAT(10X,4I5,F10.0)                                 CSIN0310
200 CONTINUE                                         CSIN0320
C
C 4. READ TUBE GROUP CARDS
C
DO 300 I=1,NTPR
READ(1,30) ROWT(I),NRT(I),TOD(I),TID(I),TOP(I),TIP(I),   CSIN0330
* DTIO(I),NTMAT(I)                                         CSIN0340
30 FORMAT(10X,2I5,5F10.0,15)                           CSIN0350
II=ROWT(I)                                            CSIN0360
JJ=NRT(I)                                             CSIN0370
DO 310 J=II,JJ
NTRM(J)=NTMAT(I)                                     CSIN0380
310 CONTINUE                                         CSIN0390
300 CONTINUE                                         CSIN0400

```

```

C      5. READ TUBE TEMPERATURE PROFILES          CSIN0680
C
C      DO 400 II=1,NTRTI                      CSIN0690
C      READ(1,40) I,NCT,(NNC(J),T1(J),J=1,NCT)   CSIN0700
C      40 FORMAT(10X,2I5,6(F5.0))                CSIN0710
C      DO 401 J=1,NCT                          CSIN0720
C      K=NNC(J)                                CSIN0730
C      401 TT(I,K)=T1(J)                         CSIN0740
C      400 CONTINUE                            CSIN0750
C
C      6. READ TUBE BUNDLE RADIUS CARDS          CSIN0760
C
C      NRC=(NCOL-1)/7+1                        CSIN0770
C      DO 500 II=1,NRC                          CSIN0780
C      KB=7*II-6                               CSIN0790
C      KE=7*II                                CSIN0800
C      READ(1,50) (RT(I),I=KB,KE)              CSIN0810
C      50 FORMAT(10X,7F10.0)                     CSIN0820
C      500 CONTINUE                            CSIN0830
C
C      7. READ PLATE GROUP CARDS               CSIN0840
C
C      DO 600 I=1,NPPR                          CSIN0850
C      READ(1,60) ROWP(I),NRP(I),(NAME(I,K),K=1,3),PITCH(I),PITHH(I),
C      *          NPMAT(I)                         CSIN0860
C      60 FORMAT(10X,2I5,3A4,8X,2F10.0,I5)       CSIN0870
C      II=ROWP(I)                             CSIN0880
C      JJ=NRP(I)                               CSIN0890
C      DO 610 J=II,JJ                          CSIN0900
C      NPPM(J)=NPMAT(I)                       CSIN0910
C      610 CONTINUE                            CSIN0920
C      600 CONTINUE                            CSIN0930
C
C      8. READ PLATE TEMPERATURE PROFILES        CSIN0940
C
C      DO 700 II=1,NPRTI                      CSIN0950
C      READ(1,40) I,NCP,(NNC(J),T1(J)),J=1,NCP)  CSIN0960
C      DO 701 J=1,NCP                          CSIN0970
C      K=NNC(J)                                CSIN0980
C      701 TP(I,K)=T1(J)                         CSIN0990
C      700 CONTINUE                            CSIN1000
C
C      9. READ TUBE-PLATE CLEARANCE             CSIN1010
C
C      IF(NTPC.EQ.0) GO TO 811                  CSIN1020
C      DO 800 IC=1,NTPC                         CSIN1030
C      READ(1,80) I1,I2,J1,J2,K1,K2,DP         CSIN1040
C      80 FORMAT(10X,6I5,F10.0)                  CSIN1050
C      DO 115 I=I1,I2                          CSIN1060
C      DO 114 J=J1,J2                          CSIN1070
C      DO 114 K=K1,K2                          CSIN1080
C      CC(I,J,K)=DP                           CSIN1090
C      114 CONTINUE                            CSIN1100
C      115 CONTINUE                            CSIN1110
C      800 CONTINUE                            CSIN1120
C      811 CONTINUE                            CSIN1130
C
C      10. READ MATERIAL DATA CARDS            CSIN1140
C
C      DO 150 I=1,NMAT                         CSIN1150
C      READ(1,220) (MATNA(I,J),J=1,5),(NTEP(I,J),J=1,3)  CSIN1160
C      DO 150 II=1,3                           CSIN1170
C      KK=(NTEP(I,II)-1)/3+1                  CSIN1180
C      DO 100 L=1,KK                          CSIN1190
C      JB=3*L-2                               CSIN1200
C      JE=3*L                                 CSIN1210
C      IF(II.EQ.1) READ(1,430) ((AALFA(I,J,K),K=1,2),J=JB,JE)  CSIN1220
C      IF(II.EQ.2) READ(1,430) ((EE(I,J,K),K=1,2),J=JB,JE)    CSIN1230
C      IF(II.EQ.3) READ(1,430) ((PPOIS(I,J,K),K=1,2),J=JB,JE)  CSIN1240
C      100 CONTINUE                            CSIN1250
C      150 CONTINUE                            CSIN1260
C      220 FORMAT(10X,5A4,3I5)                  CSIN1270
C      430 FORMAT(10X,6F10.0)                  CSIN1280
C
C      ENDFILE 1                               CSIN1290
C      RETURN                                  CSIN1300
C      END                                     CSIN1310

```

```

SUBROUTINE ECGRSC( T, R, M, N, ERRNUM,*)
C
C      THIS SUBROUTINE CREATES TUBE TEMPERATURE AND PLATE STRAIN GRIDS
C      BY EXPANDING AND INTERPOLATING BETWEEN GIVEN VALUES. ECGR0040
C
C
DIMENSION      T( 340, 32),          R( 32),          X( 32)          ECGR0010
DIMENSION      Y( 32),           KNT( 32),         IA( 50, 2)          ECGR0020
C
INTEGER ERRNUM, ROWS, COLS          ECGR0030
ROWS = 340                         ECGR0040
COLS = 32                          ECGR0050
ECGR0060
ECGR0070
ECGR0080
ECGR0090
ECGR0100
ECGR0110
ECGR0120
ECGR0130
ECGR0140
ECGR0150
ECGR0160
ECGR0170
ECGR0180
ECGR0190
ECGR0200
ECGR0210
ECGR0220
ECGR0230
ECGR0240
ECGR0250
ECGR0260
ECGR0270
ECGR0280
ECGR0290
ECGR0300
ECGR0310
ECGR0320
ECGR0330
ECGR0340
ECGR0350
ECGR0360
ECGR0370
ECGR0380
ECGR0390
ECGR0400
ECGR0410
ECGR0420
ECGR0430
ECGR0440
ECGR0450
ECGR0460
ECGR0470
ECGR0480
ECGR0490
ECGR0500
ECGR0510
ECGR0520
ECGR0530
ECGR0540
ECGR0550
ECGR0560
ECGR0570
ECGR0580
ECGR0590
ECGR0600
ECGR0610
ECGR0620
ECGR0630
ECGR0640
ECGR0650
ECGR0660
ECGR0670
ECGR0680
ECGR0690
ECGR0700
ECGR0710
ECGR0720
ECGR0730
ECGR0740
C
C      DETERMINE ROWS TO BE EXPANDED -- NP.
C
NP = 1
IA(1,1) = 1
DO 2 I=2,M
DO 3 J=1,N
IF(T(I,J).NE.0.0) GO TO 4
3 CONTINUE
GO TO 2
4 IA(NP,2) = I
NP = NP+1
IF(NP.LE.50) GO TO 5
ERRNUM = 1
RETURN 1
5 IA(NP,1) = I
2 CONTINUE
C
C      EXPAND VALUES IN NON-ZERO ROWS.
C
DO 10 I=1,NP
KKK = 0
C
C      DETERMINE NUMBER OF VALUES GIVEN IN ROW I -- NVG.
C
K = IA(I,1)
NVG = 0
DO 11 J=1,COLS
IF(T(K,J).EQ.0.0) GO TO 99
NVG = NVG+1
Y(NVG) = T(K,J)
X(NVG) = R(J)
KNT(NVG) = KKK
KKK = 0
GO TO 11
99 KKK = KKK+1
11 CONTINUE
IF(NVG.GT.0) GO TO 12
ERRNUM = 2
RETURN 1
12 IF(NVG-2) 20,30,40
C
C      ONE VALUE GIVEN.
C
20 DO 21 J=2,N
21 T(K,J) = T(K,1)
GO TO 10
C
C      TWO VALUES GIVEN.
C
30 IF(N.LE.2) GO TO 10
SL = (Y(2)-Y(1))/(R(N)-R(1))
N1 = N-1
DO 31 J=2,N1
T(K,J) = Y(1)+SL*(R(J)-R(1))
31 CONTINUE
T(K,N) = Y(2)
GO TO 10

```

```

C      THREE OR MORE VALUES GIVEN.
C
40 IF(N.LE.NVG) GO TO 10
J = 1
NVG = 1
100 IF(T(K,J).NE.0.0) GO TO 200
KT = KNT(NVG)
JJJ = J-1
DO 150 JJJ=1,KT
J = JJJ+JJ
SL = (Y(NVG)-Y(NVG-1))/(X(NVG)-X(NVG-1))
T(K,J) = Y(NVG-1)+SL*(R(J)-X(NVG-1))
150 CONTINUE
GO TO 250
200 NVG = NVG+1
250 J = J+1
IF(J.LE.N) GO TO 100
10 CONTINUE
C - - - - -
C      STRAIGHT LINE INTERPOLATION BETWEEN EXPANDED ROWS.
C
NP = NP-1
DO 50 I=1,NP
I1 = IA(I,1)
I2 = IA(I,2)
IF(I2-I1.LE.1) GO TO 50
I11 = I1+1
I22 = I2-1
DO 51 J=1,N
SL = (T(I2,J)-T(I1,J))/(I2-I1)
DO 51 K=I11,I22
T(K,J) = T(I1,J)+SL*(K-I1)
51 CONTINUE
50 CONTINUE
RETURN
END

```

```

C      FUNCTION FCT(X,N)
C          THE EXTERNAL FUNCTION FOR SUBROUTINE QATR
C          DOUBLE PRECISION COF( 20)
C          COMMON/AFACT/COF
C
C          Y=0.0
C          KA=N-2
C          IF(KA.LT.2)  KA=2
C          IF(KA.GT. 5) KA= 5
C          DO 10 I=1,KA
C 10      Y=Y+COF(I)*X***(I-1)
C          FCT=Y
C          RETURN
C          END

```

```

C      SUBROUTINE IMAGE(LINE)
C      THIS SUBROUTINE READ AND WRITE INPUT CARDS IMAGES
C      DIMENSION A(20)
C
C      REWIND 1
C      N=1
1 CONTINUE
      READ(5,10,END=999) A
      WRITE(1,10) A
      K=MOD(N,56)
      IF(N.EQ.1) CALL PAGE1
      IF(K.EQ.0) CALL PAGE(LINE,1)
      IF(N.EQ.1) WRITE(6,20)
      IF(K.EQ.0) WRITE(6,30)
      WRITE(6,40) (A(I),I=1,20),N
      N=N+1
      GO TO 1
999 CONTINUE
      RETURN
10 FORMAT(20A4)
20 FORMAT(1H ,30X,'INPUT DATA CARD IMAGES'//1H ,20X,
      *      '-----1-----2-----3-----4-----5',
      *      '-----6-----7-----8   CARD NO.')
30 FORMAT(1H ,30X,'INPUT DATA CARD IMAGES (CONTINUE)'//1H ,20X,
      *      '-----1-----2-----3-----4-----5',
      *      '-----6-----7-----8   CARD NO.')
40 FORMAT(1H ,20X,20A4,5X,13)
      END

```

IMAGE010
IMAGE020
IMAGE030
IMAGE040
IMAGE050
IMAGE060
IMAGE070
IMAGE080
IMAGE090
IMAGE100
IMAGE110
IMAGE120
IMAGE130
IMAGE140
IMAGE150
IMAGE160
IMAGE170
IMAGE180
IMAGE190
IMAGE200
IMAGE210
IMAGE220
IMAGE230
IMAGE240
IMAGE250
IMAGE260
IMAGE270
IMAGE280
IMAGE290
IMAGE300

```

C      SUBROUTINE INTEG(TP, RT, M, N, RC, NPLATE, V)
C
C
C
C      THIS SUBROUTINE COMPUTES THE INTEGRAL OF STRAIN BETWEEN
C      THE CENTERLINE OF A PLATE AND THE TUBE COLUMN IN THE PLATE
C      AND THE EQUIVALENT RADIAL TEMPERATURE GRADIENT
C
C      DOUBLE PRECISION XAC(32), YAC(32), COF(20)
C      EXTERNAL FCT
C
C      INTEGER HIGH, ROWS, COLS
C      INTEGER TITLE(15)
C
C
COMMON/BLK1/ TITLE,NFPLT,NROW,NCOL,DEBUG(5),IPRINT(4)
COMMON/BLK11/ DELT2
COMMON/BLK2/ NPLT,          ICOL(3,2)
COMMON/BLK9/ NTPC
C
COMMON/DTS/ DTC(340, 3), H(3)
COMMON/AFACT/ COF
C
DIMENSION TP(340, 32), RT(32), RC(3)
DIMENSION V(32, 3), AUX(50), TPP(32)
C
ROWS = 340
COLS = 32
NDIM = 20
REWIND 3
C
DO 2 I=1,M
C
DO 1 K=1,COLS
V(K,1) = 0.0
V(K,2) = 0.0
V(K,3) = 0.0
1 CONTINUE
C
DO 3 K=1,NPLATE
C
DO 4 J=1,N

```

INTEG010
INTEG020
INTEG030
INTEG040
INTEG050
INTEG060
INTEG070
INTEG080
INTEG090
INTEG100
INTEG110
INTEG120
INTEG130
INTEG140
INTEG150
INTEG160
INTEG170
INTEG180
INTEG190
INTEG200
INTEG210
INTEG220
INTEG230
INTEG240
INTEG250
INTEG260
INTEG270
INTEG280
INTEG290
INTEG300
INTEG310
INTEG320
INTEG330
INTEG340
INTEG350
INTEG360
INTEG370
INTEG380
INTEG390
INTEG400
INTEG410
INTEG420
INTEG430
INTEG440
INTEG450
INTEG460
INTEG470

```

C      IF(RT(J).GE.RC(K)) GO TO 5          INTEG480
IS = -1          INTEG490
XL = RT(J)       INTEG500
XU = RC(K)       INTEG510
GO TO 6          INTEG520
INTEG530
INTEG540
INTEG550
INTEG560
INTEG570
INTEG580
INTEG590
INTEG600
INTEG610
INTEG620
INTEG630
INTEG640
INTEG650
INTEG660
INTEG670
INTEG680
INTEG690
INTEG700
INTEG710
INTEG720
INTEG730
INTEG740
INTEG750
INTEG760
INTEG770
INTEG780
INTEG790
INTEG800
INTEG810
INTEG820
INTEG830
INTEG840
INTEG850
INTEG860
INTEG870
INTEG880
INTEG890
INTEG900
INTEG910
INTEG920
INTEG930
INTEG940
INTEG950
INTEG960
INTEG970
INTEG980
INTEG990
INTEG000
INTEG010
INTEG020
INTEG030
INTEG040
INTEG050
INTEG060
INTEG070
INTEG080
INTEG090
INTEG100
INTEG110
INTEG120
INTEG130
INTEG140
INTEG150
INTEG160
INTEG170
INTEG180
INTEG190

C      '5 IS = 1          INTEG550
      XL = RC(K)       INTEG560
      XU = RT(J)       INTEG570
C      6 EPS = 1.00E-3    INTEG580
      DO 7 L=1,N        INTEG590
      TPP(L) = TP(I,L)  INTEG600
C      7 CONTINUE        INTEG610
      DO 10 L=1,N        INTEG620
      XA(L)=RT(L)       INTEG630
C      10 YA(L)=TPP( L)  INTEG640
      KA=N-2            INTEG650
      IF(KA.LT.2) KA=2   INTEG660
      IF(KA.GT. 5) KA= 5 INTEG670
      CALL LSTSQD(XA,YA,N,KA,COF,ILL)
      IF(ILL.EQ.0) GO TO 14
      WRITE(6,12)
C      12 FORMAT(1H /11X,'ERRORS IN LSTSQD'//)
      CALL EXIT
C      14 CONTINUE        INTEG680
      CALL QATR(XL, XU, EPS, NDIM, FCT, V(J,K), IER, AUX, RT, TPP, N)
      V(J,K) = IS*V(J,K)
      IF(IER.NE.0) WRITE(6,8) I,J,K,IER,DELT2
C      8 FORMAT(1H , '* 1 *',3I10, 5X, 'IERR =', I4,5X,'RESU=',1PE10.3)
C      4 CONTINUE          INTEG690
C      LOW  = ICOL(K,1)    INTEG700
      HIGH = ICOL(K,2)    INTEG710
      XL = RT(LOW)        INTEG720
      XU = RT(HIGH)       INTEG730
      EPS = 2.50E-03      INTEG740
C      DO 9 L=1,N        INTEG750
      TPP(L) = TP(I,L)*(RT(L)-RC(K))
C      9 CONTINUE          INTEG760
C      DO 40 L=1,N        INTEG770
      XA(L)=RT(L)         INTEG780
C      40 YA(L)=TPP( L)  INTEG790
      KA=N-2            INTEG800
      IF(KA.LT.2) KA=2   INTEG810
      IF(KA.GT. 5) KA= 5 INTEG820
      CALL LSTSQD(XA,YA,N,KA,COF,ILL)
      IF(ILL.EQ.0) GO TO 42
      WRITE(6,12)
      CALL EXIT
C      42 CONTINUE        INTEG830
      CALL QATR(XL, XU, EPS, NDIM, FCT, DELTAT, IER, AUX, RT, TPP, N)
      IF(H(K).EQ.0.0) H(K) = 1.0
      DT(I,K) = 12.0*DELTAT/(H(K)**2)
      IF(IER.NE.0) WRITE(6,20) I,K,IER,DELT2
C      20 FORMAT(1H , '* 2 *',2I10,15X, 'IERR =', I4,5X,'RESU=',1PE10.3)
      3 CONTINUE          INTEG840
C      WRITE(3) V          INTEG850
C      2 CONTINUE          INTEG860
C      REWIND 3            INTEG870
C      RETURN
      END

```

```

C      SUBROUTINE INVERT(A,NN,N,M,C)
C      GENERAL MATRIX INVERSION SUBROUTINE
C      DIMENSION A(1), M(1), C(1)
C
C      DO 90 I=1,NN
C      M(I) = -I
C      90 CONTINUE
C
C      DO 140 I=1,NN
C
C      LOCATE LARGEST ELEMENT
C
C      D = 0.0
C      DO 112 L=1,NN
C      IF(M(L)) 100, 100, 112
C      100 J = L
C      DO 110 K=1,NN
C      IF(M(K)) 103, 103, 108
C      103 IF(ABS(D)-ABS(A(J))) 105, 105, 108
C      105 LD = L
C      KD = K
C      D = A(J)
C      108 J = J+N
C      110 CONTINUE
C      112 CONTINUE
C
C      INTERCHANGE ROWS
C
C      TEMP = -M(LD)
C      M(LD) = M(KD)
C      M(KD) = TEMP
C      L = LD
C      K = KD
C      DO 114 J=1,NN
C      C(J) = A(L)
C      A(L) = A(K)
C      A(K) = C(J)
C      L = L+N
C      K = K+N
C      114 CONTINUE
C
C      DIVIDE COLUMN BY LARGEST ELEMENT
C
C      NR = (KD-1)*N+1
C      NH = NR+N-1
C      DO 115 K=NR,NH
C      A(K) = A(K)/D
C      115 CONTINUE
C
C      REDUCE REMAINING ROWS AND COLUMNS
C
C      L = 1
C      DO 135 J=1,NN
C      IF(J-KD) 130, 125, 130
C
C      INVER010
C      INVER020
C      INVER030
C      INVER040
C      INVER050
C      INVER060
C      INVER070
C      INVER080
C      INVER090
C      INVER100
C      INVER110
C      INVER120
C      INVER130
C      INVER140
C      INVER150
C      INVER160
C      INVER170
C      INVER180
C      INVER190
C      INVER200
C      INVER210
C      INVER220
C      INVER230
C      INVER240
C      INVER250
C      INVER260
C      INVER270
C      INVER280
C      INVER290
C      INVER300
C      INVER310
C      INVER320
C      INVER330
C      INVER340
C      INVER350
C      INVER360
C      INVER370
C      INVER380
C      INVER390
C      INVER400
C      INVER410
C      INVER420
C      INVER430
C      INVER440
C      INVER450
C      INVER460
C      INVER470
C      INVER480
C      INVER490
C      INVER500
C      INVER510
C      INVER520
C      INVER530
C      INVER540
C      INVER550
C      INVER560

```

```

125 L = L+N          INVER570
      GO TO 135        INVER580
130 DO 134 K=NR,NH   INVER590
      A(L) = A(L)-C(J)*A(K)
      L = L+1          INVER600
134 CONTINUE         INVER610
135 CONTINUE         INVER620
C
C       REDUCE ROW    INVER630
C
C       C(KD) = -1.0   INVER640
C       J = KD          INVER650
C       DO 140 K=1,NN   INVER660
C       A(J) = -C(K)/D INVER670
C       J = J+N          INVER680
140 CONTINUE         INVER690
C
C       INTERCHANGE COLUMNS INVER700
C
C       DO 200 I=1,NN   INVER710
C       L = 0            INVER720
150 L = L+1          INVER730
      IF(M(L)-I) 150, 160, 150 INVER740
160 K = (L-1)*N+1   INVER750
      J = (I-1)*N+1   INVER760
      M(L) = M(I)     INVER770
      M(I) = I         INVER780
      DO 200 L=1,NN   INVER790
      TEMP = A(K)     INVER800
      A(K) = A(J)     INVER810
      A(J) = TEMP     INVER820
      J = J+1          INVER830
      K = K+1          INVER840
200 CONTINUE         INVER850
C
C       RETURN          INVER860
C
C       END              INVER870

```

```

C ***** MAIN PROGRAM OF BEARHUG *****
C
C      INTEGER      ROWT( 25),     ROWP( 25),      ROW2
C      INTEGER      TITLE( 15),     FF( 340)
C      INTEGER      ERR,    ROWS,    COLS,    NDOF
C
C      REAL         IXK( 25),     IXPK( 25, 3),   KT( 3, 3)
C
C      DOUBLE PRECISION      K,          F( 2040)
C      DOUBLE PRECISION      U( 2040),     S( 4, 4),   FOC( 4)
C      DOUBLE PRECISION      TEMP( 8),     D1,        DELTA( 4)
C
C      DIMENSION     TP( 340, 32),    TT( 340, 32)
C      DIMENSION     SBEND( 32),     SAXIAL( 32),   TFT( 340, 32, 3)
C      DIMENSION     P( 340, 4),      Y( 340),     Z( 32)
C      DIMENSION     SCOMAA( 340),   SCOMBB( 340),  SCOMCC( 340)
C      DIMENSION     SCOMDD( 340),   AREA( 25),    V( 32, 3)
C      DIMENSION     DTUBE( 32),    EMOD( 32)
C      DIMENSION     TGSO( 340,32),   TGSI( 340,32)
C
C      DIMENSION     MPLT( 25)
C
C      COMMON/STIFF/      C4,          KT,
C      COMMON/STIFF/      DHOLE(3),    C1P,
C      COMMON/STIFF/      CZ1,         CZ2,
C      COMMON/STIFF/      C2,          C3,
C
C      COMMON/DTS/       DT( 340, 3),   H( 3)
C      COMMON/BLK1/      TITLE,NFPLT,NROW,NCOL,IDBUG(5),IPRINT(4)
C      COMMON/BLK2/      NPLT,ICOL(3,2),IPL(3,2)
C      COMMON/BLK3/      T0D( 25),    T1D( 25),TOP( 25),TIP( 25),DTIO(25)
C      COMMON/BLK30/     NTPROP,ROWT,NRT(25)
C      COMMON/BLK35/     TALFA(340,32),TPOIS(340,32),TE(340,32),TG(340,32)
C      COMMON/BLK5/      RT( 32),     RC( 3)
C      COMMON/BLK6/      NAME( 25, 3), PITCH( 25), IXp, AY( 25, 3),
C      *                 PTK( 3), PITHH( 25)
C      COMMON/BLK65/     PALFA(340,32),POISP(340,32),PE(340,32),PG(340,32)
C      COMMON/BLK60/     NPP,    ROWP,    NRP(25)
C      COMMON/BLK7/      K( 2040, 8)
C      COMMON/BLK8/      C( 32, 3)
C      COMMON/BLK80/     CCC( 340, 32, 3)
C      COMMON/BLK9/      ICLEAR
C
C      COMMON/MBLK1/     MATNA(10,5), NTEP(10,3), NMAT
C      COMMON/MBLK2/     AALFA(10,9,2),EE(10,9,2),PPOIS(10,9,2)
C      COMMON/MBLK3/     NTRM(340), NPRM(340)
C
C      EQUIVALENCE     (K, TP, TFT),      (F, U),      (P(1,1), SCOMAA)
C      EQUIVALENCE     (P(1,2), SCOMBB),  (P(1,3), SCOMCC),
C      *                 (P(1,4), SCOMDD)
C      EQUIVALENCE     (DELTA, TEMP),    (TT, TFT(1,1,2))
C
C      SET UP LABELS FOR PRINT-OUT
C
C      DATA  A1/4H YES/,           A2/4H NO /

```

```

C          ROWS = 340          MAIN0570
C          COLS = 32           MAIN0580
C          NDOF = 6*ROWS      MAIN0590
C
C          10 CONTINUE         MAIN0600
C
C          SET UP PROGRAM CONSTANTS   MAIN0610
C
C          PI = 3.1415927        MAIN0620
C          EPS = 1.00E-5          MAIN0630
C          SPRING = 0.8929       MAIN0640
C          TAR = 20.0            MAIN0650
C
C          INITIALIZE AND ZERO ARRAYS  MAIN0660
C
C          ICLEAR = 0            MAIN0670
C          DO 151 J=1,COLS      MAIN0680
C          DO 151 KK=1,3          MAIN0690
C          C(J,KK) = 0.0          MAIN0700
C
C          151 CONTINUE          MAIN0710
C
C          DO 803 I=1,ROWS      MAIN0720
C          DO 803 J=1,COLS      MAIN0730
C          TT(I,J) = 0.0          MAIN0740
C          TP(I,J) = 0.0          MAIN0750
C          DO 803 KK=1,3          MAIN0760
C          CC(I,J,KK)=0.0        MAIN0770
C
C          803 CONTINUE          MAIN0780
C
C          CALL IMAGE TO READ AND WRITE INPUT DATA CARDS IMAGES  MAIN0790
C
C          CALL IMAGE(LINE)      MAIN0800
C
C          CALL CSINPT TO READ INPUT DATA.    MAIN0810
C
C          CALL CSINPT             MAIN0820
C
C          EXPAND TUBE TEMPERATURE AND PLATE STRAIN ARRAYS.  MAIN0830
C
C          CALL ECGRS (TP,RT,NROW,NCOL,ERR,&40)  MAIN0840
C          CALL ECGRS (TT,RT,NROW,NCOL,ERR,&40)  MAIN0850
C          GO TO 42                MAIN0860
C
C          40 WRITE(6,41) ERR      MAIN0870
C          41 FORMAT(1H , 4X,'* 1ERROR FROM ECGRS.  ERROR NO.',14)  MAIN0880
C          STOP                   MAIN0890
C
C          SET VARIABLES FOR TYPE OF ANALYSIS  MAIN0900
C
C          42 CONTINUE              MAIN0910
C
C          CALL PROP(TT,NROW,NCOL,TALFA,TE,TPOIS,TG,NTRM,NERR1)  MAIN0920
C          IF(NERR1.GE.1) WRITE(6,44)  MAIN0930
C
C          44 FORMAT(1H0,10X,'**** WARNING **** TUBE TEMPERATURE IS BEYOND',  MAIN0940

```

```

C           *      ' INPUT MATERIAL TEMPERATURE.',2X//)          MAIN1150
C           CALL PROP(TP,NROW,NCOL,PALFA,PE,POISP,PG,NPRM,NERR2)   MAIN1160
C           IF(NERR2.GE.1) WRITE(6,46)                                MAIN1170
46 FORMAT(1H0,10X,'**** WARNING **** PLATE TEMPERATURE IS BEYOND', MAIN1180
*           ' INPUT MATERIAL TEMPERATURE.',2X//)          MAIN1190
*           A5 = A1                                         MAIN1200
*           MO = 1                                         MAIN1210
*           IF(ICLEAR.EQ.0) A5 = A2                         MAIN1220
*           NBAND = 2*(NPLT+1)                           MAIN1230
C           PRINTOUT INPUT DATA - PRINT PAGE 1.             MAIN1240
C           CALL PAGE(LINE,1)                                 MAIN1250
C           WRITE(6,600) TITLE                            MAIN1260
600 FORMAT(1H,
1           22X,'HTGR HEAT-EXCHANGER ' //1H ,          MAIN1270
*           11X,'TUBE STRESSES RESULTING FROM SUPPORT SYSTEM' //1H , MAIN1280
*           30X,'USING THE FOLLOWING UNIT SYSTEM' //1H ,          MAIN1290
*           38X,'STRESS      = KG/(MM**2)' //1H ,          MAIN1300
*           38X,'LENGTH     = MILI-METER ' //1H ,          MAIN1310
*           38X,'TEMPERATURE = CELSIUS ' //1H ,          MAIN1320
*           8X, '15Å4//)'                                MAIN1330
C           WRITE(6,530) NPLT,NFPLT,NROW,NCOL,NPP,NTPROP,A5,NMAT    MAIN1340
-530 FORMAT(1H,
1           10X, 'NUMBER OF PLATE TYPES', 6X, I10//1H ,          MAIN1350
2           10X, 'NUMBER OF FULL SUPPORT PLATES', I8//1H ,          MAIN1360
2           10X, 12X,      '( TYPE-1 PLATES )' //1H ,          MAIN1370
3           10X, 'TOTAL NUMBER OF TUBE ROWS', I12//1H ,          MAIN1380
4           10X, 'TOTAL NUMBER OF TUBE COLUMNS', I9//1H ,          MAIN1390
5           10X, 'NUMBER OF PLATE GROUPS      ', I5//1H ,          MAIN1400
6           10X, 'NUMBER OF TUBE GROUPS      ', I6//1H ,          MAIN1410
7           10X, 'IS TUBE CLEARANCE INCLUDED ?', 6X, A4//1H ,          MAIN1420
8           10X, 'NUMBER OF MATERIALS      ', I7//1H ,          MAIN1430
9           15X, 'PLATE TYPE DATA')                                MAIN1440
           WRITE(6,585) (I,ICOL(I,1),ICOL(I,2),I=1,NPLT)          MAIN1450
585 FORMAT(1H,10X, 'PLATE TYPE',I3, ' CONNECTS COLUMNS',I3,
1           ' THRU',I3/ )                                     MAIN1460
C           PRINT PAGE 2.                                     MAIN1470
C           CALL PAGE(LINE,1)                               MAIN1480
C           ROWT(NTPROP+1) = NROW+1                         MAIN1490
KK=1                                         MAIN1500
DO 90 II=1,NROW                                MAIN1510
IF(I.EQ.ROWT(KK+1)) KK=KK+1                    MAIN1520
ROI = TOD(KK)/TID(KK)                          MAIN1530
ROJ = TID(KK)/TOD(KK)                          MAIN1540
PSF = 1.0/(1.0-ROJ*ROJ)                        MAIN1550
C           PSF MEANS PRESSURE STRESS FACTOR.          MAIN1560
DO 90 JJ=1,NCOL                                MAIN1570
ALFAT= TALFA(II,JJ)                           MAIN1580
ET = TE(II,JJ)                                 MAIN1590
POIST= TPOIS(II,JJ)                           MAIN1600
TGSF = ALFAT*ET*DTIO(KK)/(2.0*(1.0-POIST)*ALOG(ROI))  MAIN1610
C           TGSF MEANS TERMAL GRADIENT STRESS FACTOR.  MAIN1620

```

```

TGS1(IJ,JJ) = TGSF*(1.0-2.0*ROI*ROI*ALOG(ROI)/(ROI*ROI-1.0))      MAIN1730
TGS0(IJ,JJ) = TGSF*(1.0-2.0*ALOG(ROI)/(ROI*ROI-1.0))      MAIN1740
90 CONTINUE
C
C
C
      WRITE(6,540)
540 FORMAT(1H , 50X,
*      'TUBE SIZES AND MATERIALS FOR EACH GROUP'//1H ,
1      'GROUP NO.    ROW     TUBE     TUBE',12X,      MAIN1810
2      'OTHER LOADINGS',19X, 'MATERIAL NO. AND NAME  '/1H ,      MAIN1820
3      9X, ' BEGIN   END   O.D.',6X,'I.D.', 7X,      MAIN1830
4      'PO',7X, 'PI', 7X, 'DTIO',7X/1H ,19X,2( 6X,'(MM)'),      MAIN1840
5      3X, 2('KG/MM*2'),2X), 1X,'(C)'/)      MAIN1850
DO 92 I=1,NTPROP
ROW2 = ROWT(I+1)-1
NA=NTRM(ROW2-1)
WRITE(6,550) I,ROWT(I),ROW2,TOD(I),TID(I),TOP(I),TIP(I),DTIO(I),
*                  NA,(MATNA(NA,JA),JA=1,5)      MAIN1860
550 FORMAT(1H , I7, 2X,I5,I6,2F10.3,1X,F8.3,1X,F8.3, 2X, F8.3,14X,
1                  I5, 3X, 5A4//)      MAIN1870
92 CONTINUE
C
C      PRINT PAGE 3.      MAIN1880
C
      CALL PAGE(LINE,1)      MAIN1890
      WRITE(6,560)
560 FORMAT(1H , 50X,'PLATE SIZES AND MATERIALS FOR EACH GROUP'//1H ,
1      'GROUP NO.', ' ROW     NAME OF PLATE',3X,      MAIN1900
2      'VERTICAL',4X, 'HORIZONTAL',3X, 'PLATE THICKNESS',      MAIN1910
3      9X, 'MATERIAL NO. AND NAME  '/1H ,      MAIN1920
4      9X, ' BEGIN   END   SECTION', 7X, 2('PITCH', 8X)/1H ,      MAIN1930
5      41X, 2('MM'), 9X), 4X,'(MM)')      MAIN1940
C
      ROWP(NPP+1) = NROW+1      MAIN1950
DO 100 I=1,NPP
ROW2 = ROWP(I+1)-1
NA=NPRM(ROW2-1)
WRITE(6,570) I,ROWP(I),ROW2,(NAME(I,J),J=1,3),PITCH(I),PITHH(I),
*                  PTK(I), NA, (MATNA(NA,JA),JA=1,5)      MAIN1960
570 FORMAT(1H , I7,2X,I5, 16, 3X, 3A4, 1X, F10.2, 3X, F10.2, 5X,
*                  F11.2, 10X, I7, 5X, 5A4//)      MAIN1970
100 CONTINUE
C
      WRITE(6,252)      MAIN1980
252 FORMAT(1H , //1H , 5X,
1      '** PLATE PROPERTIES: AREA OF CROSS SECTION (A)',      MAIN1990
2      /1H , 24X,      MAIN2000
3      ' MOMENT OF INERTIA      (I)'//)      MAIN2010
      WRITE(6,253)
253 FORMAT(1H , 2X, 'PLATE TYPE', 2X, ' ROW ',      MAIN2020
*                  ' COLUMN ', 11X, 'A',11X, 'I',/1H ,
*                  14X, 'BEGIN', 2X, 'END', 2X,'BEGIN', 2X, 'END'/1H )      MAIN2030
C
C      CALCULATE EFFECTIVE MOMENT OF INERTIA AND AREA FOR THE PLATES      MAIN2040
C
      DO 25 I=1,NPLT      MAIN2050

```

```

DO 25 J=1,NPP                                MAIN2310
NPI = ICOL(I,2)-ICOL(I,1)+1                  MAIN2320
DL = PITHH(J)*NPI                            MAIN2330
TMI = PTK(I)*(TOD(J)**3)/12.0                MAIN2340
TD = TOD(J)*PTK(I)                           MAIN2350
IXP(J,I) = DL**3*PTK(I)/12.0                 MAIN2360
AY(J,I) = (DL - NPI*TOD(J))*PTK(I)          MAIN2370
NPI2 = (NPI+1)/2                             MAIN2380
NPI = NPI/2                                  MAIN2390
IF(NPI.EQ.NPI2) GO TO 26                     MAIN2400
NPI2 = NPI2-1                                MAIN2410
DO 28 KZ=1,NPI2                            MAIN2420
D2 = (PITHH(J)*KZ)**2                         MAIN2430
IXP(J,I) = IXP(J,I)-(TMI+TD*D2)*2.0         MAIN2440
28 CONTINUE                                 MAIN2450
IXP(J,I) = IXP(J,I)-TMI                      MAIN2460
GO TO 29                                     MAIN2470
26 DO 27 KZ=1,NPI2                            MAIN2480
D2 = (PITHH(J)*(2*KZ-1)/2)**2                 MAIN2490
IXP(J,I) = IXP(J,I)-(TMI+TD*D2)*2.0         MAIN2500
27 CONTINUE                                 MAIN2510
29 CONTINUE                                 MAIN2520
WRITE(6,251) 1,IPL(I,1),IPL(I,2),ICOL(I,1),ICOL(I,2),AY(J,I),
*           IXP(J,I)                           MAIN2530
*           IXP(J,I)                           MAIN2540
251 FORMAT(1H , 16,8X,14,1X,I5,2X,I5,2X,I3, 3X,1PE12.4,1X,E12.4)
25 CONTINUE                                 MAIN2550
C
C      PRINT TUBE RADII.                      MAIN2560
C
CALL PAGE(LINE,1)                            MAIN2570
WRITE(6,580)  (I,RT(I),I=1,NCOL)             MAIN2580
580 FORMAT(1H , 15X, 'TUBE RADII'//1H ,      10X,
*           'COLUMN', 8X, 'RADIUS'//1H ,      10X,
*           'NUMBER', 9X, '(MM)' //1H ,    7X, 16,F17.2//
*           (10X,I4,F17.2/           ))        MAIN2590
C
KK = 1                                      MAIN2600
Y(1) = 0.0                                    MAIN2610
C
DO 110 I=2,NROW                            MAIN2620
IF(I.GT.ROWP(KK+1)) KK=KK+1                  MAIN2630
Y(I) = Y(I-1)+PITCH(KK)                      MAIN2640
110 CONTINUE                                 MAIN2650
C
ROWP(NPP+1) = NROW+1                        MAIN2660
C
C      PRINT TUBE TEMPERATURE PROFILES.       MAIN2670
C
IF(IPRINT(1).EQ.0) GO TO 732                MAIN2680
N1 = (NCOL+12)/13                           MAIN2690
N2 = N1+7                                    MAIN2700
N3 = N1+2                                    MAIN2710
CALL PAGE(LINE,N2)                           MAIN2720
WRITE(6,650)                                 MAIN2730
650 FORMAT(1H , 45X, 'TUBE TEMPERATURE PROFILES') MAIN2740
WRITE(6,720)  (RT(J),J=1,NCOL)               MAIN2750
720 FORMAT(1HO,' RADIUS = ',2X, 13F9.2,/1H ,   (15X, 13F9.2/1H ) ) MAIN2760
MAIN2770
MAIN2780
MAIN2790
MAIN2800
MAIN2810
MAIN2820
MAIN2830
MAIN2840
MAIN2850
MAIN2860
MAIN2870
MAIN2880

```

```

      WRITE(6,730)                                         MAIN2890
730  FORMAT(1HO,    1X, 'ROW     PITCH',/)             MAIN2900
732  CONTINUE                                         MAIN2910
C
      REWIND 2                                         MAIN2920
DO 140 I=1,NROW                                     MAIN2930
LINE = LINE+N1                                     MAIN2940
IF(LINE.GT.57) CALL PAGE(LINE,N3)                 MAIN2950
DO 130 J=1,NCOL                                     MAIN2960
EMOD(J) = TE(I,J)                                 MAIN2970
DTUBE(J) = TALFA(I,J)*RT(J)*(TT(I,J)-TAR)        MAIN2980
130  CONTINUE                                         MAIN2990
      WRITE(2) DTUBE,EMOD                           MAIN3000
      IF(IPRINT(1).EQ.0) GO TO 140                  MAIN3010
      WRITE(6,660) I,Y(I),(TT(I,J),J=1,NCOL)        MAIN3020
660  FORMAT(1H ,I4,2X, F8.2,           13F9.2,/1H )  MAIN3030
      140  CONTINUE                                         MAIN3040
      MAIN3050
C
      PRINT PLATE TEMPERATURE PROFILES.            MAIN3060
C
      IF(IPRINT(2).EQ.0) GO TO 122                  MAIN3070
      CALL PAGE(LINE,N2)                           MAIN3080
      WRITE(6,800)                                         MAIN3090
800  FORMAT(1H ,   45X,'PLATE TEMPERATURE PROFILES') MAIN3100
      WRITE(6,720) (RT(J),J=1,NCOL)                 MAIN3110
      WRITE(6,730)                                         MAIN3120
C
      DO 120 I=1,NROW                           MAIN3130
LINE = LINE+N1                                     MAIN3140
IF(LINE.GT.57) CALL PAGE(LINE,N3)                 MAIN3150
      WRITE(6,660) I,Y(I),(TP(I,J),J=1,NCOL)        MAIN3160
120  CONTINUE                                         MAIN3170
122  CONTINUE                                         MAIN3180
C
      PRINT TUBE-PLATE CLEARANCE DATA  IF ICLEAR> 0  MAIN3190
C
      IF(ICLEAR.EQ.0.OR.IPRINT(3).EQ.0) GO TO 105    MAIN3200
DO 802 KK=1,NPLT                                    MAIN3210
      CALL PAGE(LINE,N2)                           MAIN3220
      WRITE(6,801)                                         MAIN3230
801  FORMAT(1H ,   45X,'TUBE-PLATE CLEARANCE DATA') MAIN3240
      WRITE(6,804) KK                                MAIN3250
804  FORMAT(/1HO,   5X, 'PLATE TYPE ',  I3/1H )   MAIN3260
      WRITE(6,720) (RT(J),J=1,NCOL)                 MAIN3270
      WRITE(6,730)                                         MAIN3280
C
      DO 802 I=1,NROW                           MAIN3290
LINE = LINE+N1                                     MAIN3300
IF(LINE.GT.57) CALL PAGE(LINE,N3)                 MAIN3310
      WRITE(6,661) I,Y(I),(CC(I,J,KK),J=1,NCOL)    MAIN3320
661  FORMAT(1H ,I4,2X, F8.2,           13F9.3,/1H )  MAIN3330
802  CONTINUE                                         MAIN3340
105  CONTINUE                                         MAIN3350
C
      PRINT MATERIAL DATA                         MAIN3360
C
      CALL PAGE(LINE,1)                           MAIN3370
      WRITE(6,572)                                         MAIN3380
      MAIN3390
      MAIN3400
      MAIN3410
      MAIN3420
      MAIN3430
      MAIN3440
      MAIN3450
      MAIN3460

```

```

572 FORMAT(1H0,      53X, 'MATERIAL DATA' //)          MAIN3470
DO 586 M1=1,NMAT                                     MAIN3480
NT1=NTEP(M1,1)                                       MAIN3490
NT2=NTEP(M1,2)                                       MAIN3500
NT3=NTEP(M1,3)                                       MAIN3510
WRITE(6,573) M1,(MATNA(M1,J1),J1=1,5)             MAIN3520
573 FORMAT(1H,'MATERIAL NO. MATERIAL NAME   ',/8X, 13, 3X, 5A4//)
*     8X,'PROPERTIES')                                MAIN3530
WRITE(6,574) (AALFA(M1,J1,1),J1=1,NT1)            MAIN3540
574 FORMAT(1H ,8X,'ALFA   ',9(1PE10.3,1X))        MAIN3550
WRITE(6,575) (AALFA(M1,J1,2),J1=1,NT1)            MAIN3560
575 FORMAT(1H ,8X,'(1/C)   ',9(1PE10.3,1X))        MAIN3570
WRITE(6,576) (EE(M1,J1,1),J1=1,NT2)               MAIN3580
576 FORMAT(1H ,8X,'YOUNG MODULE',9(1PE10.3,1X))    MAIN3590
WRITE(6,577) (EE(M1,J1,2),J1=1,NT2)               MAIN3600
577 FORMAT(1H ,8X,'(KG/MM*2)   ',9(1PE10.3,1X))    MAIN3610
WRITE(6,578) (PPOIS(M1,J1,1),J1=1,NT3)            MAIN3620
578 FORMAT(1H ,8X,'POISON RATIO',9(1PE10.3,1X))    MAIN3630
WRITE(6,579) (PPOIS(M1,J1,2),J1=1,NT3)            MAIN3640
579 FORMAT(1H ,8X,'(-)   ',9(1PE10.3,1X))         MAIN3650
586 CONTINUE                                         MAIN3660
C
C       CONVERT FROM PLATE TEMPERATURES TO PLATE STRAINS.    MAIN3670
C
C       DO 48 I=1,NROW                                     MAIN3680
C       DO 48 J=1,NCOL                                    MAIN3690
C       TP(I,J) = PALFA(I,J)*(TP(I,J)-TAR)           MAIN3700
48 CONTINUE                                         MAIN3710
C
C       COMPUTE RADIUS TO CENTER OF EACH PLATE TYPE - RC    MAIN3720
C
C       DO 145 L=1,NPLT                                    MAIN3730
C       I = ICOL(L,1)                                     MAIN3740
C       J = ICOL(L,2)                                     MAIN3750
C       MPLT(L)=(I+J)/2+1                               MAIN3760
C       H(L) = RT(J)-RT(I)                             MAIN3770
C       RC(L) = (RT(I)+RT(J))/2.0                      MAIN3780
145 CONTINUE                                         MAIN3790
C
C       INTEGRATE PLATE STRAINS TO FIND EQUIVALENT DELTA T'S  MAIN3800
C       AND EXPANSIONS                                      MAIN3810
C
C       CALL INTEG(TP,RT,NROW,NCOL,RC,NPLT,V)           MAIN3820
C
C       REWIND 3                                         MAIN3830
C       REWIND 2                                         MAIN3840
C       REWIND 8                                         MAIN3850
C       DO 500 I=1,NROW                                    MAIN3860
C       DO 502 J=1,NCOL                                    MAIN3870
C       DO 502 KK=1,NPLT                                  MAIN3880
C       CC(J,KK)=CC(I,J,KK)                            MAIN3890
502 CONTINUE                                         MAIN3900
READ(3) V                                         MAIN3910
READ(2) DTUBE,EMOD                                MAIN3920
WRITE(8) V,DTUBE,C,EMOD                           MAIN3930
500 CONTINUE                                         MAIN3940
C

```

```

C      SET UP STIFFNESS CONSTANT FOR TUBES  REF ' ROARK          MAIN4050
C
C      THETA = PI/NFPLT          MAIN4060
C      NFPLT = NUMBER OF TYPE-1 PLATES   MAIN4070
C      THETG = THETA/2.0          MAIN4080
C      C1 = 0.5*(1.0/(SIN(THETA)**2)          MAIN4090
C      1     *(0.5*THETA+0.5*SIN(THETA)*COS(THETA))-1.0/THETA)   MAIN4100
C      C2 = -0.25*(2.0/THETA-1.0/SIN(THETA)          MAIN4120
C      1     -THETA*COS(THETA)/SIN(THETA)**2)          MAIN4130
C      THETG = THETA/3.0          MAIN4140
C      C3 = (-2.0/THETA+(THETA*COS(THETA)+SIN(THETA))/          MAIN4150
C      1     SIN(THETA)**2*COS(THETG)+THETG*SIN(THETG)/SIN(THETA))/4.0  MAIN4160
C      THETG = 2.0*THETG          MAIN4170
C      C4 = (-2.0/THETA+(THETA*COS(THETA)+SIN(THETA))/          MAIN4180
C      1     SIN(THETA)**2*COS(THETG)+THETG*SIN(THETG)/SIN(THETA))/4.0  MAIN4190
C      THETG = THETA/3.0          MAIN4200
C      C1P = (-2.0/THETA+0.5*(THETG+SIN(THETG)*COS(THETG))/          MAIN4210
C      1     SIN(THETG)**2-0.5*COS(THETG)*(THETA*COS(THETA)+          MAIN4220
C      2     SIN(THETA))/SIN(THETA)**2-0.5*THETG*SIN(THETG)/          MAIN4230
C      3     SIN(THETA)/4.0          MAIN4240
C      THETAP = THETA/2.0          MAIN4250
C      C2P = THETA          MAIN4260
C
C      COMPUTE CONSTANTS FOR TUBE STRESSES    REF ' ROARK        MAIN4270
C
CONT1 = COS(THETA)/SIN(THETA)          MAIN4280
CONT2 = 1.0/SIN(THETA)          MAIN4290
CONT3 = 1.0/THETA - CONT1          MAIN4300
CONT4 = 1.0/THETA - CONT2          MAIN4310
THETG = THETA/3.0          MAIN4320
THETAP= 2.0*THETG          MAIN4330
CONT5 = COS(THETG)/SIN(THETG)          MAIN4340
CONT6 = 1.0/SIN(THETG)          MAIN4350
CONT7 = 1.0/THETG - CONT6          MAIN4360
CONT8 = 1.0/THETG - CONT5          MAIN4370
CONT9 = COS(THETG)/SIN(THETA)          MAIN4380
CONT10= 1.0/THETA - CONT9          MAIN4390
CONT11= COS(THETAP)/SIN(THETA)          MAIN4400
CONT12= 1.0/THETA - CONT11          MAIN4410
C
C      SET UP GEOMETRIC CONSTANTS FOR TUBES          MAIN4420
C
DO BO I=1,NTPROP          MAIN4430
IXX(I) = PI*(TOD(I)**4-TID(I)**4)/64.0          MAIN4440
AREA(I) = PI*(TOD(I)**2 - TID(I)**2)/4.0          MAIN4450
Z(I) = IXX(I)*2.0/TOD(I)          MAIN4460
BO CONTINUE          MAIN4470
C
NE = NPLT*NROW*2          MAIN4480
M1 = NROW-1          MAIN4490
NCYCLE = 20          MAIN4500
INDEX = 0          MAIN4510
IF(ICLEAR.EQ.0) NCYCLE=1          MAIN4520
C
C      INITIALIZE ARRAYS AND VARIABLES          MAIN4530
C
DO 20 I=1,NDOF          MAIN4540
F(I) = 0.0D0          MAIN4550

```

```

UF(I) = 0.000          MAIN4630
DO 20 J=1,8             MAIN4640
K(I,J) = 0.000          MAIN4650
20 CONTINUE              MAIN4660
C                         MAIN4670
C   GENERATE PLATE STIFFNESS MATRIX      MAIN4680
C                                         MAIN4690
C   KK = 1                   MAIN4700
C   IQ = 2*NPLT              MAIN4710
C                                         MAIN4720
C   DO 200 I=1,M1           MAIN4730
C   ID = 0                  MAIN4740
C   KJ = KK                 MAIN4750
C   IF(I.EQ.1) KJ=0          MAIN4760
C   IF(I.EQ.ROWP(KK+1)) KK=KK+1    MAIN4770
C                                         MAIN4780
C   DO 200 IJ=1,NPLT        MAIN4790
C   KL=MPLT(IJ)             MAIN4800
C                                         MAIN4810
C   ELEMENT STIFFNESS MATRIX      MAIN4820
C                                         MAIN4830
C   CALL STIFF(PE(I,KL),PG(I,KL),IXP(KK,IJ),AY(KK,IJ),PITCH(KK),
1     H(IJ),DT(I,IJ),DT(I+1,IJ),S,FO)      MAIN4840
C                                         MAIN4850
C   IF(IDBUG(1),EQ.0.OR.KJ.EQ.KK) GO TO 190  MAIN4860
C                                         MAIN4870
C   DO 180 II=1,4            MAIN4880
C   WRITE(6,630) I,IJ,(S(II,JJ),JJ=1,4)      MAIN4890
C   630 FORMAT( /1H ,'*'***** S(II,JJ)***', 2I5, 4D20.10)  MAIN4900
C   180 CONTINUE              MAIN4910
C                                         MAIN4920
C   ADD ELEMENT STIFFNESS TO TOTAL STIFFNESS MATRIX  MAIN4930
C                                         MAIN4940
C   190 LA = ((I-1)*NPLT+IJ)*2-1            MAIN4950
C                                         MAIN4960
C   195 ID = ID+1                  MAIN4970
C   K(LA,1) = K(LA,1)+S(1,1)      MAIN4980
C   K(LA,2) = K(LA,2)+S(1,2)      MAIN4990
C   K(LA,IQ+1) = K(LA,IQ+1)+S(1,3)  MAIN5000
C   K(LA,IQ+2) = K(LA,IQ+2)+S(1,4)  MAIN5010
C   K(LA+1,1) = K(LA+1,1) +S(2,2)  MAIN5020
C   K(LA+1,IQ)= K(LA+1,IQ)+S(2,3)  MAIN5030
C   K(LA+1,IQ+1) = K(LA+1,IQ+1)+S(2,4)  MAIN5040
C   K(LA+IQ,1)= K(LA+IQ,1)+S(3,3)  MAIN5050
C   K(LA+IQ,2)= K(LA+IQ,2)+S(3,4)  MAIN5060
C   K(LA+IQ+1,1) = K(LA+IQ+1,1)+S(4,4)  MAIN5070
C                                         MAIN5080
C                                         MAIN5090
C   ADD FORCE AND MOMENT FROM DELTA T'S      MAIN5100
C                                         MAIN5110
C   F(LA) = F(LA)-FO(1)          MAIN5120
C   F(LA+1) = F(LA+1)-FO(2)      MAIN5130
C   F(LA+IQ) = F(LA+IQ)-FO(3)      MAIN5140
C   F(LA+IQ+1) = F(LA+IQ+1)-FO(4)  MAIN5150
C   IF(ID.EQ.3) GO TO 195        MAIN5160
C   200 CONTINUE              MAIN5170
C                                         MAIN5180
C   CONNECT EACH PLATE WITH WEAK SPRINGS TO INSURE STABILITY  MAIN5190
C                                         MAIN5200

```

```

DO 201 I=1,NPLT          MAIN5210
II = 2*I-1                MAIN5220
JJ = II+2*M1*NPLT         MAIN5230
K(II,1) = K(II,1)+SPRING  MAIN5240
K(JJ,1) = K(JJ,1)+SPRING  MAIN5250
IF(I.EQ.NPLT) GO TO 201   MAIN5260
C                                MAIN5270
C      COUPLING SPRINGS        MAIN5280
C                                MAIN5290
C      K(II,1) = K(II,1)+SPRING MAIN5300
C      K(II+2,1) = K(II+2,1)+SPRING MAIN5310
C      K(II,3) = K(II,3)-SPRING    MAIN5320
C      K(JJ,1) = K(JJ,1)+SPRING    MAIN5330
C      K(JJ+2,1) = K(JJ+2,1)+SPRING MAIN5340
C      K(JJ,3) = K(JJ,3)-SPRING    MAIN5350
201 CONTINUE                 MAIN5360
C                                MAIN5370
C      IF(ICLEAR.EQ.0) GO TO 202  MAIN5380
C      WRITE(4) K,F              MAIN5390
C      REWIND 4                  MAIN5400
C                                MAIN5410
202 IF>IDBUG(1).EQ.0) GO TO 220  MAIN5420
C                                MAIN5430
C      DO 210 II=1,NE            MAIN5440
C      WRITE(6,630) II,NE,(K(II,JJ),JJ=1,NBAND)  MAIN5450
210 CONTINUE                   MAIN5460
220 CONTINUE                   MAIN5470
C                                MAIN5480
C      NG=0                      MAIN5490
DO 490 ICYCLE=1,NCYCLE       MAIN5500
IF(ICYCLE.GT.1) READ(4) K,F  MAIN5510
REWIND 4                      MAIN5520
C                                MAIN5530
C      CALCULATE TUBE STIFFNESS AND INITIAL FORCES
C                                MAIN5540
C      KK = 1                    MAIN5550
C      REWIND 8                  MAIN5560
C                                MAIN5570
C      DO 250 I=1,NROW          MAIN5580
READ(8) V,DTUBE,C,EMOD        MAIN5590
IF(I.EQ.ROWT(KK+1)) KK=KK+1
DO 250 J=1,NCOL               MAIN5610
L = 2*NPLT*(I-1)+1           MAIN5620
CZ1 = (EMOD(J)*IXX(KK))/RT(J)**3  MAIN5630
CZ2 = (EMOD(J)*AREA(KK))/RT(J)    MAIN5640
DHOLE(1) = V(J,1)-DTUBE(J)+UF(L)  MAIN5650
DHOLE(2) = V(J,2)-DTUBE(J)+UF(L+2) MAIN5660
DHOLE(3) = V(J,3)-DTUBE(J)+UF(L+4) MAIN5670
CALL STIFFT(I,J,L,NUM,NPLT,INDEX) MAIN5680
IF(L.EQ.0) GO TO 250          MAIN5690
K(L,1) = K(L,1)+KT(1,1)        MAIN5700
K(L,3) = K(L,3)+KT(1,2)        MAIN5710
K(L,5) = K(L,5)+KT(1,3)        MAIN5720
K(L+2,1) = K(L+2,1)+KT(2,2)    MAIN5730
K(L+2,3) = K(L+2,3)+KT(2,3)    MAIN5740
K(L+4,1) = K(L+4,1)+KT(3,3)    MAIN5750
F(L) = F(L)-FT(1)             MAIN5760
F(L+2) = F(L+2)-FT(2)         MAIN5770
                                         MAIN5780

```

```

- F(L+4) = F(L+4)-FT(3)          MAIN5790
250 CONTINUE                      MAIN5800
C                                     MAIN5810
C           TOTAL TUBE STIFFNESS AND INITIAL FORCE MATRIX ASSEMBLED   MAIN5820
C           SOLVE SYSTEM OF EQUATIONS FOR DISPLACEMENTS             MAIN5830
C                                     MAIN5840
C           CALL SYMSOL(K,F,TEMP,NE,1,NDOF,NBAND)                   MAIN5850
C                                     MAIN5860
C           A6 = 0.0                                                 MAIN5870
DO 260 I=1,NE                      MAIN5880
A3 = DABS(UF(I)-U(I))              MAIN5890
UF(I) = U(I)                      MAIN5900
A6 = AMAX1(A6,A3)                 MAIN5910
260 CONTINUE                         MAIN5920
C                                     MAIN5930
IF(IDBUG(1).NE.0) WRITE(6,840) ICYCLE,A6
840 FORMAT(1H, ' CYCLE = ', I4, 2X, 'MAXIMUM DISPLACEMENT = ',
*                  E13.6 )               MAIN5940
C                                     MAIN5950
C           CHECK TO SEE IF DISPLACEMENTS HAVE STABALIZED        MAIN5960
C                                     MAIN5970
IF(NG.EQ.1) GO TO 497              MAIN5980
IF(ICLEAR.NE.0 .AND. ICYCLE.EQ. 20) GO TO 493                MAIN5990
IF(ICLEAR.NE.0 .AND. A6.GT.EPS)    GO TO 490
C                                     MAIN6000
C           WRITE FINAL DISPLACEMENTS                         MAIN6010
C                                     MAIN6020
493 CONTINUE                         MAIN6030
NG=1                                MAIN6040
N1 = 1                               MAIN6050
N2 = 8                               MAIN6060
N3 = 6                               MAIN6070
CALL PAGE(LINE,N2)                  MAIN6080
WRITE(6,790) ICYCLE                 MAIN6090
790 FORMAT(1H, 38X, '*** DISPLACEMENTS OF CENTER LINE OF PLATE ***' MAIN6100
1      /1H , 51X, '*** CYCLE NO.', I2, ' **' /)            MAIN6110
WRITE(6,271) ((J),J=1,3)            MAIN6120
271 FORMAT(1H , 3(' PLATE "", I1, 5X, 'RADIAL', 10X, 'ROTATION',6X) MAIN6130
1      /1H , 3(' NODE   DISPLACEMENT', 21X) /)            MAIN6140
DO 272 I=1,NROW                    MAIN6150
I1 = 2*NPLT                         MAIN6160
I2 = I1*(I-1)+1                     MAIN6170
LINE = LINE+N1                       MAIN6180
IF(LINE.LE.57) GO TO 273            MAIN6190
CALL PAGE(LINE,N2)                  MAIN6200
WRITE(6,271) ((J),J=1,3)            MAIN6210
273 IF(NPLT.GT.1) GO TO 274        MAIN6220
WRITE(6,280) I,UF(I2),UF(I2+1)      MAIN6230
280 FORMAT(1H , 3(I6,2F17.5,4X))    MAIN6240
GO TO 272                           MAIN6250
274 IF(NPLT.GT.2) GO TO 275        MAIN6260
WRITE(6,280) I,UF(I2),UF(I2+1),I,UF(I2+2),UF(I2+3)
GO TO 272                           MAIN6270
275 WRITE(6,280) I,UF(I2),UF(I2+1),I,UF(I2+2),UF(I2+3),
*                  I,UF(I2+4),UF(I2+5)            MAIN6280
272 CONTINUE                         MAIN6290
C           COMPUTE SHEAR AND MOMENT AT PLATE NODES          MAIN6300
C                                     MAIN6310
C                                     MAIN6320
C                                     MAIN6330
C                                     MAIN6340
C                                     MAIN6350
C                                     MAIN6360

```

```

C          DO 335 IJ=1,NPLT                         MAIN6370
C          KK = 1                                     MAIN6380
C          KL = MPLT(IJ)                           MAIN6390
C
C          DO 320 I=1,M1                           MAIN6400
C          IF(I.EQ.ROWP(KK+1)) KK=KK+1             MAIN6410
C          CALL STIFF(PE(I,KL), PG(I,KL), IXP(KK,IJ), AY(KK,IJ), PITCH(KK),
C1              H(IJ), DT(I,IJ), DT(I+1,IJ), S,FO)   MAIN6420
C
C          SET UP DISPLACEMENT VECTOR DELTA        MAIN6430
C
C          LA = 2*NPLT*(I-1)+2*IJ-1               MAIN6440
C          DELTA(1) = UF(LA)                      MAIN6450
C          DELTA(2) = UF(LA+1)                     MAIN6460
C          LA = LA+2*NPLT                        MAIN6470
C          DELTA(3) = UF(LA)                      MAIN6480
C          DELTA(4) = UF(LA+1)                     MAIN6490
C
C          CALCULATE MATRIX PRODUCT P=S*DELTA      MAIN6500
C
C          DO 319 II=1,4                           MAIN6510
C          D1 = 0.000                         MAIN6520
C          DO 310 JJ=1,4                           MAIN6530
C          D1 = D1+S(II,JJ)*DELTA(JJ)           MAIN6540
C310 CONTINUE                                MAIN6550
C          P(I,II) = D1+FO(II)                   MAIN6560
C319 CONTINUE                                MAIN6570
C320 CONTINUE                                MAIN6580
C
C          WRITE OUT PLATE ELEMENT FORCES         MAIN6590
C
C          N1 = 1                                     MAIN6600
C          N2 = 10                                    MAIN6610
C          N3 = 7                                     MAIN6620
C          CALL PAGE(LINE,N2)                      MAIN6630
C          WRITE(6,680)                            MAIN6640
C680 FORMAT(1H , 13X, '*** INTERNAL FORCES IN SUPPORT PLATE ***' //) MAIN6650
C          WRITE(6,321)                            MAIN6660
C321 FORMAT(1H , ' BEAM', 7X, 'SHEAR AT    MOMENT AT    SHEAR AT' MAIN6670
C1          '6X, 'MOMENT AT' /' ELEMENT    TOP END', 7X, MAIN6680
C2          'TOP END', 5X, 'BOTTOM END     BOTTOM END' //) MAIN6690
C          DO 322 I=1,M1                         MAIN6700
C          LINE = LINE+N1                        MAIN6710
C          IF(LINE.LE.57) GO TO 323             MAIN6720
C          CALL PAGE(LINE,N3)                   MAIN6730
C          WRITE(6,321)                          MAIN6740
C323 WRITE(6,324) I,(P(I,J),J=1,4)          MAIN6750
C324 FORMAT(1H , 16, 3X, 4F14.2)            MAIN6760
C322 CONTINUE                                MAIN6770
C
C          335 CONTINUE                           MAIN6780
C
C          CALCULATE FINAL TUBE DEFORMATION AND STRESS MAIN6790
C
C          KK = 1                                     MAIN6800
C          INDEX = 1                                MAIN6810
C

```

```

REWIND 8                                MAIN6950
DO 370 I=1,NROW                         MAIN6960
READ(8) V,DTUBE,C,EMOD                  MAIN6970
IF(I.EQ.RDWT(KK+1)) KK=KK+1             MAIN6980
C                                         MAIN6990
DO 370 J=1,NCOL                         MAIN7000
L = 2*NPLT*(I-1)+1                      MAIN7010
CZ1 = (EMOD(J)*IXX(KK))/RT(J)**3        MAIN7020
CZ2 = (EMOD(J)*AREA(KK))/RT(J)          MAIN7030
DHOLE(1) = V(J,1)-DTUBE(J)+UF(L)        MAIN7040
DHOLE(2) = V(J,2)-DTUBE(J)+UF(L+2)      MAIN7050
DHOLE(3) = V(J,3)-DTUBE(J)+UF(L+4)      MAIN7060
C                                         MAIN7070
C                                         FIND FORCES FROM FORCE-DISPLACEMENT RELATIONSHIP
C                                         MAIN7080
C                                         CALL STIFFT(I,J,L,NUM,NPLT,INDEX)    MAIN7090
C                                         MAIN7100
TFT(I,J,1) = FT(1)                      MAIN7110
TFT(I,J,2) = FT(2)                      MAIN7120
TFT(I,J,3) = 0.5*FT(3)                  MAIN7130
370 CONTINUE                             MAIN7140
C                                         PRINT OUT TUBE FORCES AT EACH PLATE
C                                         MAIN7150
NP = NPLT                                MAIN7160
IF(IPRINT(4).EQ.0) GO TO 393             MAIN7170
IF(NPLT.EQ.1) NP=1                        MAIN7180
N1 = (NCOL+14)/15                         MAIN7190
N2 = N1+7                                MAIN7200
N3 = N1+2                                MAIN7210
DO 390 L=1,np                            MAIN7220
CALL PAGE(LINE,N2)                       MAIN7230
WRITE(6,690) L                           MAIN7240
690 FORMAT(1H , 31X, 44H RESULTING TUBE FORCES - RADIAL -AT PLATE MAIN7250
* , I2)                                 MAIN7260
WRITE(6,720) (RT(J),J=1,NCOL)           MAIN7270
WRITE(6,730)                             MAIN7280
DO 390 I=1,NROW                         MAIN7290
LINE = LINE+N1                          MAIN7300
IF(LINE.GT.57) CALL PAGE(LINE,N3)       MAIN7310
WRITE(6,660) I,Y(I),(TFT(I,J,L),J=1,NCOL) MAIN7320
390 CONTINUE                             MAIN7330
393 CONTINUE                             MAIN7340
C                                         PRINT AXIAL STRESS AT EACH PLATE LOCATION
C                                         MAIN7350
C                                         MAIN7360
DO 410 L=1,np                            MAIN7370
IF(IPRINT(4).EQ.0) GO TO 705             MAIN7380
CALL PAGE(LINE,N2)                       MAIN7390
WRITE(6,700) L                           MAIN7400
700 FORMAT(1H , 31X,43H RESULTING TUBE STRESS - AXIAL - AT PLATE MAIN7410
* , I2)                                 MAIN7420
WRITE(6,720) (RT(J),J=1,NCOL)           MAIN7430
WRITE(6,730)                             MAIN7440
705 CONTINUE                             MAIN7450
KK = 1                                  MAIN7460
DO 410 I=1,NROW                         MAIN7470
IF(IPRINT(4).EQ.0) GO TO 413            MAIN7480
MAIN7490
MAIN7500
MAIN7510
MAIN7520

```

```

IF(I.EQ.ROWT(KK+1)) KK=KK+1          MAIN7530
LINE = LINE+N1                      MAIN7540
IF(LINE.GT.57) CALL PAGE(LINE,N3)    MAIN7550
413 CONTINUE                         MAIN7560
DO 415 J=1,NCOL                     MAIN7570
F1 = TFT(I,J,1)                      MAIN7580
F2 = TFT(I,J,2)                      MAIN7590
F3 = TFT(I,J,3)                      MAIN7600
IF(L.EQ.1) SAXIAL(J)=0.5*((F1-F3)*CONT1+F2*CONT2+F3*CONT5)/
*                                AREA(KK)   MAIN7610
*                                AREA(KK)   MAIN7620
IF(L.EQ.2) SAXIAL(J)=0.5*((F1-F3)*CONT2+F2*CONT1+F3*CONT6)/
*                                AREA(KK)   MAIN7630
*                                AREA(KK)   MAIN7640
IF(L.EQ.3) SAXIAL(J)=0.5*((F1-F3)*CONT9+F2*CONT11+F3*CONT5)/
*                                AREA(KK)   MAIN7650
*                                AREA(KK)   MAIN7660
415 CONTINUE                         MAIN7670
IF(IPRINT(4).EQ.0) GO TO 410        MAIN7680
WRITE(6,660) I,Y(I),(SAXIAL(J),J=1,NCOL)  MAIN7690
410 CONTINUE                         MAIN7700
C
C      PRINT BENDING STRESSES AT EACH PLATE LOCATION      MAIN7710
C
DO 430 L=1,NP                       MAIN7720
IF(IPRINT(4).EQ.0) GO TO 712        MAIN7730
CALL PAGE(LINE,N2)                  MAIN7740
WRITE(6,710) L                      MAIN7750
710 FORMAT(1H , / 31X,
*                                45H RESULTING TUBE STRESS - BENDING - AT PLATE ,I2) MAIN7760
WRITE(6,720) (RT(J),J=1,NCOL)      MAIN7770
WRITE(6,730)                         MAIN7780
712 CONTINUE                         MAIN7790
KK = 1                               MAIN7800
DO 430 I=1,NROW                     MAIN7810
IF(IPRINT(4).EQ.0) GO TO 713        MAIN7820
IF(I.EQ.ROWT(KK+1)) KK=KK+1        MAIN7830
LINE = LINE+N1                      MAIN7840
IF(LINE.GT.57) CALL PAGE(LINE,N3)    MAIN7850
713 CONTINUE                         MAIN7860
DO 425 J=1,NCOL                     MAIN7870
F1 = TFT(I,J,1)                      MAIN7880
F2 = TFT(I,J,2)                      MAIN7890
F3 = TFT(I,J,3)                      MAIN7900
IF(L.EQ.1) SBEND(J)=-0.5*RT(J)*((F1-F3)*CONT3+F2*CONT4 +
*                                F3*CONT8)/Z(KK)   MAIN7910
*                                F3*CONT8)/Z(KK)   MAIN7920
IF(L.EQ.2) SBEND(J)=-0.5*RT(J)*((F1-F3)*CONT4+F2*CONT3 +
*                                F3*CONT8)/Z(KK)   MAIN7930
*                                F3*CONT8)/Z(KK)   MAIN7940
IF(L.EQ.3) SBEND(J)=-0.5*RT(J)*((F1-F3)*CONT10+F2*CONT12+
*                                F3*CONT8)/Z(KK)   MAIN7950
*                                F3*CONT8)/Z(KK)   MAIN7960
*                                F3*CONT8)/Z(KK)   MAIN7970
*                                F3*CONT8)/Z(KK)   MAIN7980
*                                F3*CONT8)/Z(KK)   MAIN7990
425 CONTINUE                         MAIN8000
IF(IPRINT(4).EQ.0) GO TO 430        MAIN8010
WRITE(6,660) I,Y(I),(SBEND(J),J=1,NCOL)  MAIN8020
430 CONTINUE                         MAIN8030
C
C      FIND MAXIMUM STRESSED TUBE IN EACH TUBE ROW      MAIN8040
C
DO 350 I=1,NROW                     MAIN8050
SCOMAA(I) = 0.0                      MAIN8060
SCOMB(B)(I) = 0.0                     MAIN8070
SCOMCC(I) = 0.0                      MAIN8080
SCOMCC(I) = 0.0                      MAIN8090
SCOMCC(I) = 0.0                      MAIN8100

```

```

      SCOMDD(I) = 0.0          MAIN8110
350  CONTINUE               MAIN8120
      DO 499 IJ=1,2           MAIN8130
C
      DO 480 L=1,NP           MAIN8140
      KK = 1                  MAIN8150
C
      DO 460 I=1,NROW         MAIN8160
      SMAX = 0.0               MAIN8170
      IF(I.EQ.ROWT(KK+1)) KK=KK+1
C
      DO 460 J=1,NCOL         MAIN8180
      IF(IJ.EQ.1) GO TO 498   MAIN8190
      TGSI(I,J) = 0.0          MAIN8200
      TGSO(I,J) = 0.0          MAIN8210
498  CONTINUE               MAIN8220
C
      F1 = TFT(I,J,1)          MAIN8230
      F2 = TFT(I,J,2)          MAIN8240
      F3 = TFT(I,J,3)          MAIN8250
C
      IF(L.EQ.1) SAXIAL(J)=0.5*((F1-F3)*CONT1+F2*CONT2 +F3*CONT5)/
      *                           AREA(KK)          MAIN8260
      * IF(L.EQ.2) SAXIAL(J)=0.5*((F1-F3)*CONT2+F2*CONT1 +F3*CONT6)/
      *                           AREA(KK)          MAIN8270
      * IF(L.EQ.3) SAXIAL(J)=0.5*((F1-F3)*CONT9+F2*CONT11+F3*CONT5)/
      *                           AREA(KK)          MAIN8280
      * IF(L.EQ.1) SBEND(J)=-0.5*RT(J)*((F1-F3)*CONT3 +F2*CONT4 +
      *                           F3*CONT8)/Z(KK)          MAIN8290
      * IF(L.EQ.2) SBEND(J)=-0.5*RT(J)*((F1-F3)*CONT4 +F2*CONT3 +
      *                           F3*CONT8)/Z(KK)          MAIN8300
      * IF(L.EQ.3) SBEND(J)=-0.5*RT(J)*((F1-F3)*CONT10+F2*CONT12+
      *                           F3*CONT8)/Z(KK)          MAIN8310
C
      IF(IDBUG(5).EQ.0) GO TO 458          MAIN8320
      WRITE(6,748) L,J,SAXIAL(J),SBEND(J)
748  FORMAT(1H ,'*'**DEBUG' / 11X, 'L=',I3,3X,'J=',I3,3X,'SAXIAL=',
      1           1PE11.4, 3X, 'SBEND=',E11.4/)          MAIN8330
458  CONTINUE               MAIN8340
C
      SCOMA = SAXIAL(J)+SBEND(J)+TGSO(I,J)          MAIN8350
      SCOMB = SAXIAL(J)+TID(KK)/TOD(KK)*SBEND(J)+TGSI(I,J)          MAIN8360
      SCOMC = SAXIAL(J)-TID(KK)/TOD(KK)*SBEND(J)+TGSI(I,J)          MAIN8370
      SCOMD = SAXIAL(J)-SBEND(J)+TGSO(I,J)          MAIN8380
      SMAXP = AMAX1(SCOMA,SCOMB,SCOMC,SCOMD)          MAIN8390
      SMAXN = AMIN1(SCOMA,SCOMB,SCOMC,SCOMD)          MAIN8400
      SSMAX = SMAXP          MAIN8410
      IF(ABS(SMAXP).LT.ABS(SMAXN)) SSMAX=SMAXN          MAIN8420
      IF(ABS(SSMAX).LT.ABS(SMAX)) GO TO 460          MAIN8430
C
      FF(I) = J          MAIN8440
      SCOMAA(I) = SCOMA          MAIN8450
      SCOMB(B)(I) = SCOMB          MAIN8460
      SCOMCC(I) = SCOMC          MAIN8470
      SCOMDD(I) = SCOMD          MAIN8480
      SMAX = SSMAX          MAIN8490
460  CONTINUE               MAIN8500
C
      SCOMAA(I) = SCOMA          MAIN8510
      SCOMB(B)(I) = SCOMB          MAIN8520
      SCOMCC(I) = SCOMC          MAIN8530
      SCOMDD(I) = SCOMD          MAIN8540
      SMAX = SSMAX          MAIN8550
      IF(ABS(SMAXP).LT.ABS(SMAXN)) SSMAX=SMAXN          MAIN8560
      IF(ABS(SSMAX).LT.ABS(SMAX)) GO TO 460          MAIN8570
C
      FF(I) = J          MAIN8580
      SCOMAA(I) = SCOMA          MAIN8590
      SCOMB(B)(I) = SCOMB          MAIN8600
      SCOMCC(I) = SCOMC          MAIN8610
      SCOMDD(I) = SCOMD          MAIN8620
      SMAX = SSMAX          MAIN8630
      IF(ABS(SMAXP).LT.ABS(SMAXN)) SSMAX=SMAXN          MAIN8640
      IF(ABS(SSMAX).LT.ABS(SMAX)) GO TO 460          MAIN8650
C
      SCOMAA(I) = SCOMA          MAIN8660
      SCOMB(B)(I) = SCOMB          MAIN8670
      SCOMCC(I) = SCOMC          MAIN8680
      SCOMDD(I) = SCOMD

```

```

C          CALL PAGE(LINE,8)                               MAIN8690
C          IF(IJ.EQ.1) WRITE(6,751)                         MAIN8700
751 FORMAT(1H ,   ' **NOTE** THERMAL GRADIENT AND PRESSURE LOADINGS ARMAIN8720
*E INCLUDED IN THIS SECTION' )                         MAIN8730
C          WRITE(6,750) L                                MAIN8740
750 FORMAT(1H ,   11X,44H RESULTING COMBINED TUBE STRESSES AT NUMBER ,MAIN8750
1           11, 6H PLATE,' (MAXIMUM STRESSES FOR EACH ROW)'  MAIN8760
2           //1H , 7H ROW , 7H COLUMN,                  MAIN8770
3           8X,11H    INNER, 2X,11H WALL ,             MAIN8780
4           8X,11H    OUTER, 2X,11H WALL ,             MAIN8790
5           //1H , 19X, 11H TUBE O.D. , 5X,11H TUBE I.D. , MAIN8800
6           5X, 11H TUBE I.D. , 5X,11H TUBE O.D. /)    MAIN8810
C          MAIN8820
C          DO 470 I=1,NROW                            MAIN8830
LINE = LINE+1                                         MAIN8840
IF(LINE.GT.57) CALL PAGE(LINE,3)                     MAIN8850
WRITE(6,760) I,FF(I),SCOMAA(I),SCOMB(B(I)),SCOMCC(I),SCDMOD(I) MAIN8860
760 FORMAT(1H ,   14,5X,I2,4F16.2)                  MAIN8870
470 CONTINUE                                         MAIN8880
C          MAIN8890
480 CONTINUE                                         MAIN8900
499 CONTINUE                                         MAIN8910
490 CONTINUE                                         MAIN8920
497 CONTINUE                                         MAIN8930
CALL EXIT                                           MAIN8940
STOP                                                 MAIN8950
END                                                 MAIN8960

```

```

SUBROUTINE PAGE1                                     PAGE0010
C          THIS SUBROUTINE PRINTS THE CURRENT DATE AND A PAGE NO. AT THE PAGE0020
C          TOP OF EACH PAGE.                                PAGE0030
C          DOUBLE PRECISION IDATE                         PAGE0040
C          IPAGE = 1                                       PAGE0050
C          GO TO 10                                      PAGE0060
ENTRY PAGE(LINE,NSTART)                           PAGE0070
C          LINE = NSTART                                 PAGE0080
IPAGE = IPAGE+1                                  PAGE0090
C          PAGE0100
10 CONTINUE                                         PAGE0110
CALL DATE(IDATE)                                 PAGE0120
C          PAGE0130
WRITE(6,1) IDATE,      IPAGE                      PAGE0140
1 FORMAT('1', 88X, 'DATE', 1X, '19',  A8, 5X, 'PAGE',14/) PAGE0150
RETURN                                              PAGE0160
END                                                 PAGE0170
PAGE0180
PAGE0190
PAGE0200

```

```

SUBROUTINE PROP( T, MR, NC, ALFA, E, POIS, G, MN, NERROR)
C*****CALCULATION OF TUBE AND PLATE PROPERTIES *****
C
      DIMENSION T( 340,32), ALFA( 340,32), E( 340,32),
*                  POIS( 340,32), G( 340,32)
C
      DIMENSION MN( 340)
C
      COMMON /MBLK1/ MATNA(10,5), NTEP(10,3), NMAT
C
      COMMON /MBLK2/ AALFA(10,9,2), EE(10,9,2), PPOIS(10,9,2)
C
      PRO(TA,R1,R2,T1,T2)=R1+(R2-R1)*(TA-T1)/(T2-T1)
C
      NERROR=0
      DO 1000 I=1,MR
      DO 1000 JA=1,NC
      TA=T(I,JA)
      KK=MN(I)
      DO 100 J=1,3
      IF(NTEP(KK,J).GT.1) GO TO 90
      IF(J.EQ.1) ALFA(I,JA)=AALFA(KK,1,2)
      IF(J.EQ.2) E(I,JA)=EE(KK,1,2)
      IF(J.EQ.3) POIS(I,JA)=PPOIS(KK,1,2)
90  CONTINUE
100  CONTINUE
      DO 500 J=1,3
      IF(NTEP(KK,J).LE.1) GO TO 450
      IF(J.EQ.1) GO TO 220
      GO TO 260
220  CONTINUE
      MTEP=NTEP(KK,J)-1
      DO 230 L=1,MTEP
      IF(TA.GE.AALFA(KK,L,1).AND.TA.LE.AALFA(KK,L+1,1)) GO TO 240
230  CONTINUE
      NERROR=NERROR+1
240  CONTINUE
      ALFA1=AALFA(KK,L,2)
      ALFA2=AALFA(KK,L+1,2)
      T1=AALFA(KK,L,1)
      T2=AALFA(KK,L+1,1)
      ALFA(I,JA)=PRO(TA,ALFA1,ALFA2,T1,T2)
      GO TO 450
260  CONTINUE
      IF(J.EQ.2) GO TO 270
      GO TO 300
270  CONTINUE
      MTEP=NTEP(KK,J)-1
      DO 280 L=1,MTEP
      IF(TA.GE.EE(KK,L,1).AND.TA.LE.EE(KK,L+1,1)) GO TO 290
280  CONTINUE
      NERROR=NERROR+1
290  CONTINUE
      E1=EE(KK,L,2)
      E2=EE(KK,L+1,2)
      T1=EE(KK,L,1)
      T2=EE(KK,L+1,1)
      E(I,JA)=PRO(TA,E1,E2,T1,T2)
      GO TO 450
300  CONTINUE
      MTEP=NTEP(KK,J)-1
      DO 310 L=1,MTEP
      IF(TA.GE.PPOIS(KK,L,1).AND.TA.LE.PPOIS(KK,L+1,1)) GO TO 320
310  CONTINUE
      NERROR=NERROR+1
320  CONTINUE
      P1=PPOIS(KK,L,2)
      P2=PPOIS(KK,L+1,2)
      T1=PPOIS(KK,L,1)
      T2=PPOIS(KK,L+1,1)
      POIS(I,JA)=PRO(TA,P1,P2,T1,T2)
450  CONTINUE
500  CONTINUE
      G(I,JA)=E(I,JA)/2./((1.+POIS(I,JA)))
1000 CONTINUE
      RETURN
      END

```

```

SUBROUTINE QATR(XL, XU, EPS, NDIM, FCT, Y, IER, AUX, RT, TPP, N) QATR0010
C QATR0020
C QATR0030
C QATR0040
C QATR0050
C QATR0060
C QATR0070
C ** PURPOSE ** QATR0080
C TO COMPUTE AN APPROXIMATION QATR0090
C FOR INTEGRAL(FCT(X)), SUMMED OVER X FROM XL TO XU). QATR0100
C
C ** USAGE ** QATR0110
C CALL QATR(XL,XU,EPS,NDIM,FCT,Y,IER,AUX) QATR0120
C PARAMETER FCT REQUIRES AN EXTERNAL STATEMENT. QATR0130
C
C ** DESCRIPTION OF PARAMETERS ** QATR0140
C XL ---- THE LOWER BOUND OF THE INTERVAL. QATR0150
C XU ---- THE UPPER BOUND OF THE INTERVAL. QATR0160
C EPS --- THE UPPER BOUND OF THE ABSOLUTE ERROR. QATR0170
C NDIM -- THE DIMENSION OF THE AUXILIARY STORAGE ARRAY AUX. QATR0180
C NDIM-1 IS THE MAXIMAL NUMBER OF BISECTIONS OF QATR0190
C THE INTERVAL (XL,XU). QATR0200
C FCT --- THE NAME OF THE EXTERNAL FUNCTION SUBPROGRAM USED. QATR0210
C Y ----- THE RESULTING APPROXIMATION FOR THE INTEGRAL VALUE. QATR0220
C IER --- A RESULTING ERROR PARAMETER. QATR0230
C AUX --- AN AUXILIARY STORAGE ARRAY WITH DIMENSION NDIM. QATR0240
C
C ** REMARKS ** QATR0250
C ERROR PARAMETER IER IS CODED IN THE FOLLOWING FORM QATR0260
C IER=0 - IT WAS POSSIBLE TO REACH THE REQUIRED ACCURACY. QATR0270
C NO ERROR. QATR0280
C IER=1 - IT IS IMPOSSIBLE TO REACH THE REQUIRED ACCURACY QATR0290
C BECAUSE OF ROUNDING ERRORS. QATR0300
C IER=2 - IT WAS IMPOSSIBLE TO CHECK ACCURACY QATR0310
C BECAUSE NDIM IS LESS THAN 5, OR THE REQUIRED QATR0320
C ACCURACY COULD NOT BE REACHED WITHIN NDIM-1 STEPS. QATR0330
C NDIM SHOULD BE INCREASED. QATR0340
C
C ** SUBROUTINES AND FUNCTION SUBPROGRAMS REQUIRED ** QATR0350
C THE EXTERNAL FUNCTION SUBPROGRAM FCT(X) MUST BE CODED BY QATR0360
C THE USER. ITS ARGUMENT X SHOULD NOT BE DESTROYED. QATR0370
C
C ** METHOD ** QATR0380
C EVALUATION OF Y IS DONE BY MEANS OF TRAPEZOIDAL RULE QATR0390
C IN CONNECTION WITH ROMBERGS PRINCIPLE. ON RETURN Y CONTAINS QATR0400
C THE BEST POSSIBLE APPROXIMATION OF THE INTEGRAL VALUE AND QATR0410
C VECTOR AUX THE UPWARD DIAGONAL OF ROMBERG SCHEME. QATR0420
C COMPONENTS AUX(I) (I=1,2,...,IEND, WITH IEND LESS THAN OR QATR0430
C EQUAL TO NDIM) BECOME APPROXIMATIONS TO INTEGRAL VALUE WITH QATR0440
C DECREASING ACCURACY BY MULTIPLICATION WITH (XU-XL). QATR0450
C FOR REFERENCE, SEE QATR0460
C (1) FILIPPI, DAS VERFAHREN VON ROMBERG-STIEFEL-BAUER ALS QATR0470
C SPEZIALFALL DES ALLGEMEINEN PRINZIPS VON RICHARDSON, QATR0480
C MATHEMATIK-TECHNIK-WIRTSCHAFT, VOL.11, ISS.2 (1964), QATR0490
C PP.49-54. QATR0500
C (2) BAUER, ALGORITHM GO, CACM, VOL.4, ISS.6 (1961), PP.255. QATR0510
C QATR0520
C QATR0530
C QATR0540
C QATR0550
C QATR0560

```

```

C ----- QATR0570
C COMMON/BLK11/DELT2 QATR0580
C DIMENSION AUX(1), RT(1), TPP(1) QATR0590
C PREPARATIONS OF ROMBERG-LOOP QATR0600
C
C AUX(1) = 0.5*( FCT(XL,N)+FCT(XU,N) ) QATR0610
C H = XU-XL QATR0620
C IF(NDIM-1) 8,8,1 QATR0630
C 1 IF(H) 2,10,2 QATR0640
C
C NDIM IS GREATER THAN 1 AND H IS NOT EQUAL TO 0.0 QATR0650
C
C 2 HH = H QATR0660
C E = EPS/ABS(H) QATR0670
C DELT2 = 0.0 QATR0680
C P = 1.0 QATR0690
C JJ = 1 QATR0700
C DO 7 I=2,NDIM QATR0710
C Y = AUX(1) QATR0720
C DELT1 = DELT2 QATR0730
C HD = HH QATR0740
C HH = 0.5*HH QATR0750
C P = 0.5*P QATR0760
C X = XL+HH QATR0770
C SM = 0.0 QATR0780
C DO 3 J=1,JJ QATR0790
C SM = SM+FCT(X,N) QATR0800
C X = X+HD QATR0810
C 3 CONTINUE QATR0820
C AUX(1) = 0.5*AUX(I-1)+P*SM QATR0830
C
C A NEW APPROXIMATION OF INTEGRAL VALUE IS COMPUTED QATR0840
C BY MEANS OF TRAPEZOIDAL RULE. QATR0850
C
C START OF ROMBERGS EXTRAPOLATION METHOD. QATR0860
C
C Q = 1.0 QATR0870
C JI = I-1 QATR0880
C DO 4 J=1,JI QATR0890
C II = I-J QATR0900
C Q = Q+Q QATR0910
C Q = Q+Q QATR0920
C AUX(II) = AUX(II+1)+(AUX(II+1)-AUX(II))/(Q-1.0) QATR0930
C 4 CONTINUE QATR0940
C
C END OF ROMBERG-STEP QATR0950
C
C DELT2 = ABS(Y-AUX(1)) QATR0960
C IF(I-5) 7,5,5 QATR0970
C 5 IF(DELT2-E) 10,10,6 QATR0980
C 6 IF(DELT2-DELT1) 7,11,11 QATR0990
C 7 JJ = JJ+JJ QATR1000
C 8 IER = 2 QATR1010
C 9 Y = H*AUX(1) QATR1020
C RETURN QATR1030
C 10 IER = 0 QATR1040
C GO TO 9 QATR1050
C 11 IER = 1 QATR1060
C Y = H*Y QATR1070
C RETURN QATR1080
C END QATR1090

```

```

SUBROUTINE STIFF(E,G,IXX,AY,L1,H,DTI,DTJ,S,FO)          STIFF010
C
C      CALCULATES STIFFNESS AND THERMAL FORCES FOR UNIFORM BEAM   STIFF020
C
C
C      E      = MODULUS OF ELASTICITY                               STIFF030
C      G      = SHEAR MODULUS                                     STIFF040
C      IXX    = MOMENT OF INERTIA                                STIFF050
C      AY     = SHEAR AREA                                       STIFF060
C      L1     = BEAM LENGTH                                      STIFF070
C      H      = BEAM DEPTH                                       STIFF080
C      DTI    = TEMPERATURE DIFF. AT NODE I                      STIFF090
C      DTJ    = TEMPERATURE DIFF. AT NODE J                      STIFF100
C      S      = STIFFNESS MATRIX                                 STIFF110
C      FO     = FORCE VECTOR DUE TO THERMAL GRADIENTS           STIFF120
C      FSHEAR = FORM FACTOR FOR SHEAR INRECTANGULAR SECTION    STIFF130
C      VIJ    = SHEAR DUE TO DTI AND DTJ                         STIFF140
C
C      REAL             L1,           L2,           L3
C      REAL             IXX,          MI,           MJ
C COMMON /BLK1/ TITLE,NFPLT,NROW,NCOL,DEBUG(5)           STIFF150
C
C      DOUBLE PRECISION S(4,4),          FO(4)                  STIFF160
C
C      DATA              FSHEAR/1.2/
C
C      CALCULATE CONSTANTS
C
C      L2 = L1**2
C      L3 = L2*L1
C      GS = 6.0*FSHEAR*E*IXX/(G*AY*L2)
C      A7 = E*IXX/(1.0+2.0*GS)
C
C      CALCULATE STIFFNESS MATRIX
C
C      S(1,1) = A7*12.0/L3
C      S(1,2) = A7*6.0/L2
C      S(1,3) = -S(1,1)
C      S(1,4) = S(1,2)
C      S(2,2) = A7*4.0/L1*(1.0+GS/2.0)
C      S(2,3) = -S(1,4)
C      S(2,4) = A7*2.0/L1*(1.0-GS)
C      S(3,3) = S(1,1)
C      S(3,4) = S(2,3)
C      S(4,4) = S(2,2)
C
C      ADD SYMMETRY
C
C      DO 170 II=1,4
C      DO 170 JJ=II,4
C      S(JJ,II) = S(II,JJ)
C 170 CONTINUE
C
C      CALCULATE INITIAL FORCE VECTOR
C
C      THETA = -L1*(DTI+DTJ)/(2.0*H)
C      DELTA = L2*(2.0*DTI+DTJ)/(6.0*H)
C
C      VI = A7*(-12.0/L3*DELTA-6.0/L2*THETA)
C      MI = A7*( 6.0/L2*DELTA+2.0/L1*(1.0-GS)*THETA)
C      VJ = -VI
C      MJ = A7*( 6.0/L2*DELTA+4.0/L1*(1.0+GS/2.0)*THETA)
C
C      FO(1) = VI
C      FO(2) = MI
C      FO(3) = VJ
C      FO(4) = MJ
C
C      RETURN
C      END

```

```

SUBROUTINE STIFFT(I,J,L,NUM,NPLATE,INDEX) STFT0010
C THIS ROUTINE COMPUTES THE STIFFNESS OF THE TUBES STFT0020
C ACCOUNTING FOR CLEARANCE STFT0030
C
C REAL KT(3,3) STFT0040
C
C DIMENSION ITEMP(9), FLEX(3,3), DUMMY(9) STFT0050
C
C COMMON/STIF/ C4, KT, FT(3) STFT0060
C COMMON/STIF/ DHOLE(3), C1P, C2P STFT0070
C COMMON/STIF/ CZ1, CZ2, C1 STFT0080
C COMMON/STIF/ C2, C3, UF(1) STFT0090
C
C COMMON/BLK2/ NPLT, ICOL(3,2), IPL(3,2) STFT0100
C
C COMMON/BLK8/ C(32,3) STFT0110
C COMMON/BLK9/ ICLEAR STFT0120
C
C      NUM STFT0130
C      1 = PLATE 1 ONLY STFT0140
C      2 = PLATE 1 + 2 STFT0150
C      3 = PLATE 2 + 3 STFT0160
C      4 = PLATE 3 ONLY STFT0170
C      5 = PLATE 2 ONLY STFT0180
C      6 = PLATE 1 + 2 + 3 STFT0190
C      7 = PLATE 1 + 3 STFT0200
C
C      I = ROW NO. STFT0210
C      J = COLUMN NO. STFT0220
C      L = EQUATION NO. STFT0230
C
C      ZERO ARRAYS STFT0240
C
C      DO 10 II=1,3 STFT0250
C      FT(II) = 0.0 STFT0260
C      DO 10 JJ=1,3 STFT0270
C      KT(II,JJ) = 0.0 STFT0280
C 10 CONTINUE STFT0290
C
C      IF(ICLEAR.EQ.0) GO TO 11 STFT0300
C
C      REDUCE RESTRAINED TUBE MOTION TO ACCOUNT FOR CLEARANCE STFT0310
C
C      DO 15 KK=1,NPLATE STFT0320
C      DHOLE(KK) = (DHOLE(KK)-C(J,KK))*(0.5+SIGN(0.5,(-C(J,KK)+ STFT0330
C                                         DHOLE(KK)))) STFT0340
C      1           +(DHOLE(KK)+C(J,KK))*(0.5+SIGN(0.5,(-C(J,KK)- STFT0350
C                                         DHOLE(KK)))) STFT0360
C      2           STFT0370
C      3           STFT0380
C 15 CONTINUE STFT0390
C
C      FIND WHICH PLATES THIS TUBE SHOULD CONNECT STFT0400
C
C

```

```

C          TUBES IN PLATE ONE, TWO AND THREE
C          TUBES IN PLATE ONE AND THREE
C
11 IF(J.LT.ICOL(1,1).OR.J.GT.ICOL(1,2).OR.I.LT.IPL(1,1).OR.
     *           I.GT.IPL(1,2)) GO TO 13
     IF(J.LT.ICOL(2,1).OR.J.GT.ICOL(2,2).OR.I.LT.IPL(2,1).OR.
     *           I.GT.IPL(2,2)) GO TO 12
     NUM = 6
     IF(J.LT.ICOL(3,1).OR.J.GT.ICOL(3,2).OR.I.LT.IPL(3,1).OR.
     *           I.GT.IPL(3,2)) NUM = 2
     GO TO 20
12 NUM = 7
     IF(J.LT.ICOL(3,1).OR.J.GT.ICOL(3,2).OR.I.LT.IPL(3,1).OR.
     *           I.GT.IPL(3,2)) NUM = 1
     GO TO 20
13 IF(J.LT.ICOL(2,1).OR.J.GT.ICOL(2,2).OR.I.LT.IPL(2,1).OR.
     *           I.GT.IPL(2,2)) GO TO 14
     NUM = 3
     IF(J.LT.ICOL(3,1).OR.J.GT.ICOL(3,2).OR.I.LT.IPL(3,1).OR.
     *           I.GT.IPL(3,2)) NUM = 5
     GO TO 20
14 IF(J.LT.ICOL(3,1).OR.J.GT.ICOL(3,2).OR.I.LT.IPL(3,1).OR.
     *           I.GT.IPL(3,2)) GO TO 30
     NUM = 4
20 GO TO(1,2,3,4,5,6,7),NUM

C          GO TO PROPER STIFFNESS CALCULATION
C
C          TUBE ONLY IN PLATE NO. 1
C
1 IF(DHOLE(1).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 60
   FLEX(1,1) = C1/CZ1 + (C1+1.0/(2.0*C2P))/CZ2
   KT(1,1) = 1.0/FLEX(1,1)
   GO TO 70

C          TUBE IN PLATE ONE : TWO
C
2 IF(DHOLE(1).EQ.0.0 .AND. DHOLE(2).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0)
   *           GO TO 60
   IF(DHOLE(2).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 1
   IF(DHOLE(1).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 5
   FLEX(1,1) = C1/CZ1 + (C1+1.0/(2.0*C2P))/CZ2
   FLEX(1,2) = C2/CZ1 + (C2+1.0/(2.0*C2P))/CZ2
   KT(1,1) = FLEX(1,1)/(FLEX(1,1)**2-FLEX(1,2)**2)
   KT(2,2) = KT(1,1)
   KT(1,2) = -FLEX(1,2)/(FLEX(1,1)**2-FLEX(1,2)**2)
   KT(2,1) = KT(1,2)
   GO TO 70

C          TUBES IN PLATE TWO AND THREE
C
3 IF(DHOLE(2).EQ.0.0 .AND. DHOLE(3).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0)
   *           GO TO 60
   IF(DHOLE(2).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 4
   IF(DHOLE(3).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 5
   FLEX(2,2) = C1/CZ1 + (C1+1.0/(2.0*C2P))/CZ2
   FLEX(2,3) = C4/CZ1 + (C4+0.5/C2P)/CZ2

```

```

FLEX(3,3) = C1P/CZ1 + (C1P+0.5/C2P)/CZ2 STFT1150
KT(2,2) = FLEX(3,3)/(FLEX(2,2)*FLEX(3,3)-FLEX(2,3)**2) STFT1160
KT(2,3) = -FLEX(2,3)/(FLEX(2,2)*FLEX(3,3)-FLEX(2,3)**2) STFT1170
KT(3,3) = FLEX(2,2)/(FLEX(2,2)*FLEX(3,3)-FLEX(2,3)**2) STFT1180
KT(3,2) = KT(2,3) STFT1190
GO TO 70 STFT1200
C STFT1210
C TUBE ONLY IN PLATE NO. THREE STFT1220
C STFT1230
4 IF(DHOLE(3).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 60 STFT1240
FLEX(3,3) = C1P/CZ1 + (C1P+0.5/C2P)/CZ2 STFT1250
KT(3,3) = 1.0/FLEX(3,3) STFT1260
GO TO 70 STFT1270
C STFT1280
C TUBES IN PLATE TWO ONLY STFT1290
C STFT1300
5 IF(DHOLE(2).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 60 STFT1310
FLEX(2,2) = C1/CZ1 + (C1+0.5/C2P)/CZ2 STFT1320
KT(2,2) = 1.0/FLEX(2,2) STFT1330
GO TO 70 STFT1340
C STFT1350
C INCLUDE 1,3 PLATE COMBINATION STFT1360
C INCLUDE 1,2,3 PLATE COMBINATION STFT1370
C STFT1380
C TUBES IN PLATES ONE, TWO AND THREE STFT1390
C STFT1400
C STFT1410
6 IF(DHOLE(1).EQ.0.0 .AND.DHOLE(2).EQ.0.0 .AND.DHOLE(3).EQ.0.0 STFT1420
* .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 60 STFT1430
IF(DHOLE(1).EQ.0.0 .AND.DHOLE(2).EQ.0.0 .AND.ICLEAR.NE.0) GO TO 4 STFT1440
IF(DHOLE(2).EQ.0.0 .AND.DHOLE(3).EQ.0.0 .AND.ICLEAR.NE.0) GO TO 1 STFT1450
IF(DHOLE(1).EQ.0.0 .AND.DHOLE(3).EQ.0.0 .AND.ICLEAR.NE.0) GO TO 5 STFT1460
IF(DHOLE(1).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 3 STFT1470
IF(DHOLE(2).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 7 STFT1480
IF(DHOLE(3).EQ.0.0 .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 2 STFT1490
FLEX(1,1) = C1/CZ1 + (C1+0.5/C2P)/CZ2 STFT1500
FLEX(2,2) = FLEX(1,1) STFT1510
FLEX(1,2) = C2/CZ1 + (C2+0.5/C2P)/CZ2 STFT1520
FLEX(2,1) = FLEX(1,2) STFT1530
FLEX(1,3) = C3/CZ1 + (C3+0.5/C2P)/CZ2 STFT1540
FLEX(3,1) = FLEX(1,3) STFT1550
FLEX(2,3) = C4/CZ1 + (C4+0.5/C2P)/CZ2 STFT1560
FLEX(3,2) = FLEX(2,3) STFT1570
FLEX(3,3) = C1P/CZ1 + (C1P+0.5/C2P)/CZ2 STFT1580
C STFT1590
C COMPUTE STIFFNESS FROM FLEXIBILITY STFT1600
C STFT1610
CALL INVERT(FLEX,3,3,ITEMP,DUMMY) STFT1620
C STFT1630
DO 8 I8=1,3 STFT1640
DO 8 J8=1,3 STFT1650
KT(I8,J8) = FLEX(I8,J8) STFT1660
8 CONTINUE STFT1670
GO TO 70 STFT1680
C STFT1690
C TUBE IN PLATE ONE AND THREE STFT1700
C STFT1710
7 IF(DHOLE(1).EQ.0. .AND. DHOLE(3).EQ.0. STFT1720

```

```

* .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 60 STFT1730
* IF(DHOLE(1).EQ.0. .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 4 STFT1740
* IF(DHOLE(3).EQ.0. .AND. ICLEAR.NE.0) GO TO 1 STFT1750
* FLEX(1,1)= C1/CZ1+(C1+.5/C2P)/CZ2 STFT1760
* FLEX(1,3)= C3/CZ1+(C3+.5/C2P)/CZ2 STFT1770
* FLEX(3,3)= C1P/CZ1+(C1P+.5/C2P)/CZ2 STFT1780
* KT(1,1) = FLEX(3,3)/(FLEX(1,1)*FLEX(3,3)-FLEX(1,3)**2) STFT1790
* KT(1,3) = FLEX(1,3)/(FLEX(1,3)**2-FLEX(1,1)*FLEX(3,3)) STFT1800
* KT(3,1) = KT(1,3) STFT1810
* KT(3,3) = FLEX(1,1)/(FLEX(1,1)*FLEX(3,3)-FLEX(1,3)**2) STFT1820
GO TO 70 STFT1830
STFT1840
C
C      THIS INDICATES INPUT ERROR ON COL. CONNECTIONS STFT1850
C      THIS INDICATES PLATE 1+3 ARE CONNECTED (INDICATE ERROR) STFT1860
C
C      30 WRITE(6,100) J STFT1870
100 FORMAT(1H , 'TUBE NO.',I3,' IN ERROR') STFT1880
      CALL EXIT STFT1890
C
C      TUBE DOES NOT TOUCH ANY PLATE SET L=0 AND RETURN STFT1900
C
C      60 L = 0 STFT1910
      RETURN STFT1920
C
C      CALCULATE TUBE FORCES STFT1930
C
C      70 IF(INDEX.EQ.1) GO TO 75 STFT1940
      DHOLE(1) = DHOLE(1)-UF(L) STFT1950
      DHOLE(2) = DHOLE(2)-UF(L+2) STFT1960
      DHOLE(3) = DHOLE(3)-UF(L+4) STFT1970
STFT1980
C
C      75 CONTINUE STFT1990
      DO 71 II=1,3 STFT1000
      D = 0.0 STFT1010
      DO 72 JJ=1,3 STFT1020
      D = D + KT(II,JJ)*DHOLE(JJ) STFT1030
72 CONTINUE STFT1040
      FT(II) = D STFT1050
71 CONTINUE STFT1060
C
      RETURN STFT1070
      END STFT1080
STFT1090
STFT1100
STFT1110
STFT1120
STFT1130
STFT1140

```

```

C      SUBROUTINE SYMSOL(A,B,C,NN,NRHS,NDOF,MM)          SSOL0010
C      SUBROUTINE FOR THE SOLUTION OF A SYMMETRIC BANDED SYSTEM OF   SSOL0020
C      EQUATIONS FOR SEVERAL RIGHT HAND SIDE MATRICES           SSOL0030
C
C      NN = NUMBER OF EQUATIONS                                SSOL0040
C      MM = BAND WIDTH                                         SSOL0050
C      NDOF = MAXIMUM DIMENSION OF THE A MATRIX               SSOL0060
C      NRHS = NUMBER OF RIGHT HAND SIDES                      SSOL0070
C      A = SYMMETRIC BANDED MATRIX TO BE INVERTED            SSOL0080
C      B = RIGHT HAND-SIDE MATRIX                            SSOL0090
C      C = TEMP. ARRAY                                     SSOL0100
C
C      B WILL CONTAIN THE SOLUTIONS TO THE SYSTEM OF EQUATIONS SSOL0110
C
C      DOUBLE PRECISION A,          B,          C             SSOL0120
C
C      DIMENSION      A(NDOF,MM),      B(NDOF,NRHS),      C(MM)    SSOL0130
C      DIMENSION      A(2040,8),      B(2040,1),      C( 8)    SSOL0140
C      NDOF = 6*ROWS = 6*340 = 2040 ,  MM = 8 ,  NRHS = 1     SSOL0150
C
C      N = 0                                              SSOL0160
10 N = N + 1
C
C      REDUCE N-TH EQUATION                               SSOL0170
C
C      1. DIVIDE RIGHT SIDE BY DIAGONAL ELEMENT          SSOL0180
C
C      DO 20 JJ=1,NRHS
C      B(N,JJ) = B(N,JJ)/A(N,1)                         SSOL0190
20 CONTINUE
C
C      2. CHECK FOR LAST EQUATION                         SSOL0200
C
C      IF(N-NN) 30,90,30
C
C      3. DIVIDE N-TH EQUATION BY DIAGONAL ELEMENT       SSOL0210
C
C      30 CONTINUE
C      DO 40 K=2,MM
C      C(K) = A(N,K)
C      A(N,K) = A(N,K) / A(N,1)                         SSOL0220
40 CONTINUE
C
C      4. REDUCE REMAINING EQUATIONS                     SSOL0230
C
C      DO 80 L=2,MM
C      I = N+L-1
C      IF(NN-I) 80,50,50
50 J = 0
C      DO 60 K=L,MM
C      J = J+1
C      A(I,J) = A(I,J) - C(L) * A(N,K)                 SSOL0240
60 CONTINUE
C      DO 70 JJ=1,NRHS

```

```

      B(I,JJ) = B(I,JJ) - C(L)*B(N,JJ)           SSOLO570
70  CONTINUE                                     SSOLO580
80  CONTINUE                                     SSOLO590
      GO TO 10                                     SSOLO600
C
C       BACK SUBSTITUTION                         SSOLO610
C
C       90  N = N-1                               SSOLO620
C
C       1. CHECK FOR FIRST EQUATION               SSOLO630
C
C       IF(N) 100,140,100                          SSOLO640
C
C       2. CALCULATE UNKNOWNS B(N,J)              SSOLO650
C
100  CONTINUE                                     SSOLO660
      DO 130 K=2,MM                             SSOLO670
      L = N+K-1                                 SSOLO680
      IF(NN-L) 130,110,110                      SSOLO690
110  DO 120 JJ=1,NRHS                         SSOLO700
      B(N,JJ) = B(N,JJ) - A(N,K)*B(L,JJ)        SSOLO710
120  CONTINUE                                     SSOLO720
130  CONTINUE                                     SSOLO730
      GO TO 90                                     SSOLO740
C
140  RETURN                                      SSOLO750
C
      END                                         SSOLO760
SSOLO770
SSOLO780
SSOLO790
SSOLO800
SSOLO810
SSOLO820
SSOLO830
SSOLO840

```

Appendix-3 Sample Input Data and Output

DATE 1982-08-17 PAGE 1

INPUT DATA CARD IMAGES

								CARD NO.	
TITLE	A-LOOP INTERMEDIATE HEAT EXCHANGER (ORIGINAL CASE)							1	
CTRL	8	1	255	13	1	2	2	0	1
PLATE TYPE	1	255	1	13	40.0				2
TUBE GRP 1	1	255	31.8	23.8	0.40	0.44	4.7	1	3
TUBE TEMP1	1	1	1	330.					4
TUBE TEMP2	255	1	1	950.					5
TUBE RAD1	400.	450.	500.	550.	600.	650.	700.		6
TUBE RAD2	750.	800.	850.	900.	950.	1000.			7
PLAT GRP 1	1	255	PLATE-1		50.	50.	1		8
PLAT TEMP1	1	1	1	376.					9
PLAT TEMP2	255	1	1	988.					10
MATERIAL	HASTELLOY-X		5	5	1				11
ALFA	1	300.	14.2E-6	500.	14.9E-6	700.	15.7E-6		12
ALFA	2	900.	16.4E-6	1000.	16.6E-6				13
YOUNG	1	300.	18500.	500.	16900.	700.	15300.		14
YOUNG	2	900.	138000.	1000.	130000.				15
POISSON	1	300.		0.3					16
									17

DATE 1982-08-17 PAGE 2

HTGR HEAT-EXCHANGER

TUBE STRESSES RESULTING FROM SUPPORT SYSTEM

USING THE FOLLOWING UNIT SYSTEM
 STRESS = KG/(MM²)
 LENGTH = MILLI-METER
 TEMPERATURE = CELSIUS

A-LOOP INTERMEDIATE HEAT EXCHANGER (ORIGINAL CASE)

NUMBER OF PLATE TYPES 1
 NUMBER OF FULL SUPPORT PLATES 8
 (TYPE-1 PLATES)
 TOTAL NUMBER OF TUBE ROWS 255
 TOTAL NUMBER OF TUBE COLUMNS 13
 NUMBER OF PLATE GROUPS 1
 NUMBER OF TUBE GROUPS 1
 IS TUBE CLEARANCE INCLUDED ? NO
 NUMBER OF MATERIALS 1

PLATE TYPE DATA

PLATE TYPE 1 CONNECTS COLUMNS 1 THRU 13

DATE 1982-08-17 PAGE 3

TUBE SIZES AND MATERIALS FOR EACH GROUP

GROUP NO.	ROW BEGIN	ROW END	TUBE D.D. (MM)	TUBE I.D. (MM)	OTHER LOADINGS PO (KG/MM ²)	PI (KG/MM ²)	DTIO (C)	MATERIAL NO. AND NAME
1	1	255	31.800	23.800	0.400	0.440	4.700	1 HASTELLOY-X

DATE 1982-08-17 PAGE 4

PLATE SIZES AND MATERIALS FOR EACH GROUP

GROUP NO.	ROW BEGIN	ROW END	NAME OF PLATE SECTION	VERTICAL PITCH (MM)	HORIZONTAL PITCH (MM)	PLATE THICKNESS (MM)	MATERIAL NO. AND NAME
1	1	255	PLATE-1	50.00	50.00	40.00	1 HASTELLOY-X

** PLATE PROPERTIES: AREA OF CROSS SECTION (A)
 MOMENT OF INERTIA (I)

PLATE TYPE	ROW BEGIN	ROW END	COLUMN BEGIN	COLUMN END	A	I
1	1	255	1	13	9.4640E+03	3.3526E+08

JAERI-M 82-139

DATE 1982-08-17 PAGE 5

TUBE RADII

COLUMN NUMBER	RADIUS (MM)
1	400.00
2	450.00
3	500.00
4	550.00
5	600.00
6	650.00
7	700.00
8	750.00
9	800.00
10	850.00
11	900.00
12	950.00
13	1000.00

DATE 1982-08-17 PAGE 6

MATERIAL DATA

MATERIAL NO. MATERIAL NAME
1 HASTELLOY-X

PROPERTIES

ALFA	3.000E+02	5.000E+02	7.000E+02	9.000E+02	1.000E+03
(1/C)	1.420E-05	1.490E-05	1.570E-05	1.640E-05	1.660E-05
YOUNG MODULE	3.000E+02	5.000E+02	7.000E+02	9.000E+02	1.000E+03
(KG/MM ²)	1.850E+04	1.690E+04	1.530E+04	1.380E+04	1.300E+04
POISON RATIO	3.000E+02				
(-)	3.000E-01				

DATE 1982-08-17 PAGE 7

*** DISPLACEMENTS OF CENTER LINE OF PLATE ***
*** CYCLE NO. 1 ***

PLATE "1 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "2 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "3 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION
1	3.18897	0.00053						
2	3.21558	0.00053						
3	3.24227	0.00053						
4	3.26874	0.00053						
5	3.29531	0.00053						
6	3.32188	0.00053						
7	3.34845	0.00053						
8	3.37503	0.00053						
9	3.40162	0.00053						
10	3.42823	0.00053						
11	3.45486	0.00053						
12	3.48151	0.00053						
13	3.50810	0.00053						
14	3.53487	0.00054						
15	3.56159	0.00054						
16	3.58833	0.00054						
17	3.61511	0.00054						
18	3.64191	0.00054						
19	3.66873	0.00054						
20	3.69559	0.00054						
21	3.72248	0.00054						
22	3.74939	0.00054						
23	3.77634	0.00054						
24	3.80331	0.00054						
25	3.83032	0.00054						
26	3.85735	0.00054						
27	3.88441	0.00054						
28	3.91151	0.00054						
29	3.93863	0.00054						
30	3.96578	0.00054						
31	3.99296	0.00054						
32	4.02018	0.00054						
33	4.04742	0.00055						
34	4.07469	0.00055						
35	4.10199	0.00055						
36	4.12932	0.00055						
37	4.15667	0.00055						
38	4.18406	0.00055						
39	4.21148	0.00055						
40	4.23892	0.00055						
41	4.26640	0.00055						
42	4.29391	0.00055						
43	4.32144	0.00055						
44	4.34901	0.00055						
45	4.37660	0.00055						
46	4.40423	0.00055						
47	4.43188	0.00055						
48	4.45957	0.00055						
49	4.48729	0.00056						

JAERI-M 82-139

DATE 1982-08-17 PAGE 8

PLATE "1 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "2 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "3 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION
50	4.51505	0.00056						
51	4.54284	0.00056						
52	4.57066	0.00056						
53	4.59851	0.00056						
54	4.62641	0.00056						
55	4.65434	0.00056						
56	4.68230	0.00056						
57	4.71030	0.00056						
58	4.73833	0.00056						
59	4.76640	0.00056						
60	4.79451	0.00056						
61	4.82265	0.00056						
62	4.85082	0.00056						
63	4.87904	0.00057						
64	4.90729	0.00057						
65	4.93558	0.00057						
66	4.96392	0.00057						
67	4.99231	0.00057						
68	5.02074	0.00057						
69	5.04923	0.00057						
70	5.07777	0.00057						
71	5.10637	0.00057						
72	5.13504	0.00057						
73	5.16377	0.00057						
74	5.19255	0.00058						
75	5.22139	0.00058						
76	5.25027	0.00058						
77	5.27920	0.00058						
78	5.30817	0.00058						
79	5.33718	0.00058						
80	5.36624	0.00058						
81	5.39533	0.00058						
82	5.42446	0.00058						
83	5.45363	0.00058						
84	5.48284	0.00058						
85	5.51208	0.00058						
86	5.54135	0.00059						
87	5.57066	0.00059						
88	5.60000	0.00059						
89	5.62938	0.00059						
90	5.65878	0.00059						
91	5.68823	0.00059						
92	5.71770	0.00059						
93	5.74721	0.00059						
94	5.77675	0.00059						
95	5.80633	0.00059						
96	5.83593	0.00059						
97	5.86558	0.00059						
98	5.89525	0.00059						
99	5.92495	0.00059						

DATE 1982-08-17 PAGE 9

PLATE "1 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "2 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "3 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION
100	5.95469	0.00060						
101	5.98447	0.00060						
102	6.01427	0.00060						
103	6.04411	0.00060						
104	6.07398	0.00060						
105	6.10388	0.00060						
106	6.13382	0.00060						
107	6.16379	0.00060						
108	6.19379	0.00060						
109	6.22383	0.00060						
110	6.25390	0.00060						
111	6.28401	0.00060						
112	6.31414	0.00060						
113	6.34431	0.00060						
114	6.37452	0.00060						
115	6.40473	0.00060						
116	6.43503	0.00061						
117	6.46533	0.00061						
118	6.49567	0.00061						
119	6.52604	0.00061						
120	6.55644	0.00061						
121	6.58688	0.00061						
122	6.61735	0.00061						
123	6.64786	0.00061						
124	6.67839	0.00061						
125	6.70896	0.00061						
126	6.73957	0.00061						
127	6.77020	0.00061						
128	6.80087	0.00061						
129	6.83156	0.00061						
130	6.86229	0.00061						
131	6.89305	0.00061						
132	6.92383	0.00062						
133	6.95465	0.00062						
134	6.98549	0.00062						
135	7.01636	0.00062						
136	7.04725	0.00062						
137	7.07816	0.00062						
138	7.10909	0.00062						
139	7.14006	0.00062						
140	7.17104	0.00062						
141	7.20205	0.00062						
142	7.23309	0.00062						
143	7.26414	0.00062						
144	7.29522	0.00062						
145	7.32632	0.00062						
146	7.35744	0.00062						
147	7.38858	0.00062						
148	7.41972	0.00062						
149	7.45088	0.00062						

JAERI-M 82-139

DATE 1982-08-17 PAGE 10

PLATE "1 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "2 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "3 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION
150	7.48204	0.00062						
151	7.51320	0.00062						
152	7.54436	0.00062						
153	7.57550	0.00062						
154	7.60663	0.00062						
155	7.63775	0.00062						
156	7.66887	0.00062						
157	7.69999	0.00062						
158	7.73112	0.00062						
159	7.76226	0.00062						
160	7.79341	0.00062						
161	7.82458	0.00062						
162	7.85577	0.00063						
163	7.88698	0.00063						
164	7.91822	0.00063						
165	7.94948	0.00063						
166	7.98076	0.00063						
167	8.01207	0.00063						
168	8.04340	0.00063						
169	8.07477	0.00063						
170	8.10616	0.00063						
171	8.13758	0.00063						
172	8.16903	0.00063						
173	8.20051	0.00063						
174	8.23202	0.00063						
175	8.26355	0.00063						
176	8.29512	0.00063						
177	8.32672	0.00063						
178	8.35834	0.00063						
179	8.39000	0.00063						
180	8.42169	0.00063						
181	8.45340	0.00063						
182	8.48515	0.00064						
183	8.51692	0.00064						
184	8.54873	0.00064						
185	8.58056	0.00064						
186	8.61242	0.00064						
187	8.64432	0.00064						
188	8.67624	0.00064						
189	8.70820	0.00064						
190	8.74018	0.00064						
191	8.77219	0.00064						
192	8.80424	0.00064						
193	8.83631	0.00064						
194	8.86842	0.00064						
195	8.90055	0.00064						
196	8.93271	0.00064						
197	8.96491	0.00064						
198	8.99713	0.00064						
199	9.02939	0.00064						

DATE 1982-08-17 PAGE 11

PLATE "1 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "2 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "3 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION
200	9.06168	0.00065						
201	9.09399	0.00065						
202	9.12634	0.00065						
203	9.15871	0.00065						
204	9.19112	0.00065						
205	9.22355	0.00065						
206	9.25601	0.00065						
207	9.28850	0.00065						
208	9.32102	0.00065						
209	9.35357	0.00065						
210	9.38614	0.00065						
211	9.41873	0.00065						
212	9.45134	0.00065						
213	9.48398	0.00065						
214	9.51662	0.00065						
215	9.54928	0.00065						
216	9.58195	0.00065						
217	9.61462	0.00065						
218	9.64729	0.00065						
219	9.67995	0.00065						
220	9.71259	0.00065						
221	9.74523	0.00065						
222	9.77786	0.00065						
223	9.81048	0.00065						
224	9.84309	0.00065						
225	9.87569	0.00065						
226	9.90827	0.00065						
227	9.94083	0.00065						
228	9.97336	0.00065						
229	10.00586	0.00065						
230	10.03830	0.00064						
231	10.07068	0.00064						
232	10.10297	0.00064						
233	10.13517	0.00064						
234	10.16724	0.00064						
235	10.19917	0.00064						
236	10.23094	0.00064						
237	10.26259	0.00064						
238	10.29413	0.00063						
239	10.32559	0.00063						
240	10.35699	0.00063						
241	10.38833	0.00063						
242	10.41963	0.00063						
243	10.45089	0.00063						
244	10.48214	0.00063						
245	10.51338	0.00063						
246	10.54460	0.00063						
247	10.57583	0.00063						
248	10.60705	0.00063						
249	10.63829	0.00063						

JAERI-M 82-139

DATE 1982-08-17 PAGE 12

PLATE "1 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "2 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION	PLATE "3 NODE	RADIAL DISPLACEMENT	ROTATION
250	10.66953	0.00063						
251	10.70079	0.00063						
252	10.73205	0.00063						
253	10.76333	0.00063						
254	10.79463	0.00063						
255	10.82594	0.00063						

DATE 1982-08-17 PAGE 13

*** INTERNAL FORCES IN SUPPORT PLATE ***

BEAM ELEMENT	SHEAR AT TOP END	MOMENT AT TOP END	SHEAR AT BOTTOM END	MOMENT AT BOTTOM END
1	29.74	34.66	-29.74	1452.83
2	53.27	-1454.73	-53.27	4154.40
3	68.65	-4159.01	-68.65	7590.06
4	79.34	-7588.55	-79.34	11591.37
5	85.62	-11613.00	-85.62	15894.61
6	87.67	-15892.31	-87.67	20511.95
7	88.65	-20308.54	-88.65	24776.07
8	85.43	-24737.07	-85.43	29008.54
9	81.08	-29058.89	-81.08	33128.25
10	77.55	-33148.41	-77.55	37026.73
11	71.73	-37020.70	-71.73	40643.00
12	66.54	-40661.95	-66.54	43990.13
13	60.88	-43957.29	-60.88	47000.59
14	54.54	-47003.05	-54.54	49766.44
15	49.50	-49762.40	-49.50	52237.09
16	43.58	-52210.53	-43.58	54425.49
17	38.73	-54456.57	-38.73	56628.06
18	33.79	-56438.18	-33.79	58127.16
19	29.64	-58129.80	-29.64	59648.55
20	26.17	-59634.11	-26.17	60943.13
21	22.33	-60957.04	-22.33	62108.89
22	19.05	-62085.50	-19.05	63074.56
23	16.28	-63109.28	-16.28	63923.82
24	14.00	-63925.05	-14.00	64660.31
25	12.04	-64673.48	-12.04	65276.00
26	10.41	-65243.52	-10.41	65800.00
27	9.03	-65805.00	-9.03	66257.81
28	8.89	-66255.75	-8.89	66601.12
29	6.92	-66600.94	-6.92	66947.75
30	6.12	-66942.75	-6.12	67248.62
31	4.66	-67236.06	-4.66	67459.00
32	4.97	-67512.50	-4.97	67760.62
33	5.66	-67724.00	-5.66	68007.19
34	4.50	-68012.00	-4.50	68275.25
35	5.50	-68264.12	-5.50	68539.06
36	5.65	-68525.87	-5.65	68846.81
37	5.98	-68860.12	-5.98	69160.00
38	6.48	-69170.00	-6.48	69530.62
39	8.15	-69528.06	-8.15	69974.00
40	8.09	-69954.37	-8.09	70359.00
41	10.23	-70382.75	-10.23	70932.37
42	10.69	-70903.75	-10.69	71438.44
43	12.39	-71450.50	-12.39	72109.50
44	13.44	-72117.31	-13.44	72827.44
45	14.84	-72821.69	-14.84	73563.56
46	15.61	-73551.44	-15.61	74332.94
47	16.79	-74381.56	-16.79	75220.94

BEAM ELEMENT	SHEAR AT TOP END	MOMENT AT TOP END	SHEAR AT BOTTOM END	MOMENT AT BOTTOM END
48	18.38	-75186.12	-18.38	76105.00
49	18.45	-76128.37	-18.45	77090.19
50	19.03	-77071.31	-19.03	78022.37
51	19.06	-78022.69	-19.06	79015.06
52	17.65	-79036.06	-17.65	79918.56
53	16.65	-79901.87	-16.65	80772.75
54	18.07	-80794.44	-18.07	81698.25
55	18.00	-81675.56	-18.00	82575.50
56	20.31	-82574.25	-20.31	83628.12
57	23.14	-83652.50	-23.14	84809.56
58	25.58	-84781.50	-25.58	86099.19
59	28.64	-86126.00	-28.64	87558.50
60	32.39	-87538.31	-32.38	89196.00
61	34.94	-89204.37	-34.94	90991.00
62	37.41	-90978.62	-37.41	92848.69
63	39.81	-92880.37	-39.81	94909.44
64	41.23	-94866.31	-41.23	96928.19
65	40.68	-96939.25	-40.68	98975.06
66	39.19	-98971.00	-39.19	100930.37
67	34.77	-100951.06	-34.77	102728.87
68	28.36	-102726.31	-28.36	104183.75
69	18.82	-104187.06	-18.82	105129.62
70	6.05	-105111.44	-4.05	105313.31
71	-12.48	-105331.50	12.48	104746.62
72	-24.37	-104744.81	24.37	103527.12
73	-31.96	-103544.62	31.96	101987.31
74	-38.25	-101986.75	38.25	100073.75
75	-40.59	-100071.12	40.59	98080.94
76	-42.80	-98046.94	42.80	95908.00
77	-43.05	-95949.31	43.05	93796.94
78	-42.34	-93771.12	42.34	91693.62
79	-40.63	-91725.06	40.63	89733.25
80	-38.82	-89734.06	38.82	87794.00
81	-35.95	-87763.62	35.95	85965.94
82	-33.86	-85974.81	33.86	84321.44
83	-31.52	-84292.00	31.52	82715.50
84	-28.90	-82775.06	28.90	81329.56
85	-25.95	-81314.25	25.95	80055.69
86	-23.54	-80034.69	23.54	78856.87
87	-20.68	-78881.87	20.68	77888.56
88	-19.18	-77850.06	19.18	76931.44
89	-17.13	-76959.94	17.13	76104.19
90	-14.46	-76110.50	14.46	75427.75
91	-13.94	-75387.94	13.94	74690.31
92	-11.83	-74730.00	11.83	74178.62
93	-10.88	-74161.75	10.88	73657.62
94	-9.21	-73656.69	9.21	73197.37
95	-7.67	-73196.37	7.67	72852.62
96	-8.16	-72853.69	8.16	72446.44
97	-5.96	-72477.75	5.96	72219.69
98	-5.74	-72166.81	5.74	71881.37

DATE 1982-08-17 PAGE 15

BEAM ELEMENT	SHEAR AT TOP END	MOMENT AT TOP END	SHEAR AT BOTTOM END	MOMENT AT BOTTOM END
99	-5.61	-71898.94	5.61	71658.81
100	-6.66	-71670.87	4.64	71479.12
101	-6.61	-71490.62	4.61	71300.81
102	-3.69	-71267.31	3.69	71123.37
103	-3.73	-71144.94	3.73	70998.75
104	-3.84	-70991.44	3.84	70800.31
105	-3.05	-70795.87	3.05	70683.50
106	-3.22	-70685.69	3.22	70526.19
107	-3.39	-70523.12	3.39	70394.44
108	-3.61	-70381.56	3.61	70201.50
109	-3.84	-70210.00	3.84	70058.62
110	-4.09	-70049.12	4.09	69885.12
111	-5.34	-69900.69	5.34	69634.44
112	-6.81	-69663.25	4.81	69463.75
113	-5.26	-69462.56	3.26	69201.25
114	-5.75	-69175.69	5.75	68928.75
115	-6.32	-68926.25	6.32	68651.19
116	-7.86	-68683.06	7.86	68330.81
117	-7.73	-68310.69	7.73	67965.19
118	-9.57	-67942.50	9.57	67464.19
119	-9.74	-67481.81	9.74	66994.56
120	-11.91	-66984.19	11.91	66431.44
121	-12.45	-66459.75	12.45	65836.94
122	-14.18	-65815.75	14.18	65150.10
123	-16.15	-65168.64	16.15	64341.11
124	-16.67	-66359.86	16.67	63567.23
125	-19.33	-63548.38	19.33	62582.13
126	-20.58	-62583.98	20.58	61555.61
127	-23.13	-61568.98	23.13	60412.21
128	-24.39	-60400.37	24.39	59181.87
129	-27.04	-59204.16	27.04	57893.30
130	-27.56	-57888.57	27.56	56510.42
131	-29.55	-56492.66	29.55	55015.34
132	-30.38	-55029.72	30.38	53553.74
133	-30.97	-53567.14	30.97	52019.42
134	-30.46	-52021.25	30.46	50540.93
135	-29.70	-50497.39	29.70	49054.57
136	-29.57	-49108.64	29.57	47672.31
137	-29.18	-47639.52	29.18	46180.17
138	-31.20	-46194.91	31.20	44676.18
139	-33.88	-44672.52	33.88	42979.04
140	-36.42	-42955.64	36.42	41177.21
141	-40.61	-41193.06	40.61	39204.24
142	-43.94	-39191.29	43.94	36995.56
143	-67.32	-37005.66	47.32	34639.89
144	-50.87	-34640.16	50.87	32097.68
145	-52.90	-32105.87	52.90	29503.11
146	-54.34	-29499.09	54.34	26826.87
147	-53.46	-26814.20	53.46	24141.94
148	-51.18	-24143.48	51.18	21585.78
149	-45.70	-21574.12	45.70	19290.44

JAERI-M 82-139

DATE 1982-08-17 PAGE 16

BEAM ELEMENT	SHEAR AT TOP END	MOMENT AT TOP END	SHEAR AT BOTTOM END	MOMENT AT BOTTOM END
150	-36.89	-19314.50	36.89	17513.29
151	-23.63	-17501.63	23.63	16361.58
152	-4.85	-16371.96	4.85	16171.12
153	16.38	-16174.18	-16.38	16994.64
154	30.19	-16992.31	-30.19	18500.66
155	40.27	-18512.71	-40.27	20570.43
156	46.99	-20569.69	-46.99	22961.03
157	51.30	-22966.90	-51.30	25530.99
158	53.30	-25506.04	-53.30	28170.68
159	53.06	-28174.85	-53.06	30828.44
160	51.45	-30813.57	-51.45	33386.81
161	49.31	-33411.96	-49.31	35919.86
162	46.61	-35898.78	-46.61	38228.71
163	43.30	-38250.24	-43.30	40615.93
164	40.16	-40386.09	-40.16	42394.73
165	36.21	-42429.37	-36.21	44240.53
166	33.13	-44231.25	-33.13	45930.08
167	29.99	-45916.55	-29.99	47416.63
168	25.86	-47438.85	-25.86	48732.26
169	24.04	-48721.65	-24.04	49924.32
170	20.25	-49911.57	-20.25	50925.40
171	17.86	-50939.78	-17.86	51876.07
172	15.05	-51880.06	-15.05	52676.68
173	13.48	-52678.74	-13.48	53353.80
174	10.53	-53356.54	-10.53	53884.46
175	9.57	-53890.97	-9.57	54413.17
176	8.05	-54395.25	-8.05	54842.06
177	5.95	-54860.62	-5.95	55200.58
178	5.67	-55182.38	-5.67	55464.95
179	3.86	-55460.45	-3.86	55652.82
180	2.98	-55845.84	-2.98	55795.80
181	2.24	-55818.97	-2.24	55931.32
182	0.76	-55929.02	-0.76	56009.75
183	1.01	-56015.34	-1.01	56066.55
184	-0.34	-56030.53	0.34	56013.42
185	-1.68	-56053.28	1.68	56012.03
186	-1.31	-56017.45	1.31	55995.67
187	-2.58	-55979.32	2.58	55895.77
188	-3.06	-55875.30	3.06	55722.67
189	-4.39	-55736.62	4.39	55517.84
190	-4.93	-55535.22	4.93	55333.01
191	-5.55	-55327.86	5.55	55094.39
192	-7.08	-55098.80	7.08	54788.88
193	-7.87	-54763.05	7.87	54369.76
194	-10.47	-54390.18	10.47	53868.30
195	-10.77	-53872.58	10.77	53378.09
196	-13.77	-53371.69	13.77	52728.28
197	-15.34	-52727.29	15.34	52004.34
198	-18.04	-51994.42	18.04	51136.45
199	-21.10	-51149.82	21.10	50994.43
200	-23.80	-50076.76	23.80	48888.14

DATE 1982-08-17 PAGE 17

BEAM ELEMENT	SHEAR AT TOP END	MOMENT AT TOP END	SHEAR AT BOTTOM END	MOMENT AT BOTTOM END
201	-27.81	-48909.27	27.81	47518.61
202	-31.59	-47497.88	31.59	45961.34
203	-36.02	-45986.82	36.02	44185.54
204	-41.21	-44179.25	41.21	42118.18
205	-45.66	-42123.18	45.66	39840.05
206	-52.76	-39818.21	52.76	37224.98
207	-58.56	-37251.48	58.56	34367.84
208	-64.85	-34365.63	64.85	31123.62
209	-71.75	-31114.17	71.75	27571.96
210	-79.39	-27582.55	79.39	23656.32
211	-86.37	-23643.12	86.37	19368.75
212	-93.61	-19370.48	93.61	14734.41
213	-98.90	-14741.62	98.90	9796.42
214	-105.63	-9785.18	105.63	4504.12
215	-109.88	-4517.89	109.88	-975.45
216	-111.77	977.15	111.77	-6563.88
217	-112.96	6574.07	112.96	-12176.31
218	-109.47	12174.23	109.47	-17604.52
219	-107.68	17578.50	107.68	-22962.62
220	-109.93	22974.72	109.93	-28471.17
221	-115.50	28482.13	115.50	-34212.72
222	-124.48	34204.28	124.48	-40428.53
223	-134.70	40420.79	134.70	-47111.24
224	-146.36	47120.43	146.36	-54438.56
225	-156.57	54442.36	156.57	-62226.27
226	-167.16	62240.09	167.16	-70553.19
227	-173.59	70526.56	173.59	-79206.31
228	-177.67	79253.12	177.67	-88092.12
229	-175.52	88052.44	175.52	-96829.25
230	-166.40	96834.50	166.40	-105110.12
231	-146.11	105114.56	146.11	-112420.56
232	-114.33	112397.81	114.33	-118071.31
233	-66.45	118082.62	66.45	-121361.25
234	0.92	121345.56	-0.92	-121300.25
235	69.57	121333.62	-69.57	-117811.44
236	118.46	117809.44	-118.46	-111844.00
237	151.87	111840.56	-151.87	-104246.00
238	173.79	104232.37	-173.79	-95499.75
239	185.51	95513.81	-185.51	-86238.62
240	189.67	86220.12	-189.67	-76692.62
241	188.00	76706.19	-188.00	-67306.56
242	181.21	67284.94	-181.21	-58181.30
243	172.34	58195.76	-172.34	-49536.01
244	140.43	49531.32	-160.43	-41509.18
245	146.78	41523.43	-146.78	-34141.21
246	132.61	34116.47	-132.61	-27484.54
247	118.42	27492.05	-118.42	-21528.37
248	103.11	21549.83	-103.11	-16351.84
249	87.87	16334.72	-87.87	-11898.61
250	73.94	11912.87	-73.94	-8173.43
251	59.42	8145.42	-59.42	-5131.34

DATE 1982-08-17 PAGE 18

BEAM ELEMENT	SHEAR AT TOP END	MOMENT AT TOP END	SHEAR AT BOTTOM END	MOMENT AT BOTTOM END
252	46.33	5141.71	-46.33	-2782.70
253	33.56	2766.51	-33.56	-1087.17
254	21.58	1126.12	-21.58	-3.78

DATE 1982-08-17 PAGE 19

NOTE THERMAL GRADIENT AND PRESSURE LOADINGS ARE INCLUDED IN THIS SECTION
 RESULTING COMBINED TUBE STRESSES AT NUMBER 1 PLATE (MAXIMUM STRESSES FOR EACH ROW)

ROW	COLUMN	INNER WALL	OUTER WALL	
		TUBE O.D.	TUBE I.D.	TUBE I.D.
1	1	8.05	3.68	-12.09
2	1	8.03	3.67	-12.06
3	1	8.01	3.66	-12.03
4	1	8.00	3.65	-12.01
5	1	7.98	3.64	-11.99
6	1	7.97	3.64	-11.97
7	1	7.96	3.63	-11.96
8	1	7.95	3.63	-11.95
9	1	7.94	3.62	-11.94
10	1	7.94	3.62	-11.93
11	1	7.93	3.61	-11.92
12	1	7.92	3.61	-11.91
13	1	7.92	3.61	-11.90
14	1	7.91	3.61	-11.89
15	1	7.91	3.60	-11.88
16	1	7.90	3.60	-11.88
17	1	7.90	3.60	-11.87
18	1	7.89	3.59	-11.86
19	1	7.89	3.59	-11.85
20	1	7.88	3.59	-11.85
21	1	7.88	3.59	-11.84
22	1	7.87	3.58	-11.83
23	1	7.87	3.58	-11.83
24	1	7.86	3.58	-11.82
25	1	7.86	3.58	-11.81
26	1	7.85	3.57	-11.80
27	1	7.85	3.57	-11.80
28	1	7.84	3.57	-11.79
29	1	7.84	3.57	-11.78
30	1	7.83	3.56	-11.77
31	1	7.82	3.56	-11.77
32	1	7.82	3.56	-11.76
33	1	7.81	3.55	-11.75
34	1	7.81	3.55	-11.74
35	1	7.80	3.55	-11.73
36	1	7.80	3.55	-11.73
37	1	7.79	3.54	-11.72
38	1	7.78	3.54	-11.71
39	1	7.78	3.54	-11.70
40	1	7.77	3.53	-11.69
41	1	7.77	3.53	-11.68
42	1	7.76	3.53	-11.68
43	1	7.76	3.52	-11.67
44	1	7.75	3.52	-11.66
45	1	7.74	3.52	-11.65
46	1	7.74	3.52	-11.64
47	1	7.73	3.51	-11.63
48	1	7.72	3.51	-11.62
49	1	7.72	3.50	-11.61

50	1	7.71	3.50	-11.60	-12.47
51	1	7.70	3.50	-11.59	-12.46
52	1	7.70	3.49	-11.58	-12.45
53	1	7.69	3.49	-11.58	-12.44
54	1	7.69	3.49	-11.58	-12.45
55	1	7.70	3.50	-11.58	-12.45
56	1	7.70	3.50	-11.58	-12.45
57	1	7.70	3.50	-11.58	-12.46
58	1	7.70	3.50	-11.59	-12.46
59	1	7.70	3.50	-11.59	-12.46
60	1	7.70	3.50	-11.59	-12.46
61	1	7.70	3.50	-11.58	-12.46
62	1	7.70	3.50	-11.58	-12.46
63	1	7.69	3.50	-11.58	-12.46
64	1	7.69	3.50	-11.58	-12.45
65	1	7.69	3.50	-11.58	-12.45
66	1	7.69	3.50	-11.57	-12.45
67	1	7.68	3.50	-11.57	-12.44
68	1	7.68	3.49	-11.56	-12.44
69	1	7.67	3.49	-11.55	-12.43
70	1	7.66	3.49	-11.54	-12.41
71	1	7.66	3.49	-11.53	-12.41
72	1	7.66	3.49	-11.53	-12.41
73	1	7.66	3.49	-11.54	-12.41
74	1	7.66	3.49	-11.53	-12.41
75	1	7.66	3.49	-11.53	-12.41
76	1	7.66	3.49	-11.53	-12.41
77	1	7.65	3.48	-11.52	-12.40
78	1	7.65	3.48	-11.52	-12.39
79	1	7.64	3.48	-11.51	-12.39
80	1	7.64	3.48	-11.50	-12.38
81	1	7.63	3.48	-11.50	-12.37
82	1	7.63	3.47	-11.49	-12.36
83	1	7.62	3.47	-11.48	-12.35
84	1	7.62	3.47	-11.47	-12.34
85	1	7.61	3.46	-11.46	-12.33
86	1	7.60	3.46	-11.45	-12.32
87	1	7.60	3.46	-11.45	-12.31
88	1	7.59	3.45	-11.44	-12.30
89	1	7.59	3.45	-11.43	-12.29
90	1	7.58	3.45	-11.42	-12.28
91	1	7.57	3.44	-11.41	-12.27
92	1	7.57	3.44	-11.40	-12.26
93	1	7.56	3.44	-11.39	-12.25
94	1	7.55	3.43	-11.38	-12.24
95	1	7.55	3.43	-11.37	-12.23
96	1	7.54	3.43	-11.36	-12.22
97	1	7.53	3.42	-11.35	-12.21
98	1	7.53	3.42	-11.35	-12.20
99	1	7.52	3.42	-11.34	-12.19
100	1	7.52	3.41	-11.33	-12.18
101	1	7.51	3.41	-11.32	-12.17
102	1	7.50	3.41	-11.31	-12.16
103	1	7.50	3.40	-11.30	-12.15
104	1	7.49	3.40	-11.29	-12.14

105	1	7.48	3.40	-11.28	-12.13
106	1	7.48	3.39	-11.27	-12.12
107	1	7.47	3.39	-11.26	-12.11
108	1	7.46	3.39	-11.25	-12.10
109	1	7.46	3.38	-11.24	-12.09
110	1	7.45	3.38	-11.24	-12.08
111	1	7.44	3.38	-11.23	-12.07
112	1	7.44	3.37	-11.22	-12.05
113	1	7.43	3.37	-11.21	-12.04
114	1	7.42	3.36	-11.20	-12.03
115	1	7.42	3.36	-11.19	-12.02
116	1	7.41	3.36	-11.18	-12.01
117	1	7.40	3.35	-11.17	-12.00
118	1	7.40	3.35	-11.16	-11.99
119	1	7.39	3.35	-11.15	-11.98
120	1	7.38	3.34	-11.14	-11.97
121	1	7.38	3.34	-11.13	-11.96
122	1	7.37	3.34	-11.12	-11.95
123	1	7.36	3.33	-11.11	-11.93
124	1	7.36	3.33	-11.10	-11.92
125	1	7.35	3.33	-11.09	-11.91
126	1	7.34	3.32	-11.08	-11.90
127	1	7.34	3.32	-11.07	-11.89
128	1	7.33	3.31	-11.06	-11.88
129	1	7.32	3.31	-11.05	-11.87
130	1	7.32	3.31	-11.04	-11.86
131	1	7.31	3.30	-11.03	-11.85
132	1	7.30	3.30	-11.03	-11.84
133	1	7.30	3.30	-11.02	-11.83
134	1	7.29	3.30	-11.01	-11.82
135	1	7.29	3.29	-11.00	-11.81
136	1	7.27	3.29	-10.99	-11.79
137	1	7.26	3.28	-10.96	-11.77
138	1	7.24	3.27	-10.94	-11.74
139	1	7.23	3.26	-10.92	-11.71
140	1	7.21	3.25	-10.89	-11.68
141	1	7.20	3.24	-10.87	-11.66
142	1	7.18	3.23	-10.85	-11.63
143	1	7.17	3.22	-10.83	-11.61
144	1	7.15	3.21	-10.81	-11.59
145	1	7.14	3.21	-10.79	-11.56
146	1	7.13	3.20	-10.77	-11.54
147	1	7.11	3.19	-10.76	-11.52
148	1	7.10	3.19	-10.74	-11.50
149	1	7.09	3.18	-10.73	-11.49
150	1	7.08	3.17	-10.71	-11.47
151	1	7.08	3.17	-10.70	-11.46
152	1	7.07	3.17	-10.70	-11.45
153	1	7.06	3.16	-10.68	-11.44
154	1	7.05	3.15	-10.66	-11.41
155	1	7.03	3.14	-10.64	-11.38
156	1	7.02	3.14	-10.62	-11.36
157	1	7.00	3.13	-10.60	-11.34
158	1	6.99	3.12	-10.58	-11.32
159	1	6.98	3.12	-10.57	-11.30

JAERI-M 82-139

DATE 1982-08-17 PAGE 22

160	1	6.97	3.11	-10.55	-11.29
161	1	6.96	3.11	-10.54	-11.27
162	1	6.96	3.10	-10.53	-11.26
163	1	6.95	3.10	-10.52	-11.25
164	1	6.94	3.09	-10.51	-11.23
165	1	6.93	3.09	-10.50	-11.22
166	1	6.93	3.09	-10.49	-11.21
167	1	6.92	3.08	-10.48	-11.20
168	1	6.91	3.08	-10.46	-11.18
169	1	6.90	3.07	-10.46	-11.17
170	1	6.90	3.07	-10.45	-11.16
171	1	6.89	3.07	-10.43	-11.15
172	1	6.88	3.06	-10.42	-11.14
173	1	6.88	3.06	-10.41	-11.13
174	1	6.87	3.06	-10.40	-11.12
175	1	6.86	3.05	-10.39	-11.11
176	1	6.85	3.05	-10.38	-11.09
177	1	6.85	3.04	-10.37	-11.08
178	1	6.84	3.04	-10.36	-11.07
179	1	6.83	3.04	-10.35	-11.06
180	1	6.82	3.03	-10.34	-11.05
181	1	6.82	3.03	-10.33	-11.03
182	1	6.81	3.03	-10.32	-11.02
183	1	6.80	3.02	-10.31	-11.01
184	1	6.79	3.02	-10.30	-11.00
185	1	6.79	3.01	-10.29	-10.99
186	1	6.78	3.01	-10.28	-10.97
187	1	6.77	3.01	-10.27	-10.96
188	1	6.76	3.00	-10.26	-10.95
189	1	6.76	3.00	-10.24	-10.94
190	1	6.75	2.99	-10.23	-10.92
191	1	6.74	2.99	-10.22	-10.91
192	1	6.73	2.98	-10.21	-10.90
193	1	6.72	2.98	-10.20	-10.89
194	1	6.72	2.98	-10.19	-10.87
195	1	6.71	2.97	-10.18	-10.86
196	1	6.70	2.97	-10.16	-10.85
197	1	6.69	2.96	-10.15	-10.83
198	1	6.68	2.96	-10.14	-10.82
199	1	6.67	2.95	-10.13	-10.81
200	1	6.67	2.95	-10.12	-10.79
201	1	6.66	2.94	-10.10	-10.78
202	1	6.65	2.94	-10.09	-10.76
203	1	6.64	2.94	-10.08	-10.75
204	1	6.63	2.93	-10.07	-10.74
205	1	6.62	2.93	-10.05	-10.72
206	1	6.61	2.92	-10.04	-10.71
207	1	6.61	2.92	-10.03	-10.69
208	1	6.60	2.91	-10.02	-10.68
209	1	6.59	2.91	-10.01	-10.67
210	1	6.58	2.90	-9.99	-10.65
211	1	6.57	2.90	-9.98	-10.64
212	1	6.56	2.90	-9.97	-10.63
213	1	6.56	2.89	-9.96	-10.62
214	1	6.55	2.89	-9.95	-10.61

DATE 1982-08-17 PAGE 23

215	1	6.54	2.89	-9.94	-10.60
216	1	6.54	2.88	-9.93	-10.58
217	1	6.54	2.88	-9.93	-10.58
218	1	6.53	2.88	-9.90	-10.54
219	1	6.51	2.87	-9.84	-10.47
220	1	6.47	2.84	-9.78	-10.40
221	1	6.43	2.82	-9.72	-10.33
222	1	6.39	2.79	-9.67	-10.27
223	1	6.35	2.77	-9.62	-10.20
224	1	6.32	2.75	-9.57	-10.14
225	1	6.28	2.73	-9.52	-10.09
226	1	6.25	2.71	-9.48	-10.04
227	1	6.22	2.69	-9.44	-9.99
228	1	6.19	2.67	-9.40	-9.94
229	1	6.17	2.66	-9.37	-9.91
230	1	6.15	2.64	-9.35	-9.88
231	1	6.13	2.63	-9.33	-9.86
232	1	6.12	2.62	-9.32	-9.84
233	1	6.11	2.62	-9.32	-9.84
234	1	6.11	2.61	-9.29	-9.81
235	1	6.09	2.61	-9.22	-9.73
236	1	6.04	2.58	-9.17	-9.67
237	1	6.01	2.56	-9.13	-9.61
238	1	5.97	2.54	-9.09	-9.57
239	1	5.95	2.52	-9.05	-9.53
240	1	5.92	2.51	-9.02	-9.49
241	1	5.90	2.50	-9.00	-9.46
242	1	5.88	2.49	-8.98	-9.44
243	1	5.87	2.48	-8.95	-9.41
244	1	5.85	2.47	-8.94	-9.39
245	1	5.84	2.46	-8.92	-9.37
246	1	5.83	2.46	-8.90	-9.35
247	1	5.82	2.45	-8.89	-9.34
248	1	5.81	2.45	-8.87	-9.32
249	1	5.80	2.44	-8.86	-9.31
250	1	5.79	2.44	-8.85	-9.29
251	1	5.78	2.43	-8.83	-9.28
252	1	5.77	2.43	-8.82	-9.26
253	1	5.76	2.42	-8.81	-9.25
254	1	5.75	2.42	-8.80	-9.23
255	1	5.74	2.41		

JAERI-M 82-139

DATE 1982-08-17 PAGE 24

RESULTING COMBINED TUBE STRESSES AT NUMBER 1 PLATE (MAXIMUM STRESSES FOR EACH ROW)

ROW	COLUMN	INNER	WALL	OUTER	WALL
		TUBE O.D.	TUBE I.D.	TUBE I.D.	TUBE O.D.
1	1	7.56	4.90	-10.87	-13.52
2	1	7.53	4.89	-10.84	-13.48
3	1	7.52	4.88	-10.81	-13.45
4	1	7.50	4.87	-10.79	-13.42
5	1	7.49	4.86	-10.77	-13.40
6	1	7.48	4.85	-10.76	-13.38
7	1	7.47	4.85	-10.74	-13.36
8	1	7.46	4.84	-10.73	-13.35
9	1	7.45	4.84	-10.72	-13.33
10	1	7.45	4.83	-10.71	-13.32
11	1	7.44	4.83	-10.70	-13.31
12	1	7.43	4.83	-10.69	-13.30
13	1	7.43	4.82	-10.69	-13.29
14	1	7.42	4.82	-10.68	-13.28
15	1	7.42	4.82	-10.67	-13.27
16	1	7.41	4.81	-10.66	-13.26
17	1	7.41	4.81	-10.66	-13.26
18	1	7.40	4.81	-10.65	-13.25
19	1	7.40	4.80	-10.64	-13.24
20	1	7.39	4.80	-10.64	-13.23
21	1	7.39	4.80	-10.63	-13.22
22	1	7.39	4.79	-10.62	-13.22
23	1	7.38	4.79	-10.62	-13.21
24	1	7.38	4.79	-10.61	-13.20
25	1	7.37	4.78	-10.60	-13.19
26	1	7.37	4.78	-10.60	-13.18
27	1	7.36	4.78	-10.59	-13.17
28	1	7.36	4.78	-10.58	-13.16
29	1	7.35	4.77	-10.58	-13.15
30	1	7.35	4.77	-10.57	-13.15
31	1	7.34	4.77	-10.56	-13.14
32	1	7.34	4.76	-10.55	-13.13
33	1	7.33	4.76	-10.55	-13.12
34	1	7.33	4.76	-10.54	-13.11
35	1	7.32	4.75	-10.53	-13.10
36	1	7.32	4.75	-10.52	-13.09
37	1	7.31	4.75	-10.52	-13.08
38	1	7.30	4.74	-10.51	-13.07
39	1	7.30	4.74	-10.50	-13.06
40	1	7.29	4.73	-10.49	-13.05
41	1	7.29	4.73	-10.48	-13.04
42	1	7.28	4.73	-10.48	-13.03
43	1	7.28	4.72	-10.47	-13.02
44	1	7.27	4.72	-10.46	-13.01
45	1	7.27	4.72	-10.45	-13.00
46	1	7.26	4.71	-10.44	-12.99
47	1	7.25	4.71	-10.44	-12.98
48	1	7.25	4.71	-10.43	-12.97
49	1	7.24	4.70	-10.42	-12.96

DATE 1982-08-17 PAGE 25

50	1	7.24	4.70	-10.41	-12.95
51	1	7.23	4.69	-10.40	-12.94
52	1	7.22	4.69	-10.39	-12.92
53	1	7.22	4.69	-10.39	-12.92
54	1	7.22	4.69	-10.39	-12.92
55	1	7.22	4.69	-10.39	+12.92
56	1	7.22	4.69	-10.39	-12.93
57	1	7.22	4.69	-10.39	-12.93
58	1	7.23	4.69	-10.39	-12.93
59	1	7.23	4.69	-10.39	-12.93
60	1	7.23	4.69	-10.39	-12.93
61	1	7.23	4.69	-10.39	-12.93
62	1	7.23	4.69	-10.39	-12.93
63	1	7.22	4.69	-10.39	-12.93
64	1	7.22	4.69	-10.39	-12.93
65	1	7.22	4.69	-10.39	-12.92
66	1	7.22	4.69	-10.38	-12.92
67	1	7.22	4.68	-10.38	-12.91
68	1	7.21	4.68	-10.37	-12.90
69	1	7.20	4.68	-10.36	-12.89
70	1	7.20	4.67	-10.35	-12.88
71	1	7.19	4.67	-10.35	-12.87
72	1	7.20	4.67	-10.35	-12.88
73	1	7.20	4.67	-10.35	-12.88
74	1	7.20	4.67	-10.35	-12.88
75	1	7.19	4.67	-10.35	-12.87
76	1	7.19	4.67	-10.35	-12.87
77	1	7.19	4.67	-10.34	-12.86
78	1	7.19	4.66	-10.34	-12.86
79	1	7.18	4.66	-10.33	-12.85
80	1	7.18	4.66	-10.32	-12.84
81	1	7.17	4.66	-10.32	-12.83
82	1	7.17	4.65	-10.31	-12.82
83	1	7.16	4.65	-10.30	-12.81
84	1	7.16	4.64	-10.29	-12.80
85	1	7.15	4.64	-10.29	-12.79
86	1	7.14	4.64	-10.28	-12.78
87	1	7.14	4.63	-10.27	-12.77
88	1	7.13	4.63	-10.26	-12.76
89	1	7.13	4.63	-10.25	-12.75
90	1	7.12	4.62	-10.24	-12.74
91	1	7.11	4.62	-10.23	-12.73
92	1	7.11	4.61	-10.23	-12.72
93	1	7.10	4.61	-10.22	-12.71
94	1	7.10	4.61	-10.21	-12.70
95	1	7.09	4.60	-10.20	-12.69
96	1	7.08	4.60	-10.19	-12.68
97	1	7.08	4.59	-10.18	-12.67
98	1	7.07	4.59	-10.17	-12.66
99	1	7.07	4.59	-10.17	-12.66
100	1	7.06	4.58	-10.16	-12.63
101	1	7.05	4.58	-10.15	-12.62
102	1	7.05	4.58	-10.14	-12.61
103	1	7.04	4.57	-10.13	-12.60
104	1	7.04	4.57	-10.12	-12.59

JAERI-M 82-139

DATE 1982-08-17 PAGE 26

105	1	7.03	4.56	-10.11	-12.58
106	1	7.02	4.56	-10.10	-12.57
107	1	7.02	4.56	-10.10	-12.56
108	1	7.01	4.55	-10.09	-12.55
109	1	7.01	4.55	-10.08	-12.54
110	1	7.00	4.54	-10.07	-12.53
111	1	6.99	4.54	-10.06	-12.51
112	1	6.99	4.54	-10.05	-12.50
113	1	6.98	4.53	-10.04	-12.49
114	1	6.98	4.53	-10.03	-12.48
115	1	6.97	4.52	-10.03	-12.47
116	1	6.96	4.52	-10.02	-12.46
117	1	6.96	4.52	-10.01	-12.45
118	1	6.95	4.51	-10.00	-12.44
119	1	6.94	4.51	-9.99	-12.43
120	1	6.94	4.50	-9.98	-12.41
121	1	6.93	4.50	-9.97	-12.40
122	1	6.92	4.50	-9.96	-12.39
123	1	6.92	4.49	-9.95	-12.38
124	1	6.91	4.49	-9.94	-12.37
125	1	6.91	4.48	-9.93	-12.36
126	1	6.90	4.48	-9.92	-12.35
127	1	6.89	4.47	-9.92	-12.33
128	1	6.89	4.47	-9.91	-12.32
129	1	6.88	4.47	-9.90	-12.31
130	1	6.87	4.46	-9.89	-12.30
131	1	6.87	4.46	-9.88	-12.29
132	1	6.86	4.45	-9.87	-12.28
133	1	6.86	4.45	-9.86	-12.27
134	1	6.85	4.45	-9.86	-12.26
135	1	6.85	4.44	-9.85	-12.25
136	1	6.84	4.44	-9.83	-12.23
137	1	6.82	4.43	-9.81	-12.20
138	1	6.80	4.42	-9.79	-12.18
139	1	6.79	4.41	-9.77	-12.15
140	1	6.77	4.40	-9.74	-12.12
141	1	6.76	4.39	-9.72	-12.09
142	1	6.75	4.38	-9.70	-12.07
143	1	6.73	4.37	-9.68	-12.04
144	1	6.72	4.36	-9.66	-12.02
145	1	6.70	4.35	-9.64	-12.00
146	1	6.69	4.34	-9.63	-11.97
147	1	6.68	4.34	-9.61	-11.95
148	1	6.67	4.33	-9.59	-11.94
149	1	6.66	4.32	-9.58	-11.92
150	1	6.65	4.32	-9.57	-11.90
151	1	6.65	4.31	-9.56	-11.89
152	1	6.64	4.31	-9.55	-11.88
153	1	6.63	4.30	-9.54	-11.87
154	1	6.61	4.29	-9.52	-11.84
155	1	6.60	4.28	-9.49	-11.81
156	1	6.59	4.28	-9.48	-11.79
157	1	6.58	4.27	-9.46	-11.77
158	1	6.57	4.26	-9.44	-11.75
159	1	6.56	4.26	-9.43	-11.73

DATE 1982-08-17 PAGE 27

160	1	6.55	4.25	-9.42	-11.71
161	1	6.54	4.24	-9.40	-11.70
162	1	6.53	4.24	-9.39	-11.68
163	1	6.52	4.23	-9.38	-11.67
164	1	6.51	4.23	-9.37	-11.66
165	1	6.51	4.22	-9.36	-11.64
166	1	6.50	4.22	-9.35	-11.63
167	1	6.49	4.22	-9.34	-11.62
168	1	6.49	4.21	-9.33	-11.61
169	1	6.48	4.21	-9.32	-11.60
170	1	6.47	4.20	-9.31	-11.58
171	1	6.47	4.20	-9.30	-11.57
172	1	6.46	4.19	-9.29	-11.56
173	1	6.45	4.19	-9.28	-11.55
174	1	6.45	4.19	-9.27	-11.54
175	1	6.44	4.18	-9.27	-11.52
176	1	6.43	4.18	-9.26	-11.51
177	1	6.43	4.17	-9.25	-11.50
178	1	6.42	4.17	-9.24	-11.49
179	1	6.41	4.16	-9.23	-11.48
180	1	6.41	4.16	-9.22	-11.46
181	1	6.40	4.15	-9.21	-11.45
182	1	6.39	4.15	-9.20	-11.44
183	1	6.39	4.15	-9.19	-11.43
184	1	6.38	4.14	-9.18	-11.41
185	1	6.37	4.14	-9.17	-11.40
186	1	6.36	4.13	-9.15	-11.39
187	1	6.36	4.13	-9.14	-11.38
188	1	6.35	4.12	-9.13	-11.36
189	1	6.34	4.12	-9.12	-11.35
190	1	6.34	4.11	-9.11	-11.34
191	1	6.33	4.11	-9.10	-11.32
192	1	6.32	4.10	-9.09	-11.31
193	1	6.31	4.10	-9.08	-11.30
194	1	6.31	4.09	-9.07	-11.28
195	1	6.30	4.09	-9.06	-11.27
196	1	6.29	4.08	-9.05	-11.26
197	1	6.28	4.08	-9.04	-11.24
198	1	6.27	4.07	-9.03	-11.23
199	1	6.27	4.07	-9.01	-11.21
200	1	6.26	4.06	-9.00	-11.20
201	1	6.25	4.06	-8.99	-11.18
202	1	6.24	4.05	-8.98	-11.17
203	1	6.23	4.05	-8.97	-11.16
204	1	6.23	4.04	-8.96	-11.14
205	1	6.22	4.04	-8.94	-11.13
206	1	6.21	4.03	-8.93	-11.11
207	1	6.20	4.03	-8.92	-11.10
208	1	6.19	4.02	-8.91	-11.08
209	1	6.19	4.02	-8.90	-11.07
210	1	6.18	4.01	-8.89	-11.05
211	1	6.17	4.01	-8.88	-11.04
212	1	6.16	4.00	-8.87	-11.03
213	1	6.16	4.00	-8.86	-11.02
214	1	6.15	3.99	-8.85	-11.01

DATE 1982-08-17 PAGE 28

215	1	6.15	3.99	-8.84	-11.00
216	1	6.14	3.99	-8.83	-10.99
217	1	6.14	3.98	-8.83	-10.98
218	1	6.14	3.98	-8.83	-10.98
219	1	6.11	3.97	-8.79	-10.94
220	1	6.07	3.94	-8.73	-10.87
221	1	6.03	3.92	-8.68	-10.79
222	1	5.99	3.89	-8.62	-10.73
223	1	5.96	3.87	-8.57	-10.66
224	1	5.92	3.84	-8.52	-10.60
225	1	5.89	3.82	-8.47	-10.54
226	1	5.86	3.80	-8.43	-10.48
227	1	5.83	3.78	-8.38	-10.43
228	1	5.80	3.77	-8.34	-10.38
229	1	5.78	3.75	-8.31	-10.34
230	1	5.76	3.74	-8.28	-10.30
231	1	5.74	3.72	-8.25	-10.27
232	1	5.73	3.72	-8.24	-10.25
233	1	5.72	3.71	-8.23	-10.23
234	1	5.72	3.71	-8.23	-10.23
235	1	5.70	3.70	-8.20	-10.20
236	1	5.66	3.67	-8.13	-10.12
237	1	5.62	3.65	-8.08	-10.05
238	1	5.59	3.63	-8.04	-10.00
239	1	5.56	3.61	-8.00	-9.95
240	1	5.54	3.60	-7.97	-9.91
241	1	5.52	3.58	-7.94	-9.88
242	1	5.50	3.57	-7.91	-9.84
243	1	5.49	3.56	-7.89	-9.82
244	1	5.47	3.55	-7.87	-9.79
245	1	5.46	3.54	-7.86	-9.77
246	1	5.45	3.54	-7.84	-9.75
247	1	5.44	3.53	-7.82	-9.73
248	1	5.43	3.52	-7.81	-9.72
249	1	5.42	3.52	-7.80	-9.70
250	1	5.41	3.51	-7.78	-9.68
251	1	5.40	3.51	-7.77	-9.67
252	1	5.39	3.50	-7.76	-9.65
253	1	5.39	3.50	-7.75	-9.64
254	1	5.38	3.49	-7.74	-9.62
255	1	5.37	3.49	-7.72	-9.61

DATE 1982-08-17 PAGE 29

RESULTING TUBE STRESSES (RADIAL DISTRIBUTION ; WITHOUT OUTER LOADINGS) PLATE TYPE 1

ROW	COLUMN	INNER WALL		OUTER WALL	
		TUBE O.D.	TUBE I.D.	TUBE I.D.	TUBE O.D.
1	1	7.56	4.90	-10.87	-13.52
1	2	5.08	3.37	-6.79	-8.50
1	3	2.90	1.95	-3.65	-4.59
1	4	1.02	0.70	-1.23	-1.55
1	5	-0.55	-0.38	0.64	0.81
1	6	-1.84	-1.29	2.07	2.64
1	7	-2.93	-2.05	3.18	4.06
1	8	-3.81	-2.68	4.04	5.17
1	9	-4.53	-3.20	4.69	6.02
1	10	-5.10	-3.62	5.19	6.67
1	11	-5.57	-3.96	5.57	7.17
1	12	-5.93	-4.24	5.84	7.54
1	13	-6.22	-4.46	6.05	7.81
50	1	7.24	4.70	-10.41	-12.95
50	2	4.85	3.22	-6.48	-8.11
50	3	2.75	1.85	-3.46	-4.36
50	4	0.95	0.65	-1.14	-1.44
50	5	-0.57	-0.39	0.66	0.83
50	6	-1.83	-1.27	2.04	2.60
50	7	-2.86	-2.00	3.11	3.97
50	8	-3.71	-2.81	3.93	5.02
50	9	-4.39	-3.11	4.55	5.84
50	10	-4.95	-3.51	5.03	6.47
50	11	-5.39	-3.84	5.39	6.94
50	12	-5.75	-4.10	5.66	7.30
50	13	-6.02	-4.32	5.85	7.56
100	1	7.06	4.58	-10.16	-12.63
100	2	4.74	3.14	-6.33	-7.92
100	3	2.68	1.81	-3.38	-4.25
100	4	0.92	0.63	-1.11	-1.40
100	5	-0.56	-0.38	0.64	0.81
100	6	-1.78	-1.24	1.99	2.53
100	7	-2.79	-1.95	3.03	3.87
100	8	-3.62	-2.55	3.83	4.90
100	9	-4.29	-3.03	4.44	5.70
100	10	-4.83	-3.43	4.91	6.31
100	11	-5.26	-3.75	5.26	6.78
100	12	-5.61	-4.01	5.52	7.12
100	13	-5.88	-4.21	5.71	7.38
150	1	6.65	4.32	-9.57	-11.90
150	2	4.46	2.96	-5.97	-7.47
150	3	2.53	1.71	-3.19	-4.02
150	4	0.88	0.60	-1.06	-1.34
150	5	-0.51	-0.35	0.59	0.75
150	6	-1.67	-1.16	1.86	2.37
150	7	-2.62	-1.83	2.84	3.62
150	8	-3.39	-2.39	3.59	4.60
150	9	-4.02	-2.84	4.17	5.35
150	10	-4.53	-3.22	4.61	5.92
150	11	-4.94	-3.52	4.94	6.36

DATE 1982-08-17 PAGE 30

RESULTING TUBE STRESSES (RADIAL DISTRIBUTION ; WITHOUT OTHER LOADINGS) PLATE TYPE 1

ROW	COLUMN	INNER WALL		OUTER WALL	
		TUBE O.D.	TUBE I.D.	TUBE I.D.	TUBE O.D.
150	12	-5.26	-3.76	5.19	6.69
150	13	-5.52	-3.95	5.36	6.93
200	1	6.26	4.06	-9.00	-11.20
200	2	4.20	2.79	-5.61	-7.02
200	3	2.37	1.60	-2.99	-3.76
200	4	0.81	0.56	-0.98	-1.24
200	5	-0.50	-0.34	0.57	0.73
200	6	-1.59	-1.10	1.77	2.25
200	7	-2.48	-1.74	2.69	3.44
200	8	-3.21	-2.26	3.40	4.35
200	9	-3.81	-2.69	3.95	5.06
200	10	-4.29	-3.04	4.36	5.60
200	11	-4.67	-3.33	4.67	6.02
200	12	-4.98	-3.56	4.90	6.32
200	13	-5.22	-3.74	5.07	6.55
250	1	5.41	3.51	-7.78	-9.68
250	2	3.62	2.40	-4.84	-6.06
250	3	2.04	1.38	-2.57	-3.24
250	4	0.69	0.47	-0.83	-1.05
250	5	-0.45	-0.31	0.52	0.65
250	6	-1.39	-0.97	1.55	1.98
250	7	-2.17	-1.52	2.35	3.00
250	8	-2.80	-1.97	2.97	3.79
250	9	-3.31	-2.34	3.44	4.41
250	10	-3.73	-2.65	3.79	4.88
250	11	-4.06	-2.89	4.06	5.23
250	12	-4.33	-3.09	4.26	5.50
250	13	-4.54	-3.25	4.41	5.69
255	1	5.37	3.49	-7.72	-9.61
255	2	3.60	2.39	-4.80	-6.01
255	3	2.03	1.37	-2.56	-3.22
255	4	0.69	0.47	-0.83	-1.05
255	5	-0.44	-0.30	0.51	0.64
255	6	-1.37	-0.96	1.53	1.95
255	7	-2.14	-1.50	2.33	2.97
255	8	-2.77	-1.95	2.94	3.76
255	9	-3.28	-2.32	3.40	4.36
255	10	-3.69	-2.62	3.76	4.83
255	11	-4.02	-2.87	4.02	5.18
255	12	-4.29	-3.06	4.22	5.45
255	13	-4.49	-3.22	4.37	5.64